厚生労働省「シームレスな健康情報活用基盤実証事業」

# 処方 ASP システム

# システム仕様書

処方 ASP システム システム仕様書

改定欄 CHANGE

副番 REV	ページ PAGE 項目 ITEM	内 容 C O N T E N T S	作成 DRAWN 日付 DATE	照査 CHECKED	検認 APPROVED

目 次

1. 背景と目的	7
2. 関係者(ステークホルダー)	8
3. 用語の定義	8
4. システムの概要	9
4.1 利用者に提供する機能	9
4.1.1 医師および医療従事者に提供する機能	9
4.1.2 薬剤師および医療従事者に提供する機能	10
4.1.3 患者に提供する機能	11
4.2 電子化情報	11
4.2.1 取り扱い電子化情報の流れ	12
4.2.2 電子化情報の標準化	11
4.2.3 電子化情報の格納場所	13
4.2.4 電子署名の扱い	13
5. システム構造	14
5.1 業務サブシステム構成図	14
5.2 連携する他システム	15
5.3 処理機能記述	15
5.4 サブシステムインターフェース仕様	17
5.4.1 処方E x p	17
5.4.2 調剤Exp	19
5.4.3 診療情報送信	21
5.4.4 処方W e b サービス	23
6. システム機能仕様	25
6.1 新業務フロー	25
6.1.1 利用者と役割	25
6.1.2 医師および医療従事者	25
6.1.3 薬剤師および医療従事者	26
6.2 外部コード一覧	28
6.3 システム処理機能	29
6.3.1 処方E x p	29
6.3.2 調剤Exp	34
6.3.3 診療情報送信	42
6.3.4 処方 Web サービス	43
7. ユーザインターフェース仕様	46
7.1 画面	46
7.1.1 処方Exp	46
7.1.1.1 画面一覧	46
7.1.1.2 画面遷移図	47
7.1.1.3 ログイン画面	48
7.1.1.4 証明書選択画面	48
7.1.1.5 PIN 入力画面	49
7.1.1.6 ヘッダー画面	49
7.1.1.7 ユーザ切替確認画面	50
7.1.1.8 交付待ち画面	50
7.1.1.9 QR コード読み取り画面	51
7.1.1.10 交付待ち処方箋画面	51

7.1.1.11 診療情報参照画面	.52
7.1.1.12 パスワード入力画面	.52
7.1.1.13 送信確認画面	. 53
7.1.1.14 交付済み画面	.53
7.1.1.15 絞込み条件設定画面	. 54
7.1.1.16 交付済み処方箋画面	. 54
7.1.1.17 署名情報画面	.55
7.1.1.18 検証結果画面	.55
7.1.1.19 証明書詳細画面	. 56
7.1.1.20 タイムスタンプ詳細画面	. 56
7.1.1.21 通信ログ画面	.57
7.1.1.22 終了確認画面	.57
7.1.2 調剤Exp	58
7.1.2.1 画面一覧	. 58
7.1.2.2 画面遷移図	. 60
7.1.2.3 ログイン画面	. 62
7.1.2.4 証明書選択画面	. 62
7.1.2.5 PIN 入力画面	. 63
7.1.2.6 ヘッダー画面	. 63
7.1.2.7 ユーザ切替確認画面	. 64
7.1.2.8 受付画面	64
7.1.2.9 会員カード読み取り画面	. 65
7.1.2.10 未受付処方箋画面	. 65
7.1.2.11 受付確認画面	. 66
7.1.2.12 薬局内患者 ID 登録画面	. 66
7.1.2.13 受付完了画面	. 67
7.1.2.14 受付済み処方箋画面	. 67
7.1.2.15 診療情報参照画面	. 68
7.1.2.16 事前調剤処方箋画面	. 68
7.1.2.17 事前調剤確認画面	. 69
7.1.2.18 事前調剤中処方箋画面	. 69
7.1.2.19 調剤面面	. 70
7.1.2.20 調剤実績選択画面	. 71
7.1.2.21 調剤中処方箋画面	72
7.1.2.22 署名確認画面	
7.1.2.23 パスワード入力画面	. 73
7.1.2.24 署名完了画面	73
7.1.2.25 調剤実績送信確認画面	73
71226 調剤実績送信完了画面	74
7.1.9.97 送信洛み両面	74
71228 調剤実績送信済み処方箋画面	75
7.1.2.20 瞬月久頃と旧店のため支西面	. 10
7.1.2.2.9 省石府報西面	. 10
7.1.9.31 証明書詳細面面	. 10
1.1.2.51 皿り目叶/型画山 71939 タイトスタンプ詳細画面	. 10
1.1.2.52 アイムハアマノ 叶州四田	. 11
1.1.2.00 〒 1 Web 出ービス)	. 1 1
1.1.5 た万ASF(WED y ヒヘ)	10
1.1.4 吵凉 lf 秋心口	10
7.2 顺方	
1.2.1 たり E x p	19

7.2.1.1 帳票一覧	
7.2.1.2 患者情報帳票レイアウト	
7.2.1.3 処方情報帳票レイアウト	
7.2.1.4 実績情報帳票レイアウト	
7.2.2 調剤Exp	
7.2.2.1 帳票一覧	
7.2.2.2 患者情報帳票レイアウト	
7.2.2.3 処方情報帳票レイアウト	
7.3 処方ASP(Web サービス)	
7.4 診療情報送信	
7.5 メッセージ仕様	
7.5.1 メッセージー覧	
8. ログファイル仕様	
8.1 ログファイル一覧	94
8.2 処方 Exp ログファイル	
8.2.1 ログファイル名	
8.2.2 取得項目	
8.2.3 取得区分	
8.2.4 保存場所	95
8.3 処方 Exp(診療情報送信)ログファイル	96
8.3.1 ログファイル名	96
8.3.2 取得項目	96
8.3.3 取得区分	96
8.3.4 保存場所	96
8.4 調剤 Exp ログファイル	
8.4.1 ログファイル名	
8.4.2 取得項目	
8.4.3 取得区分	
8.4.4 保存場所	
8.5 診療情報送信ログファイル	
8.5.1 ログファイル名	
8.5.2 取得項目	
8.5.3 取得区分	
8.5.4 保存場所	
8.6 処方Webサービスログファイル	
8.6.1 ログファイル名	
8.6.2 取得項目	
8.6.3 取得区分	
8.6.4 保存場所	
9. データファイル仕様	
9.1 データファイル一覧	101
9.2 処方ディレクトリ	
9.2.1 DB一覧	
9.2.2 テーブル一覧	
9.2.3 処方箋テーブル	
9.3 楽局 DB	
9.3.1 DB一覧	
9.3.2 テーブル一覧	
<b>9.3.3</b> 処万箋情報ケーフル	
9.3.4 調剤実績情報テーブル	104

9.3.5 備考欄情報テーブル	
9.4 処方情報 QR-CSV	
9.4.1 処方情報 QR-CSV フォーマット	
9.4.2 処方情報 QR-CSV と処方情報CDAおよび調剤実績CDAの対応表	
9.5 処方情報CDA	
9.5.1 処方情報CDAフォーマット	
9.5.2 処方情報CDAの出力例	
9.6 調剤実績(NSIPS)	
9.6.1 調剤実績(NSIPS)フォーマット	
9.6.2 調剤実績(NSIPS)と処方情報CDAおよび調剤実績CDAの対応表	
9.7 調剤実績CDA	
9.7.1 調剤実績 CDA フォーマット	
9.7.2 調剤実績CDAの出力例	
9.8 お薬手帳CDA	
9.8.1 お薬手帳CDAフォーマット	
9.9 患者情報 · 診療情報	
9.9.1 患者情報・診療情報フォーマット	
9.10 糖尿病CDA	
9.10.1 糖尿病CDAフォーマット	
9.11 利用者情報	
9.11.1 利用者情報フォーマット	
9.12 利用者 I D	
9.12.1 利用者 I Dフォーマット	
10. 性能・容量	
11. システム構成	
11.1 ハードウエア	
11.1.1 処方 Exp 用クライアント	
11.1.2 調剤 Exp 用クライアント	
11.1.3 処方 Web サービス用サーバ	
11.1.4 診療情報送信用サーバ	
11.2 ネットワーク	
11.2.1 処方 Exp 用クライアント	
11.2.2 調剤 Exp 用クライアント	
11.2.3 処方 Web サービス用サーバ	
11.2.4 診療情報送信用サーバ	
11.3 ソフトウェア	
11.3.1 処方 Exp 用クライアント	
11.3.2 調剤 Exp 用クライアント	
11.3.3 処方 Web サービス用サーバ	
11.3.4 診療情報送信用サーバ	
12. システム運用方針	
13. 設計・製造基準	
14. 関連ドキュメント	

1. 背景と目的

処方箋の電子化については、これまでにも医療情報ネットワーク基盤検討会(以下、「検討会」という。)等で 検討が重ねられ、検討の結果について報告書としてまとめられている。検討会の平成16年9月30日の最終報告 「今後の医療情報ネットワーク基盤のあり方について」において、処方箋の電子化は、制度運用上の課題を克服 する必要があり「現時点においては、処方せん自体を電子的に作成して制度運用することはできない」とされて おり、これを踏まえ「民間事業者等が行う書面の保存等における情報通信の技術の利用に関する法律」(平成16 年法律第149号。いわゆる「e-文書法」)及び厚生労働省令が施行され、作成・保存することを義務付けられて いる文書等の電磁化が認められた後にも、調剤を行うために患者等に交付する処方箋については、「民間事業者 等が行う書面の保存等における情報通信の技術利用に関する法律等の施行等について(平成17年3月31日医政 発第0331009号、薬食発第0331020号、保発第0331005号)」により、同法の適用対象外とされている。

しかしながら、上記最終報告では「将来的に処方せんの電子的作成と制度運用が可能な環境を整備していくこ とが望ましい」とされ、技術的・制度的な環境整備により電子化を目指す方向性が示された。医療に関わるさま ざまな業務の中で、処方および調剤・与薬は、きわめて重要かつ高頻度に行われる行為であり、医療における情 報化・電子化を推進していく中で、処方箋の電子化を進めることは非常に大きな意味を持つと考える。検討会に おいても「処方せんの電子化について(平成20年7月)」の中で、現状における実現こそ困難であるが、今後の 技術や各種施策の進展を見据えつつ、真に有益な処方箋の電子化の実現に向けて、より詳細な検討を行っていく ことの必要性について報告されている。

このような流れの中で、処方箋の電子化に向けての試行と位置付けられるいくつかの実証事業が実施され、それらの実証事業から得られた知見、並びに IT 技術技術の進展等を勘案し、検討会およびその下に設置された「処方箋の電子化の検討に関する作業班」での検討が行われ、その内容について「処方箋の電子化に向けて(案)」 (平成24年4月)として報告された。この報告書では、処方情報の電子化自体は、現在の技術水準ですでに実現可能な段階であるが、処方箋そのものの電子化と処方箋に記載された情報(処方情報)の電子化の間には、技術的・法制的に大きな隔たりがあり、制度として処方箋そのものが電子化されない限り、処方や調剤に関連した情報の電子化が国全体で行われることは難しいとされ、紙媒体の処方箋の電子化の実現に向け検討すべき課題について整理されている。

このような処方箋の電子化に関する背景、動向を踏まえ、本実証事業では医療機関(病院・診療所)、薬局、 患者の観点から以下の検証目的を前提としたシステムを構築する。

(1) 処方箋の電磁的交付のあり方

医療機関からの処方情報の伝達のみならず、調剤結果の医療機関への反映、更には医療機関間での情報共有 及び情報連携の仕組みを通じて、切れ目のない連携を実現し、医療機関と薬局間での職種の境界を超えた連 携を別途構築する医療機関間の情報連携基盤上で検証する。

法令に基づく記名・押印を要する医療文書の流通に際して、真正性の確保を目的とした医師、薬剤師の HPKI 署名用電子証明書を利用し、セキュリティ対策として HPKI 認証用電子証明書を利用し安全性と利便性を運 用面から検証する。

(2) 処方情報、調剤情報の連携(マッチング)

処方箋の書面での交付を実施しつつ、医療機関と薬局間の情報共有(処方と調剤情報の行きと戻り、マッチング)の仕組みを別途構築する医療機関間の情報連携基盤上に構築し、適切な情報流通の仕組みとセキュリティ要件等を技術的側面から検証する。

本書は、シームレスな健康情報活用基盤実証事業 要件定義書における「シームレスな地域連携医療の実現」の一環である「処方情報の電子化」を実証対象としたシステム仕様について記述する。

# 2. 関係者(ステークホルダー)

システム仕様に関わる関係者(ステークホルダー)について述べる。

表 2-1 関係者一覧

関係者	役割
患者	本実証事業に参加する患者。参加医療機関および参加調剤薬局を利用
	する事により、電子化された処方箋に関る運用が行われる。
医師及び医療従事者	本実証事業に参加する医療機関(病院およびクリニック)において、
	電子化された処方箋の交付を行う。電子化された処方箋の交付には、
	HPKI カードを利用した医師の署名が必須となる。
薬剤師及び医療従事者	本実証事業に参加する保険薬局にて、電子化された処方箋の受付およ
	び調剤実績のフィードバックを行う。調剤実績フィードバックには、
	HPKI カードを利用した薬剤師の署名が必須となる。
サポートセンター	本実証事業の参加者の管理およびシステムの操作や現象に関する問
	合せ窓口業務を行う。
病院情報システム	本実証事業に参加する医療機関(病院およびクリニック)の病院情報
ベンダー	システムの導入ベンダーであり、処方箋情報の出力(QR コード印字、
	ファイル出力)に関る調整を行う。
保険薬局システム	本実証事業に参加する保険薬局のシステム導入ベンダーであり、電子
ベンダー	化された処方箋の取り込み(QR コード読込み、ファイル読込み)、調
	剤実績の出力(NSIPS)に関る調整を行う。

# 3. 用語の定義

本書で使用する用語の定義は、「シームレスな健康情報活用基盤実証事業システム仕様書」と同様とする。

## 4. システムの概要

処方 ASP システムは、医療機関(病院や診療所)において病院情報システムから発行された処方箋の受付を行い電子的に交付する機能、病名や検査結果、糖尿病情報などを送信する診療情報送信機能、および、保険薬局において電子的に交付された処方箋に基づき調剤し電磁的にフィードバックする機能、さらに、それらの機能とデータセンター上の情報連携システム、どこでも MY 病院システムとの連携および処方箋の交付管理を行う WEB サービス機能で構成される。

処方 ASP システムの対象範囲を、図 4-1 シームレスな健康情報活用基盤実証事業システムの概要図と処方 ASP システムの対象範囲に示す。本仕様書の記述範囲は、太枠部分である。



図 4-1 シームレスな健康情報活用基盤実証事業システムの概要図と処方 ASP システムの対象範囲

## 4.1 利用者に提供する機能

#### 4.1.1 医師および医療従事者に提供する機能

① 電子処方箋交付機能

医療機関(病院や診療所)の病院情報システムから出力された処方箋情報を取り込み、電子化された 処方箋情報(以降、電子処方箋と称す)を作成する。さらに、電子処方箋に HPKI 電子署名を付与し、 保険薬局で利用可能となる様に交付を行う。また、交付前の電子処方箋は、削除可能とする。

② 調剤実績参照機能

交付済の電子処方箋を、交付日付範囲、患者番号、患者名、担当医師名を指定して検索し参照可能と する。また、未調剤の電子処方箋は、交付の取り消しを可能とする。さらに、調剤済の電子処方箋は、 調剤実績が付加された調剤済処方情報(以降、調剤済電子処方箋と称す)として参照可能となる。調 剤実績が表示されるため、次回の診療に活用可能となる。

③ 診療情報送信機能

医療機関(病院や診療所)の病院情報システムから出力された病名や検査結果、糖尿病情報などの診療情報を送信する。これにより、連携医療機関(病院、診療所および保険薬局)から診療情報閲覧可能となりシームレスな診療が可能となる。さらに、糖尿病情報は、患者がどこでも MY 病院ポータルを利用して参照可能となる。

④ 患者基本情報·診療情報閲覧機能

情報連携ポータル画面を表示して連携医療機関(病院、診療所および保険薬局)の診療情報を参照する。これにより、連携医療機関(病院、診療所および保険薬局)から登録した診療情報が参照可能となりシームレスな診療が可能となる。

⑤署名検証機能

電子処方箋および調剤済電子処方箋の署名検証を行い、医師または、薬剤師の電子署名が正しく、文 書が改竄されていない事を確認する。

- 4.1.2 薬剤師および医療従事者に提供する機能
  - ① 電子処方箋受付機能

患者に提示された会員証を利用して未調剤の電子処方箋を検索し、受付を行う。受付後は、受付済みの状態となり、他の保険薬局では、利用できなくなる。また、処方内容を2次元バーコード(QRコード)または、CSVファイルにて提供し、保険薬局システムに読み取り機能があれば処方入力業務の軽減が可能となる。

② 電子処方箋事前受付機能

患者から電話連絡等で事前調剤の希望を受けた場合、伝えられた会員番号にて未調剤の電子処方箋を 検索し、事前受付を行う。事前受付後は、他の保険薬局に事前受付中と表示されるが受付可能となる。 これは、患者が事前調剤の希望した薬局とは、別の薬局に行く事も想定している為である。事前受付 後は、処方内容を2次元バーコード(QRコード)または、CSVファイルにて提供するため、保険薬局シ ステムに読み取り機能があれば調剤レセコンへの処方入力業務の軽減が可能となる。なお、事前受付 の処方箋は、患者が会員証を保険薬局に提示し、電子処方箋受付を実施する必要がある。

③ 患者基本情報·診療情報閲覧機能

情報連携ポータル画面を表示して連携医療機関(病院、診療所および保険薬局)の診療情報を参照する。これにより患者に対する服薬指導などに活用可能となる。

④ 調剤実績情報作成機能

保険薬局システムより出力された調剤実績情報(NSIPS)を取り込み、受付した電子処方箋と紐付けを行い、さらに画面から入力された疑義照会にて調剤済電子処方箋を作成する。更に HPKI 電子署名を付与する。

また、電子処方箋の調剤実績の紐づけ、および受付、事前受付の中止を可能とする。

⑤ 調剤実績情報送信機能

HPKI 電子署名を施した調剤済電子処方箋を交付元の医療機関にフィードバックする。複数指定により 一括での送信も可能とする。

⑥ お薬手帳情報機能

事前に患者の同意がある場合は、調剤実績情報送信のタイミングでお薬手帳情報をどこでも MY 病院シ ステムに送信する。これにより、患者の手間を省き、簡単にお薬手帳情報を蓄積可能となる。

⑦ 調剤済電子処方箋参照機能
 調剤済電子処方箋を、交付日付範囲、調剤日付範囲、患者名、診療科名、処方施設名、処方医師名を
 指定して検索し参照可能とする。

⑧ 署名検証機能

電子処方箋および調剤済電子処方箋の署名検証を行い、医師または、薬剤師の電子署名が正しく、文 書が改竄されていない事を確認する。

- 4.1.3 患者に提供する機能
  - ① 診療情報送信機能

医療機関(病院や診療所)にて病院情報システムから出力された糖尿病情報をどこでも MY 病院システムに送信する。これにより、患者自ら、どこでも MY 病院に登録する手間を省き、簡単に糖尿病情報を 蓄積、参照可能となる。

② お薬手帳情報機能

保険薬局にて、事前に患者の同意がある場合は、調剤実績情報送信のタイミングでお薬手帳情報をど こでも MY 病院システムに送信する。これにより、患者自ら、どこでも MY 病院に登録する手間を省き、 簡単にお薬手帳情報を蓄積、参照可能となる。

- 4.2 電子化情報
- 4.2.1 取り扱い電子化情報と標準化

処方ASPシステムで、取り扱う電子化情報と標準フォーマットを表 4-1 に示す

No.	電子化情報	標準フォーマット
		処方せんデータ標準化インターフェース仕様書-2次元シンボル対応-
1	加大悖和 OD CCV	第1版 (Version1)
1	1 处力情報 QR-CSV —	処方せんデータ標準化インターフェース仕様書-2次元シンボル対応-
		第2版 (Version2)
0	如士桂却でDA	電子的処方指示·調剤実施情報提供書CDA 記述仕様
2	<sup>火ビ</sup> 力 情報 C D A	Version 0.99 準拠
0	NEIDE	新調剤システム標準 I F 共有仕様書 VER.1.04.01
3	NSIPS	
		電子的処方指示・調剤実施情報提供書CDA 記述仕様 Version 0.99
4	前別天順CDA	準拠
		SS-MIX2標準化ストレージ仕様書
		<ul> <li>・基本情報(ADT-00)</li> </ul>
		・アレルギー (ADT-61))
	患者情報・診療情報	<ul> <li>病名(PPR-01)</li> </ul>
Б		<ul> <li>・処方内容(OMP-01)</li> </ul>
0		<ul> <li>・検査結果(OML-11)</li> </ul>
		<ul> <li>・入院歴(ADT-22)</li> </ul>
		<ul> <li>・検体検査オーダ(OML-01)</li> </ul>
		・食事オーダ (OMD)
		<ul> <li>・退院実施(ADT-52)</li> </ul>
		電子版お薬手帳データフォーマット仕様書 2012年2月版
6	お薬手帳CSV	電子版お薬手帳データフォーマット仕様書Ver. 1. 0
		2012年9月
7	糖尿症CDA	どこでもMY病院糖尿病記録に関するCDA作成ガイドラインV0.8
'		

表 4-1 電子化情報と標準フォーマット

## 4.2.2 電子化情報の利用経路

処方ASPシステムで、取り扱う電子化情報の利用経路を表 4-2示す。

No	電子化フォーマット	内容	主な利用経路
1	処方情報QR-CSV	処方指示情報	病院→処方ASP
2	処方情報CDA	電子処方箋	処方ASP→保険薬局
3	NSIPS	調剤実績情報	保険薬局→処方ASP
4	調剤実績CDA	調剤済み電子処方箋	処方ASP
5	患者情報・診療情報	患者情報・診療情報	病院→処方ASP→情報連携システム
6	お薬手帳CSV	おくすり手帳情報	保険薬局→処方ASP→どこでもMY病院
7	糖尿病CDA	糖尿病情報	病院→処方ASP→どこでもMY病院

## 表 4-2 取り扱い電子化情報と流れ

# 4.2.3 電子化情報の生成順番

処方ASPシステムで、取り扱う電子化情報の生成順を図 4-1 示す。



図 4-2 取り扱い電子化情報と流れ

## 4.2.4 電子化情報の格納場所

取り扱い電子化情報の格納場所を表 4-3 に示す。

No	電子化フォーマット	内容	保管場所
1	処方情報QR-CSV	処方指示情報	処方ASP内
2	処方情報CDA	電子処方箋	処方ASP、SS-MIX2形式ストレージの拡
			張領域
3	NSIPS	調剤実績情報	処方ASP内
4	調剤実績CDA	調剤済み電子処方箋	情報連携システム、SS-MIX2形式ストレー
			ジの拡張領域
5	患者情報・診療情報	患者情報・診療情報	情報連携システム、SS-MIX2形式ストレー
			ジの標準領域
6	お薬手帳CSV	おくすり手帳情報	MY病院システム、SS-MIX2形式ストレー
			ジの拡張領域
7	糖尿病CDA	糖尿病情報	情報連携システム、SS-MIX2形式ストレー
			ジの拡張領域

## 4.2.5 電子署名の扱い

医師が処方箋交付時に実施する電子署名および、薬剤師が調剤実績をフィードバック時に実施する電子署名の 方法を記す。

(1) 処方情報 CDA に付与する電子署名

医師が処方箋交付時に実施する電子署名は、処方情報 CDA の処方指示セクションに対してタイムスタンプ付の XML 署名を実施する。

処方指示 CDA	
code="01" - 文書コード	
処方指示セクション	
処方者署名	
	J

図 4-3 処方情報 CDA に付与する署名

(2) 調剤実績 CDA に付与する電子署名

薬剤師が調剤実績をフィードバック時に実施する電子署名は、調剤実績 CDA の文書全体に対してタイムス タンプ付の XML 署名を実施する。文書全体に対し調剤者署名を施す理由は、調剤完了後に、文書全体 の改竄を抑制するためである。

調剤実績 CDA code=" <mark>02</mark> " - <b>文書コー</b> ド
<ul><li>処方指示セクション</li><li>処方者署名</li></ul>
調剤実施セクション
調剤者署名

図 4-4 調剤実績 CDA に付与する署名

5. システム構造

# 5.1 業務サブシステム構成図

処方ASPシステムは、病院およびクリニックで利用する処方Exp、保険薬局で利用する調剤Exp、中核病院で利用する診療情報送信および、それぞれのサブシステムとの通信を介して連携する処方Webサービスで構成される。処方ASPシステム構成図を図5-1に示す。



図 5-1 電磁的交付処方箋システム構成図

## 5.2 連携する他システム

処方ASPシステムと連携する他システムの概要を表 5-1 に記す。

No.	他システム	概要
1	病院情報システム (HIS)	医療機関が院内で利用しているシステムである。
2	保険薬局システム	保険薬局が薬局内で利用しているシステムである。
3	認証・認可システム	シームレスな健康情報活用基盤実証事業システムの認証および認可
		を行うシステムである。
4	ID管理システム	シームレスな健康情報活用基盤実証事業システムの利用者情報、会員
		ID、医療機関のIDとの紐づけ等を行うシステムである。
5	情報連携システム	シームレスな健康情報活用基盤実証事業システムに参加している病
		院、診療所、保険薬局がシームレスに診療情報を参照するシステムで
		ある。
6	どこでもMY病院	シームレスな健康情報活用基盤実証事業システムに参加している患
	システム	者が自らの健康情報を管理するためのシステムである。

## 表 5-1 処方ASPシステムと連携する他システム

## 5.3 処理機能記述

処方ASPシステムを構成する、処方Exp、調剤Exp、診療情報送信、処方Webサービスサブシステムの概要および他システムとの連携範囲を表 5-2 に記述する。

No.	サブシステム	概要/他システムとの連携範囲		
1	処方Exp	医療機関において電子処方箋を交付および調剤実績を参照する機能。また、		
		中核病院以外の病院情報システムから発行された患者情報、診療情報を送信		
		する機能。		
		(他システムとの連携範囲)		
		認証・認可システム	能登北部情報連携基盤へのログオン	
		病院情報システム	処方情報QR-CSVの取得	
			患者情報、診療情報の取得	
			糖尿病CDAの取得の取得	
		処方W e b サービス	処方情報CDAの送信	
			調剤実績CDAの取得	
			患者情報、診療情報の取得	
			糖尿病CDAの取得	
			·	
2	調剤Exp	保険薬局において電子的	に交付された処方箋に基づき調剤し電磁的にフ	
		ィードバックする機能。		
		(他システムとの連携範囲	围)	
		認証・認可システム	能登北部情報連携基盤へのログオン	
		保険薬局システム	処方情報QR-CSVの送信	
			調剤実績の取得	
		処方W e b サービス	処方情報CDAの取得	
			調剤実績CDAの送信	
			お薬手帳CDAの送信	
			·	

表 5-2 サブシステムの概要および他システムとの連携範囲

No.	サブシステム	概要/他システムとの連携範囲		
3	診療情報送信	中核病院の病院情報システムから発行された患者情報、診療情報を送信す		
		る機能。		
		(他システムとの連携範囲	1)	
		病院情報システム	患者情報、診療情報の取得	
			糖尿病CDAの取得の取得	
		処方W e b サービス	患者情報、診療情報の送信	
			糖尿病CDAの取得の送信	
4	処方W e b サービス	データセンター上の情報	連携システム、どこでも MY 病院システムとの連	
		携および処方箋の交付管理	里を行う WEB サービス機能	
		(他システムとの連携範囲	围)	
		認証・認可システム	利用者 I Dの取得	
		I D管理システム	利用者情報の取得	
		処方Exp	処方情報CDAの登録	
			調剤実績CDAの登録	
			患者情報、診療情報の登録	
		糖尿病CDAの登録		
		調剤Exp	処方情報CDAの登録	
			調剤実績CDAの登録	
			お薬手帳CDAの登録	
		情報連携システム	調剤実績CDAの登録	
			患者情報、診療情報の登録	
		どこでもMY病院シ	お薬手帳CDAの送信	
		ステム	糖尿病CDAの取得の送信	

5.4 サブシステムインターフェース仕様

5.4.1 処方Exp

処方Expのサブシステム連携図を図 5-2 に示す。太枠の部分が対象である。また、それぞれのシステムとのインターフェースを記す。



図 5-2処方Expのサブシステム連携図

- (1) 認証・認可システム
  - ① 能登北部情報連携基盤へのログオン
    - a)連携方式
      - ・処方WebサーバのURLを指定する事により以下の処理を実施する。
        - ・ICカード(医師の日医HPKIカードまたは、医療従事者のPKIカード)の証明書の表示
        - ・ICカードのPIN入力の要求
        - ・認証・認可システムにて正常に認証された場合、リバースプロキシ方式で接続
    - b) フォーマット

特になし

- (2) 病院情報システム(HIS)
  - ① 処方情報QR-CSVの受信

- a)連携方式
  - 以下の2種類の方法で連携可能とする。
  - ・CSVファイルを共有フォルダに配置するファイル連携。
  - ・紙の処方箋に印刷された2次元バーコードをバーコードスキャナで読み込むQRコード連携。
- b) フォーマット
  - 保健医療福祉情報システム工業会(JAHIS)
  - ・処方せんデータ標準化インターフェース仕様書-2次元シンボル対応-第1版(Version1) ・処方せんデータ標準化インターフェース仕様書-2次元シンボル対応-第2版(Version2)
  - ※いずれのバージョンも2012年02月23日改定版を対象とする。
- ②患者情報、診療情報の受信
  - a) 連携方式
    - ・テキストファイルを共有フォルダに配置するファイル連携。
  - b) フォーマット
    - 日本医療情報学会(JAMI)

SS-MIX2標準化ストレージ仕様書

- ③糖尿病CDAの受信
  - a)連携方式

・XMLファイルを共有フォルダに配置するファイル連携。

- b) フォーマット
  - 能登北部実証事業

・どこでもMY病院糖尿病記録に関するCDA作成ガイドラインV0.8

- (3) 処方 Web サービス
  - ①処方情報CDAの送信
    - a)連携方式

・対象ファイルをBASE64でエンードしHTTPプロトコルによるファイル転送。

- b) フォーマット
  - 東京大学

・電子的処方指示・調剤実施情報提供書 CDA 記述仕様 Version 0.99 準拠

②調剤実績CDAの受信

## a)連携方式

- ・対象ファイルをBASE64でエンードしHTTPプロトコルによるファイル転送。
- b) フォーマット
   東京大学
   エデスソリートドニー 部列中休は知得川市 アレマント(1) キャート 0.00 \*\*\* 切
  - ・電子的処方指示・調剤実施情報提供書 CDA 記述仕様 Version 0.99 準拠
- ③患者情報、診療情報の送信
  - a)連携方式
    - ・対象ファイルをBASE64でエンードしHTTPプロトコルによるファイル転送。
  - b) フォーマット

日本医療情報学会(JAMI)

- ・SS-MIX2標準化ストレージ仕様書
- ④糖尿病CDAの送信
  - a)連携方式

・対象ファイルをBASE64でエンードしНТТРプロトコルによるファイル転送。

b) フォーマット

能登北部実証事業

・どこでもMY病院糖尿病記録に関するCDA作成ガイドラインV0.8

## 5.4.2 調剤Exp

調剤Expのサブシステム連携図を図5-3 に示す。太枠の部分が対象である。また、それぞれのシステムとのインターフェースを記す。



図 5-3 調剤 Expのサブシステム連携図

(1) 認証・認可システム

①能登北部情報連携基盤へのログオン

- a)連携方式
  - ・処方 Web サーバの URL を指定する事により以下の処理を実施する。
    - ・IC カード(薬剤師の日薬 HPKI カードまたは、医療従事者用の PKI カード)の証明書選択
    - ・IC カードの PIN 入力
    - ・認証・認可システムにて正常に認証された場合、リバースプロキシ方式で接続
- b) フォーマット 特になし
- (2) 処方Webサービス

①処方情報CDAの受信

- a)連携方式
  - ・対象ファイルをBASE64でエンードしHTTPプロトコルによるファイル転送。

- b) フォーマット
  - 東京大学

・電子的処方指示・調剤実施情報提供書CDA 記述仕様 Version 0.99 準拠

- (3) 保険薬局システム
  - ①処方情報QR-CSVの送信
    - a)連携方式
      - 以下の3種類の方法で連携可能とする。
      - ・CSVファイルを共有フォルダに配置するファイル連携。
      - ・2次元バーコードを画面に表示。バーコードスキャナで読み込むQRコード連携。
      - ・2次元バーコードを紙に印刷。バーコードスキャナで読み込むQRコード連携。
    - b) フォーマット

保健医療福祉情報システム工業会(JAHIS)

- ・処方せんデータ標準化インターフェース仕様書-2次元シンボル対応-第1版(Version1) ・処方せんデータ標準化インターフェース仕様書-2次元シンボル対応-第2版(Version2) ※いずれのバージョンも2012年02月23日改定版を対象とする。
- ②調剤実績の受信
  - a)連携方式
    - 以下の2種類の方法で連携可能とする。
    - ・CSVファイルを共有フォルダに配置するファイル連携。
    - ・CSVファイルをUSBから参照フォルダに配置するファイル連携。
  - b) フォーマット
    - 日本薬剤師会
    - ・新調剤システム標準 I F 共有仕様書 VER.1.04.01
- (4) 処方Webサービス
  - 調剤実績CDAの送信
    - a)連携方式
      - ・対象ファイルをBASE64でエンードしHTTPプロトコルによるファイル転送。
    - b) フォーマット

東京大学

- ・電子的処方指示・調剤実施情報提供書CDA 記述仕様 Version 0.99 準拠 ②お薬手帳CDAの送信
  - a) 連携方式

・対象ファイルをBASE64でエンードしHTTPプロトコルによるファイル転送。

- b) フォーマット
  - 保健医療福祉情報システム工業会(JAHIS)
    - ・電子版お薬手帳データフォーマット仕様書Ver. 1.0 2012年9月

## 5.4.3 診療情報送信

診療情報送信のサブシステム連携図を図5-4に示す。太枠の部分が対象である。また、それぞれのシステム とのインターフェースを記す。



図 5-4 診療情報送信のサブシステム連携図

- 病院情報システム(HIS)
  - ①患者情報、診療情報の受信
    - a)連携方式
      - ・テキストファイルを共有フォルダに配置するファイル連携。
    - b) フォーマット
      - 日本医療情報学会(JAMI)
      - SS-MIX2標準化ストレージ仕様書
  - ②糖尿病CDAの受信
    - a)連携方式
      - ・XMLファイルを共有フォルダに配置するファイル連携。
    - b) フォーマット
      - 能登北部実証事業
      - ・どこでもMY病院糖尿病記録に関するCDA作成ガイドラインV0.8

- (2) 処方 Web サービス
  - ①患者情報、診療情報の送信
    - a)連携方式
      - ・SOAPによるメッセージ交換を利用した連携。
    - b) フォーマット
      - 日本医療情報学会(JAMI)
      - ・SS-MIX2標準化ストレージ仕様書
  - ②糖尿病CDAの送信
    - a)連携方式
      - ・SOAPによるメッセージ交換を利用した連携。
    - b) フォーマット
      - 能登北部実証事業
      - ・どこでも MY 病院糖尿病記録に関するCDA作成ガイドラインV0.8

#### 5.4.4 処方Webサービス

処方Webサービスのサブシステム連携図を図5-5に示す。太枠の部分が対象である。また、それぞれのシステムとのインターフェースを記す。



図 5-5 処方Webサービスのサブシステム連携図

(1) 認証・認可システム

①利用者 I Dの取得

- a)連携方式
  - ・認証・認可システムにて正常に認証された場合、HTTPヘッダに付与される。
- b) フォーマット
  - ・認証・認可システム仕様書
- ID管理システム

①利用者情報の取得

- a) 連携方式
  - ・SOAPによるメッセージ交換を利用した連携。
- b) フォーマット
  - ・ID管理システム仕様書

(3) 情報連携システム

①調剤実績CDAの登録

a)連携方式

・情報連携システムのSS-MIXストレージに直接配置するファイル連携。

- b) フォーマット
  - 東京大学

・電子的処方指示・調剤実施情報提供書 CDA 記述仕様 Version 0.99 準拠 ③患者情報、診療情報の登録

- a) 連携方式
  - ・情報連携システムのSS-MIXストレージに直接配置するファイル連携。
- b) フォーマット
   日本医療情報学会(JAMI)
   ・SS-MIX2標準化ストレージ仕様書
- (4) どこでもMY病院システム
  - ①お薬手帳CDAの送信
    - a)連携方式
      - ・対象ファイルのCSVファイルを共有フォルダに配置するファイル連携。
    - b) フォーマット
      - 日本医療情報学会(JAMI)
      - ・SS-MIX2標準化ストレージ仕様書
  - ②糖尿病CDAの送信
    - a)連携方式
      - ・対象ファイルのXMLファイルを共有フォルダに配置するファイル連携。
    - b) フォーマット
      - 能登北部実証事業
      - ・どこでもMY病院糖尿病記録に関するCDA作成ガイドラインV0.8

6. システム機能仕様

- 6.1 新業務フロー
- 6.1.1 利用者と役割

処方ASPシステムの利用者および役割と利用権限を表 6-1 に示す。

No.	利用者	役割	利用権限
1	医師	医療機関において、病院情報システムから発行された処方箋の受付	すべての機能の利用権限を有する。
2	医療従事者 (医療機関)	を行い、電子処方箋の交付を行う。 電子処方箋の交付には、HPKIカー ドを利用した署名が必須である。	HPKI カードを利用した署名以外の機 能の利用権限を有する。
3	薬剤師	保険薬局において、電子処方箋の 受付および調剤済み電子処方箋の フィードバックを行う 調剤実績	すべての機能の利用権限を有する。
4	医療従事者 (保険薬局)	フィードバックには、HPKIカード を利用した署名が必須である。	HPKI カードを利用した署名以外の機 能の利用権限を有する。

表 6-1 利用者および役割と利用権限

## 6.1.2 医師および医療従事者

医師および医療従事者の業務処理の流れを表 6-2 に示す。

No.	項目/タイミング	操作先	操作
1	処方箋の発行	病院情報システム	・処方オーダなど、診療情報を登録する。
	患者の診察時		・処方箋(紙)を発行する。
2	電子処方箋の交付	処方Exp	・紙の処方箋に印刷された2次元バーコードをバー
	患者の診察後		コードスキャナで読み込み登録する。
	(患者が薬局に行く		※CSVファイルで連携する場合は、不要。
	前)		・登録された電子処方箋の内容を確認する。
			・情報連携システムにリンクして診療情報を確認
			する。
			・登録された電子処方箋の内容に問題がある場合
			は、電子処方箋の削除を行う。
			・登録された電子処方箋に対して日医 HPKI カード
			を利用して電子署名を付与する。(医師のみ可能)
			・電子署名付きの電子処方箋を交付する。
3	調剤実績の参照	処方Exp	・交付済み電子処方箋の内容を確認する。
	次回の診察時		・情報連携システムにリンクして診療情報を確認
	(処方オーダ前)		する。
			・署名検証を実施して、医師および薬剤師の電子
			署名が正しい事を確認する。
			・必要に応じて交付済み電子処方箋の削除を行う。
			※保険薬局で未受付の場合のみ可能。
			・交付済み電子処方箋が調剤済みの場合、調剤実績
			が処方情報を並べて表示される。調剤実績を把握
			して診察に役立てる。
		情報連携システム	・調剤実績を参照する。
			・調剤実績を把握して診察に役立てる。

表	6-2	医師および医療従事者の業務処理の流れ
---	-----	--------------------

# 6.1.3 薬剤師および医療従事者

薬剤師および医療従事者の業務処理の流れを表 6-3 に示す。

表	6-3	薬剤師お	よび医療	従事者の	)業務処理	の流れ
	00				ホリヘエ	· / 1/104 0

No.	項目/タイミング	操作先	操作
1	電子処方箋の事前	調剤Exp	・会員証に記載している会員番号を口頭で確認
	受付		する。
	電話で依頼を受けた		・会員番号を利用して電子処方箋を確認する。
	時		・電子処方箋の署名検証を実施して、医師の電子
			署名が正しい事を確認する。
			・電子処方箋の事前受付を行う。
			※これにより他の保険薬局では事前受付中と
			表示される。
			※事前受付は、患者が来院する前に薬の準備を行
			い、患者来院時の待ち時間を少なくする為の処理
			です。
			※直接患者が来院した場合は、実施する必要はあり
			ません。
2	電子処方箋の受付	調剤Exp	・会員カードを利用して電子処方箋を確認する。
	患者の来院時		・情報連携システムにリンクして診療情報を確認
			する。
			・電子処方箋の署名検証を実施して、医師の電子
			署名が正しい事を確認する。
			・電子処方箋の受付を行う。
			※これにより他の保険薬局では受付不可となる。
3	電子処方箋の調剤	調剤Exp	・電子処方箋の内容に疑義があれば病院に問合せ、
	電子処方箋の受付ま		疑義照会内容を登録する。
	たは、電子処方箋の		・必要に応じて受付または、事前受付の削除を行う。
	事前受付後		・以下のいずれかの方法により調剤対象の電子処方
			箋情報の処方情報を出力する。
			①2次元バーコードを画面に表示。
			②2次元バーコードを紙に印刷。
			③CSVファイル形式で保存。
			※調剤Expと保険薬局システムが直接接続
			出来ない場合は、USBメモリ経由で連携。
		保険薬局システム	・以下のいずれかの方法により調剤対象の電子処方
			箋情報を取込む。
			①画面に表示された2次元バーコード。
			②紙に印刷された2次元バーコード。
			③CSVファイル形式で保存された情報。
			※調剤Expと保険薬局システムが直接接続
			出来ない場合は、USBメモリ経由で連携。
			④紙の処方箋に印刷された2次元バーコード。
			・調剤を実施する。

No.	項目/タイミング	操作先	操作
4	調剤実績の登録	保険薬局システム	・調剤実績を出力する。
	調剤完了後		※調剤Expと保険薬局システムが直接接続
			出来ない場合は、USBメモリ経由で連携。
		調剤Exp	・保険薬局システムから出力された調剤実績を
			取込む。
			※調剤Expと保険薬局システムが直接接続
			出来ない場合は、USBメモリ経由で連携。
			・取込んだ調剤実績と電子処方箋を紐づける。
			※候補が複数存在する場合は、選択する。
			・必要に応じて取込んだ調剤実績の紐づけ、受付
			または、事前受付の削除を行う。
			・疑義照会、服薬指導情報を登録する。
			・登録された調剤実績に対して日医 HPKI カード
			を利用して電子署名を付与する。(薬剤師のみ可能)
			・電子署名付きの調剤済み電子処方箋を医療機関
			に送信(フィードバック)する。

# 6.2 外部コード一覧

SS-MIX2形式ストレージに格納するデータ識別を表 6-4 に示す。データ種別は、SS-MIX2 標準化ストレージ仕様で定義されている値としている。なお、、データ登録先が拡張ストレージのデータ種別は、独自のコードである。

No.	データ識別	データ項目名	データ登録先	形式
1	ADT - 00	基本情報	標準ストレージ	HL7
2	ADT-61	アレルギー	標準ストレージ	HL7
3	P P R – 0 1	病名	標準ストレージ	HL7
4	OMP-01	処方内容	標準ストレージ	HL7
5	OML-01	検体検査オーダ	標準ストレージ	HL7
6	OML-11	検査結果	標準ストレージ	HL7
7	OMD	食事オーダ	標準ストレージ	HL7
8	ADT - 22	入院歴	標準ストレージ	HL7
9	ADT - 52	退院実施	標準ストレージ	HL7
10	S S T E X – 0 1	開示範囲	拡張ストレージ	XML
11	S S T E X – 1 1	お薬手帳	拡張ストレージ	XML
12	S S T E X – 5 0	電子処方箋 調剤済み電子処方箋(調剤実績)	拡張ストレージ	XML
13	S S T E X – 5 1	糖尿病記録	拡張ストレージ	XML
14	S S T E X – 5 2	閾値設定	拡張ストレージ	XML
15	S S T E X – 5 3	自己管理データ	拡張ストレージ	XML
16	S S T E X – 8 5	紹介状	拡張ストレージ	XML
17	S S T E X – 9 9	その他	拡張ストレージ	XML

表 6-4 データ識別一覧

## 6.3 システム処理機能

## 6.3.1 処方Exp

(1) ログイン機能

処方Expを起動すると最初に行う機能であり、ICカードを利用して、能登北部情報連携基盤へログイン認証確認を行う。ログインに成功した場合のみ以降の機能を利用可能とする。

a) 医師の場合

日本医師会発行のHPKIカードをICカードW/Rに挿入して、医師の方ボタンを押す事により医療認証基盤で医師の資格を確認後、能登北部情報連携基盤のログイン認証を実施する。

b) 医療従事者の場合

能登北部医師会発行のPKIカードをICカードW/Rに挿入して、医療従事者の方ボタンを押す事 により能登北部情報連携基盤のログイン認証を実施する。

- c)能登北部情報連携基盤のログイン認証確認
  - i)証明書選択処理 利田士 5 江田書 5 源

利用する証明書を選択可能とする。また、証明書選択処理をキャンセル可能とし、その場合は、初 期画面を表示する。なお、HPKIカードの場合は、証明書選択処理を省略可能とする。

- ii) PIN入力処理 PCカードのPINを入力可能とする。PINが誤っている場合は、その旨、メッセージを表示し て再入力可能とする。また、PIN入力処理をキャンセル可能とし、その場合は、初期画面を表示 する。
- iii) ログオン認証
   ログイン認証が成功した場合、交付待ち画面を表示する。ログオン認証が失敗した場合は、その旨、
   メッセージを表示して初期画面を表示する。
- (2) 交付待ち機能

正常にログインされた場合に表示される機能であり、ログイン施設名とユーザ名の表示を行う。また、交 付待ちの処方箋の管理を行う。

a) 交付待ち処方箋のQRコード読込み 処方せんを追加ボタンによりQRコード読み取り画面を表示可能とする。QRコード読み取り画面は、 病院情報システムから発行された紙の処方箋に印字されている処方箋QRをQRコードスキャナで読 み込み、交付待ち処方箋として取り込み可能とする。また、読み込んだQRコードは、交付待ち処方 箋として取り込み後に画面をクリアし、続けて別の処方箋QRのQRコードを読み込み可能とする。

取り込みに失敗した場合、その旨、メッセージを表示して取り込み処理をスキップする。

b) 交付待ち処方箋のCSV読込み 中核病院情報システムから発行された処方箋CSVを読み込み、交付待ち処方箋として取り込み可能 とする。取り込みに失敗した場合、その旨、メッセージを表示して取り込み処理をスキップする。

## c) 交付待ち処方箋の一覧表示

病院情報システムから取り込んだ、交付待ち処方箋の処方日時、患者番号、患者名、署名ステータス (未署名、署名済)、担当医師名を一覧に表示可能とする。通常、医師は、自分が担当する交付待ち処 方箋を参照可能とするが、全ての医師の交付待ち処方箋も参照可能とする。また、医療従事者は、常 に全ての医師の交付待ち処方箋を参照可能とする。

一覧表示は、取り込み後15分経過した交付待ち処方箋を黄色、30分以上経過した交付待ち処方箋を赤 色で表示し、電子処方箋の交付忘れを防止可能とする。なお、交付待ちの処方箋が一件も存在しない 場合は、空の一覧が表示される。

d) 交付待ち処方箋の選択

交付待ち処方箋の一覧より、交付したい処方箋を選択する事で交付待ち処方箋の詳細情報を表示可能 とする。詳細は、交付待ち詳細機能を参照。

#### e) ユーザ切り替え

利用者の変更は、ユーザ切り替えボタンにて実施可能とする。ICカードを差し替えて、はいを選択 する事により、能登北部情報連携基盤のログイン認証を実施可能とする。いいえを選択する事により、 元の画面を表示可能とする。なお、能登北部情報連携基盤のログイン認証が失敗した場合は、エラー メッセージを表示して初期画面に戻る。

f) 診療情報送信状況表示

診療情報を取り込む医療機関の場合のみ表示可能とする。診療情報および糖尿病情報の送信状況(送 信件数、正常件数、異常件数)を表示する。送信に失敗した場合は、通信ログを画面に表示して確認 可能とする。

- g) 処方 Exp の終了 業務が終了した場合、終了ボタン押す事より、処方 Exp を終了可能とする。
- (3) 交付待ち詳細機能

交付待ち機能の交付待ち処方箋の選択により表示される処方箋の詳細機能であり、電子処方箋の交付を行 う。

a) 交付待ち処方箋表示

表示中の交付待ち処方箋の患者情報(氏名、生年月日、性別、区分)、保険者情報(保険者番号、被保険者証・被保険者手帳・記号・番号、公費負担者番号、公費負担医療の受給者番号)、処方情報(交付日時、使用期間、保険医療機関の所在地及び情報、電話番号、保険医師名、後発品への変更可否、薬品、単位、数量、用法、コメント、備考)を表示可能とする。なお、表示対象が存在しない項目は、空欄で表示される。

b) 交付待ち処方箋削除

表示中の交付待ち処方箋の削除を可能とする。削除後は、交付待ち詳細画面を終了し、交付待ち処方 箋の一覧表示を行う。また、削除した交付待ち処方箋は、再度、交付待ち機能を利用して取り込む必 要がある。

c) 交付待ち処方箋印刷 表示中の交付待ち処方箋を紙に印刷して内容を確認可能とする。なお、印刷は、 I E の印刷機能を利 用する。

## d) 交付待ち処方箋電子署名付与

表示中の交付待ち処方箋に日本医師会発行のHPKIカードを利用して、電子署名を付与可能とする。 電子署名の付与には、ICカードのPIN入力を必須とし、入力したPINが誤っている場合は、そ の旨、メッセージを表示して再入力可能とする。また、PIN入力処理をキャンセルした場合は、元 の画面を表示する。

電子署名は、医師のみが実施可能とし、医療従事者は、実施不可とする。また、電子署名付与後に続けて電子処方箋の交付を可能とする。電子処方箋の交付および電子処方箋の交付のキャンセルを選行 う事により、交付待ち詳細画面を終了して、交付待ち処方箋の一覧表示を行う。

e) 電子処方箋の交付

電子署名を付与した交付待ち処方箋を処方ASPのSS-MIX2形式の拡張ストレージに登録する。 これにより、保険薬局で電子処方箋を参照可能となる。また、通常、電子署名付与後に続けて電子処 方箋の交付を実施可能とするが、電子署名付与後に処方箋の交付をキャンセルした場合は、交付待ち 処方箋の一覧から該当の電子処方箋を選択、さらに送信ボタンを押すことにより可能とする。

#### f)診療情報の参照

表示中の交付待ち処方箋の患者に対する診療情報を情報連携システムにリンクして表示可能とする。 その場合、情報連携システムに再度、ログインせずに表示するシングルサインオンを可能とする。

(4) 交付済み機能

交付済み処方箋を管理する機能でありログイン施設名とユーザ名の表示を行う。また、調剤状況(未調剤、 調剤中、調剤済み)および調剤実績の確認を行う。

## a) 絞り込み条件設定

絞込み条件の表示ボタンにより、絞り込み条件指定画面を表示可能とする。絞り込み条件指定画面は、 交付日範囲(年月日の入力、カレンダーアイコンから選択)、患者番号(自院の患者番号)、患者名、 担当医名(自院の医師の一覧表示)、調剤ステータス(未調剤、調剤中、調剤済)、期限切れ有無を指 定可能とする。絞り込むボタンを押すと、絞り込み条件指定画面を終了し、指定した条件に合致した 交付済み処方箋を一覧に表示可能とする。また、閉じるボタンを押すと、一覧を更新せずに終了する。

b) 交付済み処方箋の一覧表示

絞り込み条件に合致した、交付済み処方箋の交付日時、患者番号、患者名、会員番号、担当医師名、 調剤ステータス(未調剤、調剤中、調剤済)、変更有無(あり、なし)を一覧に表示可能とする。 未調剤の交付済み処方箋は、水色、調剤中の交付済み処方箋は、クリーム色の背景色で表示して判別 可能とする。なお、交付済の処方箋の表示対象が一件も存在しない場合は、空の一覧が表示される。

d) 交付済み処方箋の選択

交付済み処方箋の一覧より、参照したい処方箋を選択する事で交付済み処方箋の詳細情報を表示可能 とする。詳細は、交付済み詳細機能を参照。

e) ユーザ切り替え

利用者の変更は、ユーザ切り替えボタンにて実施可能とする。ICカードを差し替えて、はいを選択 する事により、能登北部情報連携基盤のログイン認証を実施可能とする。いいえを選択する事により、 元の画面を表示可能とする。なお、能登北部情報連携基盤のログイン認証が失敗した場合は、エラー メッセージを表示して初期画面に戻る。 f)診療情報送信状況表示

診療情報を取り込む医療機関の場合のみ表示可能とする。診療情報および糖尿病情報の送信状況(送 信件数、正常件数、異常件数)を表示する。送信に失敗した場合は、通信ログを画面に表示して確認 可能とする。

g) 処方 Exp の終了

業務が終了した場合、終了ボタン押す事より、処方 Exp を終了可能とする。

## (5) 交付済み詳細機能

交付済み機能の交付済み処方箋の選択により表示される処方箋の詳細内容および調剤済みの処方箋の調 剤実績の確認を行う。

#### a) 交付済み処方箋表示

表示中の交付済み処方箋の患者情報(氏名、生年月日、性別、区分)、保険者情報(保険者番号、被保 険者証・被保険者手帳・記号・番号、公費負担者番号、公費負担医療の受給者番号)、処方情報(交付 日時、使用期間、保険医療機関の所在地及び情報、電話番号、保険医師名、後発品への変更可否、薬 品、単位、数量、用法、コメント、備考)を表示可能とする。また、調剤済の場合は、調剤実績情報 (交付日時、使用期間、保険薬局の所在地及び情報、保険薬剤師名、薬品、単位、数量、用法、コメ ント、備考)を処方情報と並べて表示可能とする。さらに、処方指示と調剤内容が異なる場合は、変 更ありと表示可能とする。なお、表示対象が存在しない項目は、空欄で表示される。

b) 交付済み処方箋削除

表示中の交付済み処方箋が、保険薬局で受付および事前受付実施していない場合に削除可能とする。 削除後は、交付済み処方箋の一覧表示を行う。また、削除した交付済み処方箋は、再度、交付待ち機 能を利用して取り込む必要がある。

c) 交付済み処方箋印刷

表示中の交付済み処方箋を紙に印刷して内容を確認可能とする。印刷は、I Eの印刷機能を利用する。 これにより、印刷した調剤実績を病院情報システムと比較して次回診療に活用可能となる。

d) 交付済み処方箋署名検証

表示中の交付済み処方箋の署名検証を行う。未調剤の場合は、医師の署名に対する署名検証、調剤済 の場合は、医師の署名に対する署名検証および薬剤師の署名に対する署名検証を行う。詳細は、署名 検証機能を参照。

#### e)診療情報の参照

表示中の交付済み処方箋の患者に対する診療情報を情報連携システムにリンクして表示可能とする。 その場合、情報連携システムに再度、ログインせずに表示するシングルサインオンを可能とする。 (4) 署名検証機能

交付済み処方箋機能より呼び出される機能であり、該当の交付済み処方箋が正しい医師により交付され改 竄が無い事を確認する。また、調剤済電子処方箋の場合、調剤実績が正しい薬剤師により登録され改竄が 無い事を確認する。

a)署名情報表示

表示中の交付済み処方箋の署名検証ボタンを押すと表示される画面とし、検証結果(正常マーク、異 常をマーク)、署名者、タイムスタンプ日時を表示可能とする。また、未調剤の場合は、医師の署名に 対する検証結果、調剤済の場合は、医師の署名に対する検証結果および薬剤師の署名に対する検証結 果を表示可能とする。さらに、検証結果に対する、結果表示、証明書詳細表示、タイムスタンプ詳細 を確認可能とする。

b)結果表示

署名情報表示画面の結果ボタンを押す事により表示される画面とし、署名検証結果のメッセージ情報 を表示可能とする。OKボタンを押す事で検証結果画面を終了して元の画面を表示する。

c) 証明書詳細表示

署名情報表示画面の証明書詳細ボタンを押す事により表示される画面とし、証明書パス、所有者名、 発行者名、資格、シリアル番号、発行日、有効期限を表示可能とする。OKボタンを押す事で証明書 詳細画面を終了して元の画面を表示する。

d) タイムスタンプ詳細表示

署名情報表示画面のタイムスタンプ詳細ボタンを押す事により表示される画面とし、証明書パス、所 有者名、発行者名、シリアル番号、発行日、有効期限、タイムスタンプ情報(作成時間、誤差時間、 TSA、ポリシーID、アルゴリズム、ハッシュ値、シリアル番号)を表示可能とする。OKボタン を押す事でタイムスタンプ詳細画面を終了して元の画面を表示する。

## 6.3.2 調剤Exp

(1) ログイン機能

調剤Expを起動すると最初に行う機能であり、ICカードを利用して、能登北部情報連携基盤へログイン認証確認を行う。ログインに成功した場合のみ以降の機能を利用可能とする。

a) 医師の場合

日本医師会発行のHPKIカードをICカードW/Rに挿入して、医師の方ボタンを押す事により医療認証基盤で医師の資格を確認後、能登北部情報連携基盤のログイン認証を実施可能とする。

b) 医療従事者の場合

能登北部医師会発行のPKIカードをICカードW/Rに挿入して、医療従事者の方ボタンを押す事 により能登北部情報連携基盤のログイン認証を実施可能とする。

- c)能登北部情報連携基盤のログイン認証確認
  - i)証明書選択処理 利用する証明書を選択可能とする。また、証明書選択処理をキャンセル可能とし、その場合は、初 期画面を表示する。なお、HPKIカードの場合は、証明書選択処理を省略可能とする。
  - ii) PIN入力処理
     PCカードのPINを入力可能とする。PINが誤っている場合は、その旨、メッセージを表示して再入力可能とする。また、PIN入力処理をキャンセル可能とし、その場合は、初期画面を表示する。
  - iii) ログオン認証
     ログイン認証が成功した場合、交付待ち画面を表示する。ログオン認証が失敗した場合は、その旨、
     メッセージを表示して初期画面を表示する。
- (2) 受付機能

正常にログインされた場合に表示される機能であり、電子処方箋の受付および事前受付を行う。また、画 面の上部にログイン施設名とユーザ名の表示を行う。

## a) 未受付処方箋一覧表示(FeliCa)

患者が提出した会員証をFeliCaリーダーにあてる事により、薬局内患者IDと患者名および未 受付の電子処方箋の処方箋交付日、施設名、診療科名、医師名、調剤状況(未調剤、事前調剤、事前 調剤中の保険薬局名)、お薬手帳代行登録(有り、無し)を一覧で表示可能とする。また、有効期限切 れをチェックする事により有効期限の切れた電子処方箋も表示対象とする。なお、お薬手帳代行登録 (有り、無し)の初期値は、患者の申請によりID管理システムに登録した状態となる。

初めて来院した患者の場合、薬局内患者 I Dは、空白で表示され、受付時に薬局内患者 I Dを登録可 能とする。さらに、表示対象の電子処方箋の署名検証を実施して、異常がある場合は、その旨、メッ セージを表示する。また、 I D管理システムに未登録の会員、表示対象の処方箋が1件も存在しない 場合は、その旨、メッセージを表示して空の一覧を表示する。

#### b) 未受付処方箋一覧表示(ID指定)

電話等で患者から伝えられた、患者番号を画面に手入力する事で、薬局内患者 I D と患者名および未 受付の電子処方箋の処方箋交付日、施設名、診療科名、医師名、調剤状況(未調剤、事前調剤、事前 調剤中の保険薬局名)、お薬手帳代行登録(有り、無し)を一覧で表示可能とする。また、有効期限切 れをチェックする事により有効期限の切れた電子処方箋も表示対象とする。なお、お薬手帳代行登録 (有り、無し)の初期値は、患者の申請により I D管理システムに登録した状態となる。

初めて来院した患者の場合、薬局内患者 I Dは、空白で表示され、受付時に薬局内患者 I Dを登録可 能とする。さらに、表示対象の電子処方箋の署名検証を実施して、異常がある場合は、その旨、メッ セージを表示する。また、 I D管理システムに未登録の会員、表示対象の処方箋が1件も存在しない 場合は、その旨、メッセージを表示して空の一覧を表示する。なお、患者番号指定で表示された処方 箋は、事前調剤対象となり、患者来院時に再度、未受付処方箋一覧表示(FeliCa)を利用した 受付が必要となる。

## c)未受付処方箋選択。

未受付処方箋の一覧より、受付または事前調剤したい電子処方箋を選択する事により、未受付処方箋 を表示可能とする。詳細は、未受付処方箋詳細機能を参照。

d) 薬局内患者 I D 登録

未受付処方箋の受付を実施した時、該当患者の病院内患者 I Dが未登録の場合に、薬局内患者 I D登 録画面を表示可能とする。薬局内患者 I D登録画面は、会員番号、患者名を表示可能とし、病院内患 者 I Dを入力して登録ボタンを押すことにより、病院内患者 I Dを登録し、未受付処方箋一覧を表示 する。薬局内患者 I D登録画面をキャンセルで終了する事により、受付処理を中止して元の画面に戻 る。

e) ユーザ切り替え

利用者の変更は、ユーザ切り替えボタンにて実施可能とする。ICカードを差し替えて、はいを選択 する事により、能登北部情報連携基盤のログイン認証を実施可能とする。いいえを選択する事により、 元の画面を表示可能とする。なお、能登北部情報連携基盤のログイン認証が失敗した場合は、エラー メッセージを表示して初期画面に戻る。

f) 調剤 Exp の終了

業務が終了した場合、終了ボタン押す事より、調剤 Exp を終了可能とする。

(3) 未受付処方箋機能

未受付処方箋一覧から選択した処方箋の詳細を表示する機能であり、処方箋の受付または、事前調剤の受 付を可能とする。また、表示中の処方箋の先頭に交付日および患者名を表示し、閉じるボタンで元の画面 を表示可能とする。

a)未受付処方箋表示

表示中の未受付処方箋の患者情報(氏名、生年月日、性別、区分)、保険者情報(保険者番号、被保険 者証・被保険者手帳・記号・番号、公費負担者番号、公費負担医療の受給者番号)、処方情報(交付日 時、使用期間、保険医療機関の所在地及び情報、電話番号、保険医師名、後発品への変更可否、薬品、 単位、数量、用法、コメント、備考)を表示可能とする。なお、表示対象が存在しない項目は、空欄 で表示される。

b) 未受付処方箋署名検証 表示中の受付済み処方箋の医師の署名に対する署名検証を行い、その結果を表示可能とする。結果表 示の詳細は、署名検証機能を参照。 c) 電子処方箋受付

表示中の未受付処方箋が未受付処方箋一覧表示(FeliCa)から選択された場合、受付を実施可 能とする。受付後は、受付済み処方箋を表示可能とする。

d) 電子処方箋事前調剤受付

表示中の未受付処方箋が未受付処方箋一覧表示(ID指定)から選択された場合、事前調剤受付を実施可能とする。事前調剤受付後は、事前調剤処方箋を表示可能とする。 未受付処方箋一覧未受付処方箋一覧

f)診療情報の参照

表示中の未受付の処方箋の患者に対する診療情報を情報連携システムにリンクして表示可能とする。 その場合、情報連携システムに再度、ログインせずに表示するシングルサインオンを可能とする。

(4) 受付済み処方箋機能

未受付処方箋から受付実施後に表示される詳細情報であり、保険薬局システムへ処方情報の受け渡しを可 能とする。また、表示中の処方箋の先頭に交付日および患者名を表示、閉じるボタンで元の画面を表示、 受付へ戻るボタンで未受付処方箋一覧画面の表示、調剤へ進むボタンで調剤中処方箋一覧画面を表示可能 とする。

a) 受付済み処方箋表示

表示中の受付済み処方箋の患者情報(氏名、生年月日、性別、区分)、保険者情報(保険者番号、被保 険者証・被保険者手帳・記号・番号、公費負担者番号、公費負担医療の受給者番号)、処方情報(交付 日時、使用期間、保険医療機関の所在地及び情報、電話番号、保険医師名、後発品への変更可否、薬 品、単位、数量、用法、コメント、備考)、処方指示QRコードを表示可能とする。なお、表示対象が 存在しない項目は、空欄で表示される。

また、画面に表示された処方指示QRコードを保険薬局システムのQRコードリーダで読み込ませ保 険薬局システムに登録可能とする。

- b) 受付済み処方箋署名検証 表示中の受付済み処方箋の医師の署名に対する署名検証を行い、その結果を表示可能とする。結果表 示の詳細は、署名検証機能を参照。
- c) 疑義照会コメント入力 表示中の受付済み処方箋の疑義照会コメントの入力を可能とする。
- d)服薬指導コメント入力 表示中の受付済み処方箋の服薬指導コメントの入力を可能とする。

e) 処方箋CSV出力

表示中の受付済み処方箋を処方箋CSV形式で出力を可能とする。また、出力場所は、画面から指定 可能とし、保存された処方箋CSVにより保険薬局システムに登録可能とする。

f) 処方箋QR印刷

表示中の受付済み処方箋の処方箋QRを紙に印刷可能とする。印刷された処方箋QRを保険薬局システムのQRコードリーダで読み込ませ保険薬局システムに登録可能とする。なお、印刷は、IEの印 刷機能を利用する。
g) 受付キャンセル

表示中の受付済み処方箋の削除を可能とする。ただし、調剤実績が紐づけられている処方箋は、調剤 実績との紐付けを削除後に実施可能とする。削除後は、受付済み処方箋画面を終了し、元の画面の表 示を行う。また、削除した受付済み処方箋は、再度、受付機能を利用して受付を実施する必要がある。

h)診療情報の参照

表示中の受付済み処方箋の患者に対する診療情報を情報連携システムにリンクして表示可能とする。 その場合、情報連携システムに再度、ログインせずに表示するシングルサインオンを可能とする。

(5) 事前調剤処方箋機能

未受付処方箋から事前調剤受付実施後に表示される詳細情報であり、保険薬局システムへ処方情報の受け 渡しを可能とする。また、表示中の処方箋の先頭に交付日および患者名を表示、閉じるボタンで元の画面 を表示、受付へ戻るボタンで未受付処方箋一覧画面の表示、調剤へ進むボタンで調剤中処方箋一覧画面を 表示可能とする。

#### a) 事前調剤受付済み処方箋表示

表示中の事前調剤受付済み処方箋の患者情報(氏名、生年月日、性別、区分)、保険者情報(保険者番号、被保険者証・被保険者手帳・記号・番号、公費負担者番号、公費負担医療の受給者番号)、処方情報(交付日時、使用期間、保険医療機関の所在地及び情報、電話番号、保険医師名、後発品への変更可否、薬品、単位、数量、用法、コメント、備考)、処方指示QRコードを表示可能とする。なお、表示対象が存在しない項目は、空欄で表示される。

また、画面に表示された処方指示QRコードを保険薬局システムのQRコードリーダで読み込ませ保 険薬局システムに登録可能とする。

- b)事前調剤受付済み処方箋署名検証 表示中の事前調剤受付済み処方箋の医師の署名に対する署名検証を行い、その結果を表示可能とする。 結果表示の詳細は、署名検証機能を参照。
- c) 処方箋CSV出力

表示中の事前調剤受付済み処方箋を処方箋CSV形式で出力を可能とする。また、出力場所は、画面から指定可能とし、保存された処方箋CSVにより保険薬局システムに登録可能とする。

d) 処方箋QR印刷

表示中の事前調剤受付済み処方箋の処方箋QRを紙に印刷可能とする。印刷された処方箋QRを保険 薬局システムのQRコードリーダで読み込ませ保険薬局システムに登録可能とする。なお、印刷は、 IEの印刷機能を利用する。

e)事前調剤受付キャンセル

表示中の事前調剤受付済み処方箋の削除を可能とする。ただし、調剤実績が紐づけられている処方箋 は、調剤実績との紐付けを削除後に実施可能とする。削除後は、事前調剤受付済み処方箋画面を終了 し、元の画面の表示を行う。また、削除した事前調剤受付済み処方箋は、再度、受付機能を利用して 事前調剤受付を実施する必要がある。

f)診療情報の参照

表示中の事前調剤受付済み処方箋の患者に対する診療情報を情報連携システムにリンクして表示可能 とする。その場合、情報連携システムに再度、ログインせずに表示するシングルサインオンを可能と する。

37

(6) 調剤中機能

受付済み処方箋に対して、保険薬局システムから出力された調剤実機を登録する機能であり、調剤済み処 方箋の医療機関へのフィードバックを行う。また、画面の上部にログイン施設名とユーザ名の表示を行う。

a)調剤中処方箋一覧表示

受付済み処方箋の送信区分(対象、対象外)、ステータス(調剤中、署名済、送信失敗)、交付日、患 者名、施設名、診療科名、医師名、調剤実績(なし、あり、複数あり)、変更有無(あり、なし)、お 薬手帳(送信あり、送信なし)を一覧で表示可能とする。また、ステータスの絞込みとして、調剤中、 署名済、送信失敗を表示対象とするかをそれぞれ指定可能とする。なお、表示対象の処方箋が1件も 存在しない場合は、空の一覧を表示する。

b) 調剤実績取り込み(リアルタイム)

保険薬局システムから出力される実績情報のフォルダを監視して調剤実績が登録される都度、受付済 み電子処方箋との紐づけを実施する。保険薬局システムと調剤Expが同一ネットワークで参照可能 な場合に利用する。

- c) 調剤実績取り込み(バッチ処理) 保険薬局システムから出力される実績情報を一括登録可能とする。USBメモリ等で登録フォルダに 調剤実績をコピーした後に、調剤登録ボタンを押す事で、受付済み電子処方箋との紐づけを実施する。 保険薬局システムと調剤Expが同一ネットワークで参照出来ない場合に利用する。
- d) 調剤中処方箋選択

調剤中処方箋一覧に表示された処方箋より、調剤実施のフィードバックを実施する処方箋を選択する 事により、調剤済処方箋を表示可能とする。詳細は、調剤中処方箋機能を参照。

e)調剤実績のフィードバック

電子署名を付与した調剤済み電子処方箋を連携情報システムのSS-MIX2形式の拡張ストレージ に登録可能とする。これにより、電子処方箋を発行した医療機関にて調剤実績を参照可能となる。 調剤中処方箋一覧から署名済みの処方箋の送信区分をチェックする事で送信対象となる。送信区分の チェックは、署名済全選択ボタンにより一括チェックおよび一括解除を可能とする。送信ボタンを押 す事により、送信症の処方箋の送信を実施する。なお、処方指示と調剤実績が異なる場合、変更有無 をチェックして送信する事で、処方ASPシステム内で調剤済み電子処方箋に変更ありと表示される。 また、お薬手帳にチェックして送信する事で、お薬手帳CSVをどこでもMY病院に登録可能とする。

d) ユーザ切り替え

利用者の変更は、ユーザ切り替えボタンにて実施可能とする。ICカードを差し替えて、はいを選択 する事により、能登北部情報連携基盤のログイン認証を実施可能とする。いいえを選択する事により、 元の画面を表示可能とする。なお、能登北部情報連携基盤のログイン認証が失敗した場合は、エラー メッセージを表示して初期画面に戻る。

e) 調剤 Exp の終了 業務が終了した場合、終了ボタン押す事より、調剤 Exp を終了可能とする。 (7) 調剤中処方箋機能

調剤中処方箋一覧から選択された処方箋の詳細を表示する機能であり、調剤実績の紐づけ、調剤済み電子 処方箋の電子署名の付与を可能とする。また、表示中の処方箋の先頭に交付日および患者名を表示し、閉 じるボタンで元の画面を表示可能とする。

a) 調剤中処方箋表示

表示中の調剤中処方箋の患者情報(氏名、生年月日、性別、区分)、保険者情報(保険者番号、被保険 者証・被保険者手帳・記号・番号、公費負担者番号、公費負担医療の受給者番号)、処方情報(交付日 時、使用期間、保険医療機関の所在地及び情報、電話番号、保険医師名、後発品への変更可否、薬品、 単位、数量、用法、コメント、備考)および受付時に入力した疑義照会コメントおよび服薬指導コメ ント、調剤実績情報(交付日時、使用期間、保険薬局の所在地及び情報、保険薬剤師名、薬品、単位、 数量、用法、コメント、備考)を表示可能とする。

処方情報と調剤実績情報は、並べて表示可能とし、さらに、処方指示と調剤内容が異なる場合は、変 更ありと表示可能とする。なお、表示対象が存在しない項目は、空欄で表示される。

#### b)調剤中処方箋署名検証

表示中の調剤中処方箋の署名検証を行い、その結果を表示可能とする。未調剤の場合は、医師の署名 に対する署名検証、調剤済の場合は、医師の署名に対する署名検証および薬剤師の署名に対する署名 検証を行う。結果表示の詳細は、署名検証機能を参照。

- c) 疑義照会コメント入力 表示中の調剤中処方箋の疑義照会コメントの入力を可能とする。
- d) 服薬指導コメント入力 表示中の調剤中処方箋の服薬指導コメントの入力を可能とする。
- e) 調剤実績選択

表示中の調剤中処方箋の調剤実績が保険薬局システムから複数登録された場合、調剤実績情報(交付 日時、使用期間、保険薬局の所在地及び情報、保険薬剤師名、薬品、単位、数量、用法、コメント、 備考)を複数表示して選択可能とする。同一医療機関で同一日に複数処方箋が発行された場合などで 調剤実績の選択が必要となる。また、調剤実績選択前は、表示中の調剤中処方箋の受付削除を可能と する。受付削除後は、調剤中処方箋画面を終了し、元の画面の表示を行う。また、削除した調剤中処 方箋は、再度、受付機能を利用して受付を実施する必要がある。

f) 調剤実績削除

表示中の調剤中処方箋と調剤実績との紐付けが実施済の場合、調剤実績の削除を可能とする。削除された調剤実績は、再度、保険薬局システムから登録する必要がある。

g) 調剤中処方箋電子署名付与

表示中の調剤中処方箋に日本医師会発行のHPKIカードを利用して、電子署名を付与し、調剤済み 電子処方箋を作成可能とする。電子署名の付与には、ICカードのPIN入力を必須とし、入力した PINが誤っている場合は、その旨、メッセージを表示して再入力可能とする。また、PIN入力処 理をキャンセルした場合は、元の画面を表示する。なお、電子署名は、薬剤師のみが実施可能とし、 医療従事者は、実施不可とする。

h)診療情報の参照

表示中の調剤中処方箋の患者に対する診療情報を情報連携システムにリンクして表示可能とする。その場合、情報連携システムに再度、ログインせずに表示するシングルサインオンを可能とする。

(8)送信済み機能

医療機関にフィードバックした調剤済み電子処方箋を参照するである。また、画面の上部にログイン施設 名とユーザ名の表示を行う。

- a)調剤実施送信済み処方箋検索 調剤実施送信済み処方箋の一覧に表示する検索条件(処方箋交付日範囲、調剤日範囲、患者名、診療 科名、施設名、医師名)を指定可能とし、検索ボタンを押すと指定した条件に合致した調剤実施送信 済みを一覧に表示可能とする。なお、日付は、年月日の手入力と、カレンターによる日付検索を可能 とする。
- b) 調剤実施送信済み処方箋の一覧表示 検索条件に合致した、調剤実施送信済み処方箋を一覧に表示する。
- c) 調剤実施送信済み処方箋の選択 調剤実施送信済み処方箋の一覧より、参照したい処方箋を選択する事で調剤実施送信済み処方箋の詳 細情報を表示可能とする。詳細は、調剤実施送信済み処方箋機能を参照。
- d) ユーザ切り替え

利用者の変更は、ユーザ切り替えボタンにて実施可能とする。ICカードを差し替えて、はいを選択 する事により、能登北部情報連携基盤のログイン認証を実施可能とする。いいえを選択する事により、 元の画面を表示可能とする。なお、能登北部情報連携基盤のログイン認証が失敗した場合は、エラー メッセージを表示して初期画面に戻る。

- e) 調剤 Exp の終了 業務が終了した場合、終了ボタン押す事より、調剤 Exp を終了可能とする。
- (9) 調剤実施送信済み処方箋機能

調剤実施送信済み処方箋の一覧から選択された処方箋の詳細を表示する機能であり、電子処方箋、調剤済 み電子処方箋の内容を確認可能とする。また、表示中の処方箋の先頭に交付日および患者名を表示し、閉 じるボタンで元の画面を表示可能とする。

a) 調剤実施送信済み処方箋表示

表示中の調剤実施送信済み処方箋の患者情報(氏名、生年月日、性別、区分)、保険者情報(保険者番 号、被保険者証・被保険者手帳・記号・番号、公費負担者番号、公費負担医療の受給者番号)、処方情 報(交付日時、使用期間、保険医療機関の所在地及び情報、電話番号、保険医師名、後発品への変更 可否、薬品、単位、数量、用法、コメント、備考)、調剤実績情報(交付日時、使用期間、保険薬局の 所在地及び情報、保険薬剤師名、薬品、単位、数量、用法、コメント、備考)を表示可能とする。 処方情報と調剤実績情報は、並べて表示可能とし、さらに、処方指示と調剤内容が異なる場合は、変 更ありと表示可能とする。なお、表示対象が存在しない項目は、空欄で表示される。

b) 調剤実施送信済み処方箋署名検証

表示中の調剤実施送信済み処方箋の署名検証を行い、その結果を表示可能とする。未調剤の場合は、 医師の署名に対する署名検証、調剤済の場合は、医師の署名に対する署名検証および薬剤師の署名に 対する署名検証を行う。結果表示の詳細は、署名検証機能を参照。

c)診療情報の参照

表示中の調剤実施送信済みの患者に対する診療情報を情報連携システムにリンクして表示可能とする。 その場合、情報連携システムに再度、ログインせずに表示するシングルサインオンを可能とする。 (10) 署名検証機能

未受付処方箋機能、受付済み処方箋機能、事前調剤処方箋機能、調剤中処方箋機能、調剤実施送信済み処 方箋機能より呼び出される機能であり、該当の交付済み処方箋が正しい医師により交付され改竄が無い事 を確認する。また、調剤済電子処方箋の場合、調剤実績が正しい薬剤師により登録され改竄が無い事を確 認する。

a)署名情報表示

表示中の交付済み処方箋の署名検証ボタンを押すと表示される画面とし、検証結果(正常マーク、異 常をマーク)、署名者、タイムスタンプ日時を表示可能とする。また、未調剤の場合は、医師の署名に 対する検証結果、調剤済の場合は、医師の署名に対する検証結果および薬剤師の署名に対する検証結 果を表示可能とする。さらに、検証結果に対する、結果表示、証明書詳細表示、タイムスタンプ詳細 を確認可能とする。

#### b)結果表示

署名情報表示画面の結果ボタンを押す事により表示される画面とし、署名検証結果のメッセージ情報 を表示可能とする。OKボタンを押す事で検証結果画面を終了して元の画面を表示する。

c) 証明書詳細表示

署名情報表示画面の証明書詳細ボタンを押す事により表示される画面とし、証明書パス、所有者名、 発行者名、資格、シリアル番号、発行日、有効期限を表示可能とする。OKボタンを押す事で証明書 詳細画面を終了して元の画面を表示する。

#### d) タイムスタンプ詳細表示

署名情報表示画面のタイムスタンプ詳細ボタンを押す事により表示される画面とし、証明書パス、所 有者名、発行者名、シリアル番号、発行日、有効期限、タイムスタンプ情報(作成時間、誤差時間、 TSA、ポリシーID、アルゴリズム、ハッシュ値、シリアル番号)を表示可能とする。OKボタン を押す事でタイムスタンプ詳細画面を終了して元の画面を表示する。

#### 6.3.3 診療情報送信

中核病院の診療情報および糖尿病情報を処方 Web サービス経由で情報連携システムおよびどこでもMY 病院システムに登録する。

(1) 起動/終了機能

中核病院内のGWサーバで動作するWindowsサービスプログラムとし、サーバ起動時に自動起動し、 サーバ停止時に自動停止可能とする。

(2) 診療情報送信機能

中核病院の診療情報連携フォルダを一定間隔で監視し、送信対象ファイルが存在する場合、処方Webサービス経由で情報連携システムのSS-MIX2形式の標準ストレージに登録する。また、送信に失敗した場合は、失敗理由をログファイルに書き込み、該当ファイルの登録をスキップする。

#### (3) 糖尿病情報送信機能

中核病院の糖尿病情報連携フォルダを一定間隔で監視し、送信対象ファイルが存在する場合、ファイル名 の患者 I Dを、I D管理システムを利用して会員番号に置き換え、処方W e b サービス経由でどこでもM Y病院システムの連携フォルダに登録する。I D管理システムを利用した会員番号取得に失敗した場合は、 ログファイルにその旨、次回の送信タイミングで再度、送信対象とする。これは、I D管理システムに会 員情報を登録するタイミングが遅れる場合を考慮した対応である。それ以外の理由で送信に失敗した場合 は、失敗理由をログファイルに書き込み、該当ファイルの登録をスキップする。 6.3.4 処方 Web サービス

(1) 処方指示登録機能

処方Expから交付された電子処方箋を処方ASPのSS-MIX2形式ストレージおよび処方情報ディ レクトリに登録可能とする。なお、エラーが発生した場合は、失敗理由をログファイルに書込むと共に、 エラーステータスを返す。

(2) 処方指示取消機能

調剤Expで受付、または、事前受付が未実施の電子処方箋を処方ASPのSS-MIX2形式ストレージおよび処方情報ディレクトリから削除可能とする。なお、エラーが発生した場合は、失敗理由をログファイルに書込むと共に、エラーステータスを返す。

(3) 処方箋一覧機能

処方Expの交付済み一覧の絞り込み条件設定で、処方情報ディレクトリを検索し、合致した電子処方箋の一覧を送信可能とする。なお、エラーが発生した場合は、失敗理由をログファイルに書込むと共に、エラーステータスを返す。

(4) 処方箋参照機能

交付済み電子処方箋を参照する為に処方ASPのSS-MIX2形式ストレージから取得して、送信可能 とする。なお、エラーが発生した場合は、失敗理由をログファイルに書込むと共に、エラーステータスを 返す。

(5) 処方箋取得機能

調剤 E x p で受付、または、事前受付を実施した時に処方情報ディレクトリの状態を変更し、電子処方箋 を送信可能とする。なお、エラーが発生した場合は、失敗理由をログファイルに書込むと共に、エラース テータスを返す。

(6) 処方箋返却機能

調剤 E x p で受付、または、事前受付を実施した電子処方箋の受付、または、事前受付を中止し処方情報 ディレクトリの状態を未調剤に更新可能とする。なお、エラーが発生した場合は、失敗理由をログファイ ルに書込むと共に、エラーステータスを返す。

(7) 調剤実績登録機能

調剤 E x p から登録された、調剤済み電子処方箋を情報連携システムのSS-MIX2形式ストレージ登録し、処方情報ディレクトリの状態を調剤済みに更新可能とする。なお、エラーが発生した場合は、失敗理由をログファイルに書込むと共に、エラーステータスを返す。

(8) SSMIX 保存機能

処方 Exp および診療情報送信機能から登録された、診療情報を情報連携システムのSS-MIX2形式ストレージに保存可能とする。保存フォルダは、送信元医療機関コードとSS-MIX2のファイル名規則 に従ったファイル名を基に登録可能とする。なお、エラーが発生した場合は、失敗理由をログファイルに 書込むと共に、エラーステータスを返す。

(9) 糖尿病手帳保存機能

処方 Exp および診療情報送信機能から登録された、糖尿病情報をどこでもMY病院システムに登録可能と する。どこでもMY病院システムのSS-MIX2形式ストレージの配置は、どこでもMY病院システム で実施可能とする。なお、エラーが発生した場合は、失敗理由をログファイルに書込むと共に、エラース テータスを返す。 (10) お薬手帳CSV保存機能

調剤Expから登録された、お薬手帳CSVをどこでもMY病院システムに登録可能とする。どこでもM Y病院システムのSS-MIX2形式ストレージの配置は、どこでもMY病院システムで実施する。なお、 エラーが発生した場合は、失敗理由をログファイルに書込むと共に、エラーステータスを返す。

(11) お薬手帳CSV削除機能

調剤 Expから登録された、お薬手帳 CSVを削除可能とする。調剤済み電子処方箋の登録に失敗した場合にのみ呼ばれる。なお、エラーが発生した場合は、失敗理由をログファイルに書込むと共に、エラーステータスを返す。

(12) 薬剤コード変換

入力された薬品コードから、HOT9コードとその他薬品情報を検索し取得可能とする。処方Expおよび調剤Expで薬品コードの変換が必要な場合に呼ばれる。なお、エラーが発生した場合は、失敗理由を ログファイルに書込むと共に、エラーステータスを返す。

(13) 会員所属確認

ID管理システムを利用して施設コードと該当施設における院内患者 IDを受け取り、会員番号を返却可 能とする。なお、エラーが発生した場合は、失敗理由をログファイルに書込むと共に、エラーステータス を返す。

(14) 会員情報取得(通常検索時)

ID管理システムを利用して IDmと施設コードを受け取り、会員情報および指定施設における患者 ID を返却可能とする。なお、エラーが発生した場合は、失敗理由をログファイルに書込むと共に、エラース テータスを返す。

(15) 会員情報取得(事前調剤時)

ID管理システムを利用して会員番号を受け取り、会員情報を返却可能とする。特定の施設に関する情報 は含まない。なお、エラーが発生した場合は、失敗理由をログファイルに書込むと共に、エラーステータ スを返す。

(16) 薬局患者 ID 登録

ID管理システムを利用して会員番号、施設コード、薬局患者 ID を受け取り、結果の成否およびエラー コードを返却可能とする。なお、エラーが発生した場合は、失敗理由をログファイルに書込むと共に、エ ラーステータスを返す。

(17) 施設情報取得機能

ID管理システムを利用して施設コードを受け取り、施設に関する情報を返却可能とする。なお、エラー が発生した場合は、失敗理由をログファイルに書込むと共に、エラーステータスを返す。

(18) 利用者情報取得

ID管理システムを利用して利用者種別と利用者番号を受け取り、利用者情報を返却可能とする。なお、 エラーが発生した場合は、失敗理由をログファイルに書込むと共に、エラーステータスを返す。

処方 ASP システム システム仕様書

(19) 利用者一覧取得

ID管理システムを利用して施設コードを受け取り、施設内利用者一覧を返却可能とする。なお、エラー が発生した場合は、失敗理由をログファイルに書込むと共に、エラーステータスを返す。

# 7. ユーザインターフェース仕様

7.1 画面

# 7.1.1 処方Exp

7.1.1.1 画面一覧

-

表 7-1 処方Exp画面一覧

No	画面名	説明	利用者
01	ログイン画面	処方 Exp 起動時に最初に表示される画面であり、IC カ ードを利用してログイン処理を行う。	医師、医療従事者
02	証明書選択画面	ログオンに利用する証明書を選択する画面である。 HPKI カードを利用する場合は、表示されない。	医師、医療従事者
03	PIN 入力画面	証明書選択画面で選択された証明書の PIN を入力する 画面である。	医師、医療従事者
04	ヘッダー画面	ログオン成功時に表示される画面であり、利用画面の選 択やユーザー切替、業務終了などを行う画面である。	医師、医療従事者
05	ユーザ切替確認画面	利用者を変更する時に表示される画面であり、はいを選 択するとログイン画面が表示される。	医師、医療従事者
06	交付待ち画面	正常にログオンされた場合に表示される画面であり、交 付待ちの処方箋が一覧表示される。	医師、医療従事者
07	QR コード読み取り画面	交付すべき処方箋の処方箋QRを読み込み登録する画面 である。	医師、医療従事者
08	交付待ち処方箋画面	交付待ち画面にて処方箋を選択する事で表示される画 面であり、電子署名および処方箋の交付を行う。	医師、医療従事者
09	診療情報参照画面	交付待ち処方箋画面および交付済み処方箋画面から表 示される画面であり、情報連携システムを表示する。	医師、医療従事者
10	パスワード入力画面	電子署名を処方箋に付与する為のパスワードを入力す る画面である。	医師
11	送信確認画面	電子署名が付与された処方箋を交付するための画面で ある。送信を選択する事により薬局で参照可能となる。	医師
12	交付済み画面	交付済み処方箋を一覧表示する画面であり、調剤状況 (未調剤、調剤中、調剤済み)を確認可能である。	医師、医療従事者
13	絞込み条件設定画面	交付済み画面に表示する処方箋の条件(交付日範囲、患 者番号、患者名等)を指定する画面である。	医師、医療従事者
14	交付済み処方箋画面	交付済み画面にて処方箋を選択する事により表示され る画面。調剤済みの場合は、調剤実績が表示される。	医師、医療従事者
15	署名情報画面	交付済み処方箋の署名検証を行う事で表示される画面。 医師、薬剤師の署名とタイムスタンプが表示される。	医師、医療従事者
16	検証結果画面	署名情報画面から表示される画面であり、署名検証結果 の詳細内容が表示される。	医師、医療従事者
17	証明書詳細画面	署名情報画面から表示される画面であり、証明書の詳細 情報が表示される。	医師、医療従事者
18	タイムスタンプ詳細画面	署名情報画面から表示される画面であり、タイムスタン プの詳細情報が表示される。	医師、医療従事者
19	通信ログ画面	送信した診療情報のログを表示する画面であり、失敗し た場合の理由等が表示される。	医師、医療従事者
20	終了確認画面	業務を終了するかどうかの確認画面であり、はいを選択 すると処方 Exp が終了されます。	医師、医療従事者

7.1.1.2 画面遷移図



7.1.1.3 ログイン画面

処方 Exp 起動時に最初に表示される画面であり、IC カードを利用してログイン処理を行う。

● 処方Exp
本システムは、処方せんの電磁的交付を行います。
システムを始めるには、ICカードをセットして、ログインする方のボタンを押してください。
①     ②     ③       終了     医療従事者の方     ⑤

No	項目	説明
1	終了ボタン	処方 Exp を終了する。
2	医療従事者の方	医療従事者のPKIカードを利用してログオン処理を行う。
3	医師の方	医師のHPKIカードを利用してログオン処理を行う。

7.1.1.4 証明書選択画面

ログオンに利用する証明書を選択する画面である。HPKI カードを利用する場合は、表示されない。

Windows セキュリテ	F7	×
証明書の確認 [OK] をクリックし い場合、[キャンセ	って、この証明書を確認します。この証 2ル] をクリックしてください。	E明書が正しくな
9 発 有 正	993070000000014 行者: Enterprise Premium CA 効期間: 2012/08/01 ~ 2013/0 明書のプロパティを表示します	٢
	ОК	3 キャンセル

No	項目         説明			
1	証明書選択	ログオンに利用する証明書を選択する。		
2	OKボタン ログオン処理を継続する。			
3	キャンセルボタン	ログオン処理を中止して、ログイン画面に戻ります。		

### 7.1.1.5 PIN 入力画面

証明書選択画面で選択された証明書の PIN を入力する画面である。



No	項目	説明
1	PINコード入力項目	ICカードのPINコード入力する。
2	OKボタン	ログオン処理を継続する。PINコードが間違っている場合は、再入力に戻り ます。
3	キャンセルボタン	ログオン処理を中止して、ログイン画面に戻ります。

7.1.1.6 ヘッダー画面

ログオン成功時に表示され、以降で表示される共通のヘッダーであり、利用画面の選択やユーザー切替、 業務終了などを行う画面である。

	斗能登二男 2		Ģ	診療情報送信状況 送信件数: 0件 正常件数: 0件 異常/	終了 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)
- 説明 交付待ちの処方せんの一覧です。 15分以上前の処方指示です。	それぞれ以下の状態です。 30分以上前の処方指示です。			□ 全ての医師の処方せんを表示する。	処方せんを追加 (QRコード読み取り) 一覧を更新
処方日時	患者番号	患者名	署名ステータス	担当医師名	

No	項目	説明
1	ユーザ切替ボタン	利用者を変更する時に押下する。押下するとユーザ切替確認画面を表示する。
2	ログイン情報の表示	ログインユーザの病院、クリニック名、診療科、名前が表示される。
3	診療情報送信状況の表示	診療情報を送信する病院または、クリニックのみ表示される。送信件数、正常 件数、異常件数を確認できる。
4	送信ログボタン	送信ログ画面が表示され、診療情報送信状況の詳細情報を確認できる。
5	終了ボタン	処方Expを終了する。

#### 7.1.1.7 ユーザ切替確認画面

利用者を変更する時に表示される画面であり、はいを選択するとログイン画面が表示される。



No	項目	説明	
1	はいボタン	ログイン画面を表示する。	
2	いいえボタン	ーザ切替を中止して元の画面に戻る。	

#### 7.1.1.8 交付待ち画面

正常にログオンされた場合に表示される画面であり、交付待ちの処方箋が一覧表示される。

÷.	Dとほく処方Exp					
	ユーザ切り替え					終了
Ľ	リグイン中のユーザ:A病院 内科	能登 二男			診療情報送信状況	
Ð	交付待ち 交付済み				送信件数: 0件 正常件数: 0件 異常件数:	0件 达信山ク
	説明 交付待ちの処方せんの一覧です。	それぞれ以下の状態です。			4	処方せんを追加 (QRコード読み取り)
	15分以上前の処方指示です。	30分以上前の処方指示です。		3	● 全ての医師の処方せんを表示する	一覧を更新
	処方日時	患者番号	患者名	署名ステータス	担当医師名	
	2012/09/20 12:02:22	001002	能登 三郎	-	能登 二男	<b>②</b> 表示
L L						

No	項目	説明
1	交付待ちタグ	交付待ち画面が表示する為のダグであり、交付待ちタグを選択する事により交 付待ち画面が表示される。
2	交付待ち処方箋一覧表示	交付待ちの処方箋より以下の情報を一覧表示する。 ・処方日時、患者番号、患者名、署名ステータス、担当医師名 交付待ちの処方箋読込み後15分以上経過すると背景色が黄色で表示される。 交付待ちの処方箋読込み後30分以上経過すると背景色が赤色で表示される。
3	全ての医師の処方せんを表 示するチェック	医師の場合は、自分が作成した処方箋のみを交付待ち処方箋一覧に表示するが、 全ての医師の処方せんを表示するをチェックすると自分以外の処方箋を一覧で 参照可能とする。また、医療従事者は、常に全ての医師の処方箋を一覧で表示 可能とする。
4	処方せんを追加(QRコー ド読み取り)ボタン	QRコード読み取り画面を表示する。
5	一覧更新ボタン	交付待ち処方箋一覧の表示内容を最新状態に更新する。
6	表示ボタン	選択した交付待ち処方箋の内容を表示する。

#### 7.1.1.9 QRコード読み取り画面

交付すべき処方箋の QR コードを読み込み登録する画面である。

登録するQRコードを、QRコードリーダーで読み取って下さい。 終了する場合は、終了ボタンを押してください。	
1	
(2) 終了	

No	項目	説明
1	QRコード内容表示	QRコードスキャナで読み取った内容が表示される。読み取ったQRコードは、 登録後に画面クリアされ、続けて次の処方箋のQRコードを読み込み登録可能 とする。
2	終了ボタン	QRコード読み取り画面を終了する。

### 7.1.1.10 交付待ち処方箋画面

交付待ち画面にて処方箋を選択する事で表示される画面であり、電子署名および処方箋の交付を行う。

ほく処方Exp		
		ED刷 診療情報を参
)		2 3
者情報		<u> </u>
基本情報		
氏名	能登 三郎	
生年月日	1964年10月10日	
性別	男	
区分	被保険者	
基本情報		
氏名	能登 三郎	
生年月日	1964年10月10日	
性別	男	
区分	被保険者	
区分	被保険者	
0		(5) (6)
	01100010	
EUP/F		800 B B B B B B B B B B B B B B B B B B

No	項目	説明
1	交付待ち処方箋表示	交付待ち処方箋を表示する。
2	印刷ボタン	表示中の交付待ち処方箋を I E の印刷機能を使って印刷する。
3	診療情報を参照ボタン	情報連携システムを利用して表示中の患者の診療情報を参照する。
4	削除ボタン	表示中の交付待ち処方箋を削除する。
5	署名して送信ボタン	表示中の交付待ち処方箋に電子署名を行うためのパスワード入力画面を表示す る。
6	閉じるボタン	交付待ち処方箋画面を閉じる。

#### 7.1.1.11 診療情報参照画面

交付待ち処方箋画面および交付済み処方箋画面から表示される画面であり、表示中の処方箋の患者に対 する診療情報を情報連携システムにて表示する。

🥌 診療情報	100	_													- 0	x
能登北部	地域医療連携	システム	A病院	能登二	.男							ログアウト	連携する施	設	$ \mathcal{C} $	
∢他の患者		<sup>サブロウ)</sup> 登 三郎	ID:001002							生	∓月日:195	i6年2月29日 56 歳 7ヶ月	☑ A病院			
Home	プロフィール   ディ	(リービュー   刻	15 検査	文書管理	連携バス		画像	公開画(	象設定							
1											カレンダー	- 6ヶ月	2ヶ月	トチオ 2連		
<<	< 2012/09/19	G0 >	>>										表示方法	: オーダー種別		
	日付	2 日 月	4 5   火 水 >	6 7 8 木 金 土	9 10 日月	11 12 1 火水:	13 14 11	2012/9 5 16 1	7 18 <sup>-</sup> 引火:	19 20 2 水 木 金	1 22 23 注 土 日	24 25 26 月 火 水	27 28 29 木金土	201: 30 1 : 日月 2	2/10 2 3 火 水	
基本情報	ŧ														Â	
<b>⊥</b> <u>調剤実</u>	猛															
アレルギ	-															
病名																
処方															=	
検査																
入院																
臨床デー	9															
健康情報	ł															
画像															•	

No	項目	説明
1	診療情報表示	情報連携システムを表示して、表示中処方箋の患者の診療情報を参照する。

### 7.1.1.12 パスワード入力画面

電子署名を処方箋に付与する為のパスワードを入力する画面である。



No	項目	説明
1	PINコード入力項目	I CカードのP I Nコード入力する。
2	OKボタン	電子署名処理を継続する。PINコードが間違っている場合は、再入力に戻り ます。
3	キャンセルボタン	電子署名処理を中止して、元の画面に戻ります。

7.1.1.13 送信確認画面

電子署名が付与された処方箋を交付するための画面である。送信を選択する事により薬局で参照可能となる。



No	項目	説明
1	OKボタン	送信処理を継続する。
2	キャンセルボタン	送信処理を中止する。

7.1.1.14 交付済み画面

交付済み処方箋を一覧表示する画面であり、調剤状況(未調剤、調剤中、調剤済み)を確認可能である。

🔐 のとほく処方Exp				-			
ユーザ切り替え							終了
ログイン中のユーザ:A病	病院内科 能登 二	_男			診療情報送信状況 送信件数: 0件 正常件数	: 0件 異常件数:	0件 送信ログ
説明 交付済みの処方せんの	)一覧です。それぞれ以	下の状態です。				3 #	込み条件を表示
2 未調剤の処方せんです	す。 <u>調剤中の</u>	処方せんです。				4	一覧を更新
交付日時	▼ 患者番号	患者名	会員番号	担当医師名	調剤ステータス 翌	更有無	
20120919	001002	能登三郎	99900000000036	能登二男	調剤済	あり	表示
20120918	001002	能登二郎	99900000000036	能登二男	未調剤	-	表示
20120918	001002	能登二即	99900000000036	能登二男	調剤中	-	表示

No	項目	説明
1	交付済みタグ	交付済みタグを選択する事により交付済み画面が表示される。
2	交付済み処方箋一覧表示	交付待ちの処方箋より以下の情報を一覧表示する。 ・交付日時、患者番号、患者名、会員番号、担当医師名、調剤ステータス、 変更有無 未調剤の処方箋は、背景色が水色で表示される。 調剤中の処方箋は、背景色がクリーム色で表示される。
3	絞込み条件を表示ボタン	絞込み条件設定画面を表示する。
4	一覧更新ボタン	交付済み処方箋一覧の表示内容を最新状態に更新する。
5	表示ボタン	選択した交付済み処方箋の内容を表示する。

### 7.1.1.15 絞込み条件設定画面

交付済み画面に表示する処方箋の条件(交付日範囲、患者番号、患者名等)を指定する画面である。

基本情報		
交付日時 12012年 9月17日	■▼ ~ 2012年 9月23日 ■▼	
患者番号 🙎		
患者名 ③		
担当医師名40能登二男	•	
□ 未調剤	☑ 調剤済	
☑ 期限切れ含む		)込む

No	項目	説明
1	交付日時指定項目	交付済み処方箋一覧に表示対象とする交付日時範囲を指定する。 年月日の入力または、カレンダーアイコンからカレンダーを表示して日付を指 定可能とする。
2	患者番号入力項目	交付済み処方箋一覧に表示対象とする患者番号を入力する。
3	患者名入力項目	交付済み処方箋一覧に表示対象とする患者名を入力する。
4	担当医師名プルダウン	交付済み処方箋一覧に表示対象とする担当医師をリストから選択する。
5	調剤ステータスチェック	交付済み処方箋一覧に表示対象とする調剤ステータスにチェックする。 ・未調剤、調剤中、調剤済、期限切れ含む
6	閉じるボタン	絞込み条件設定画面を閉じる。
7	絞り込むボタン	絞込み条件設定画面を閉じて、指定した条件に合致した内容を交付済み処方箋 一覧に表示する

#### 7.1.1.16 交付済み処方箋画面

交付済み画面にて処方箋を選択する事により表示される画面。調剤済みの場合は、調剤実績が表示される。

							-1403		IN THE
							3	4	
皆情報									
基本情報									
E 4	能感 二郎								
) <sup>八口</sup> 生年日	H 1964年10	310日							
エギカ 性別	图 1904年10,	100							
区分	法保険者								
长情報			-	調剤	宝錆				
<b>当情報</b> 基本情報	能奈 二郎			調剤 ・ ii	実績 剛日時:2012年08月20日		処方指示と異なるお	ち薬が調剤され	ています
皆情報 基本情報 氏名	能登 三郎	3100	E	調剤 ・ ii	<b>実績</b> 剛剤日時:2012年08月20日 ▼ 調剤薬局情報		処方指示と異なるお	ち薬が調剤され	ていま
当 <b>情報</b> 基本情報 氏名 生年月 性別	能登 三郎 日 1964年10. 男	∃10日		調剤 ・ ii	実績 前日時:2012年08月20日 、 調則薬局情報 保険薬局の所在地、 保険薬剤師	及び名称名	処方指示と異なるお	ち薬が調剤され	ています
<b>当情報</b> 基本情報 氏名 生年月 性別 区分	能登 三郎 日 1964年10, 男 被保険者	<b>1</b> 10日	E E E E E E E E E E E E E E E E E E E	<b>調剤</b> - i	実績 剛日時:2012年08月20日 ◆ 調削薬局情報 保険薬局の所在地、 保険薬剤師 公費負担者番	及び名称 名 :号	処方指示と異なるお 乙葉局	ち薬が調剤され	<sub>(</sub> รางสา
<b>当情報</b> 基本情報 低名 生年月 性別 区分 保険者情報	能登 三郎 日 1964年10 男 被保険者	9108		調剤 - 1	実績 副日時:2012年08月20日 ▼ 調測薬局情報 保険薬局の所在地、 保険薬局師 公費負担者番 公費負担医療の受託	及び名称 名 号 給者番号	処方指示と異なるお	ら薬が調剤され	でいま

No	項目	説明
1	交付済み処方箋表示	交付済み処方箋を表示する。調剤実績フィードバック後は、実績情報を並んで 表示する。
2	署名検証ボタン	表示中の交付済み処方箋の署名検証をする。
3	印刷ボタン	表示中の交付済み処方箋を印刷する。
4	診療情報を参照ボタン	情報連携システムを利用して表示中の患者の診療情報を参照する。
5	閉じるボタン	交付済み処方箋画面を閉じる。

#### 7.1.1.17 署名情報画面

交付済み処方箋の署名検証を行う事で表示される画面。医師、薬剤師の署名とタイムスタンプが表示される。

のとほく調剤E	φ.			8
この処方せ	んには、以下の署名がされています。			
	医師の署名 能登 二男に	署名されています。	2	証明書詳細 3
	タイムスタンプ日時: 2012-09-19	11:11:02 (UTC+09:00)	結果	タイムスタンプ詳細 4
	薬剤師の署名 能登 五男に	署名されています。		証明書詳細
	タイムスタンプ日時: 2012-09-19	13:53:14 (UTC+09:00)	結果	タイムスタンプ詳細
				ок (5)

No	項目	説明
1	検証結果表示	医師また、薬剤師の電子署名に対する署名検証を行い、署名者、タイムスタン プ日時が表示される。また、異常がある場合は、アイコンが赤色で表示される。
2	結果ボタン	検証結果画面を表示する。
3	証明書詳細ボタン	証明書詳細画面を表示する。
4	タイムスタンプ詳細ボタン	タイムスタンプ詳細画面を表示する。

### 7.1.1.18 検証結果画面

署名情報画面から表示される画面であり、署名検証結果の詳細内容が表示される。



No	項目	説明
1	検証結果表示	検証結果の内容を表示する。
2	OKボタン	検証結果画面を終了します。

### 7.1.1.19 証明書詳細画面

署名情報画面から表示される画面であり、証明書の詳細情報が表示される。

証明書詳細					
① 証明書パス □ OU=M □ CI □ CI □	〕 証明書パス □-OU=MHLW HPKI Root CA, OU=Health Policy Bureau, O=Ministry of □-CN=HPKI-01-HPKI_J-for NonRepudiation, OU=Regulated Healthc □-SERIALNUMBER=TESTC00002, CN=JMACombi00002, C=JP				
•	• III				
所有者名	SERIALNUMBER=TESTC00002 CN=JMACombi00002 C=JP				
	T				
発行者名	CNEHPKI-01-HPKI J-forNonRepudiation OUERegulated Healthcare Professional Union CA O=Japan Medical Association C=JP				
資格	Medical Doctor				
シリアルNo	00A4				
発行日	2012-08-20 00:00:00				
有効期限	2017-08-19 23:59:59 2				

No	項目	説明
1	証明書詳細表示	証明書パス、所有者名、発行者名、資格、シリアル No、発行日、有効期限を表示する。
2	OKボタン	証明書詳細画面を終了する。

### 7.1.1.20 タイムスタンプ詳細画面

署名情報画面から表示される画面であり、タイムスタンプの詳細情報が表示される。

9142927 詳細	
□- CN=GlobalSign Root CA, OU=Root CA, O=GlobalSign nv-sa, C=BE □- CN=GlobalSign Timestamping CA, O=GlobalSign, OU=Timestam □- CN=SEIKO Timestamp Service. Accredited G02-004, OU=SI	ı¢ E
4	
所有者名 CN=SEIKO Timestamp Service. Accredited G02-004 OU=SEIKO CyberTime Timestamp Authority O=SEIKO Precision Inc. L=Narashino ST=Chiba	
発行者名 CN=GlobalSign Timestamping CA O=GlobalSign OU=Timestamping CA	r.
シリアルNo 0100 0000 0001 32D2 C754 80B2 8E0F	
発行日 2011-10-05 15:32:37	
有効期限 2022-10-06 15:32:37	
タイムスタンプ情報	
作成時間 :2012-09-19 11:11:02 (UTC+9:00) 誤差時間 :1.00000秒 TSA :CN=SEIKO Timestamp Service. Accredited G02-004, ポリシーID :1.9.8.1.4.1.955.1.10.1.3.1 アルゴリズム:SHA512 ハッシュ値 :6C 22 27 8F 7B 44 6C CD B4 84 43 2E 6F 05 6E 73 シリアル番号:0136 A005 B036 0000 0000 0248 EC61	, I 7
4	
2 ок	ן נ

No	項目	説明
1	タイムスタンプ詳細	証明書パス、所有者名、発行者名、シリアル No、発行日、有効期限、タイムス タンプ情報を表示する。
2	OKボタン	タイムスタンプ詳細画面を終了する。

#### 7.1.1.21 通信ログ画面

送信した診療情報のログを表示する画面であり、失敗した場合の理由等が表示される。

No	項目	説明
1	通信ログ表示	送信した診療情報のログを表示する。

7.1.1.22 終了確認画面

業務を終了するかどうかの確認画面であり、はいを選択すると処方 Exp が終了されます。



No	項目	説明
1	はいボタン	処方Expを終了する。
2	いいえボタン	処方 Exp を終了せずに元の画面を表示する。

### 7.1.2 調剤Exp

7.1.2.1 画面一覧

### 表 7-1 調剤Exp画面一覧

No	画面名	説明	利用者
		処方 Exp 起動時に最初に表示される画面であり、IC カ	薬剤師
01	ログイン画面	ードを利用してログイン処理を行う。	医療従事者
		ログオンに利用する証明書を選択する画面である。	薬剤師
02	証明書選択画面	HPKI カードを利用する場合は、表示されない。	医療従事者
		証明書選択画面で選択された証明書の PIN を入力する	薬剤師
03	PIN 人力画面	画面である。	医療従事者
		ログオン成功時に表示される画面であり、利用画面の選	薬剤師
04	ヘッター画面	択やユーザー切替、業務終了などを行う画面である。	医療従事者
	1121-7-1	利用者を変更する時に表示される画面であり、はいを選	薬剤師
05	ユーザ切替確認画面	択するとログイン画面が表示される。	医療従事者
	<b>虹/1</b>	正常にログオンされた場合に表示される画面であり、患	薬剤師
06	受付画面	者から提出された会員証より処方箋の受付を行います。	医療従事者
07		患者から提出された会員証をフェリカリーダにかざし	薬剤師
07	会員カート読み取り画面	た時に表示される画面。	医療従事者
0.0	十五日十餘五二	受付画面にて処方箋を選択する事で表示される画面で	薬剤師
08	木文竹処方戔画面	あり、受付を実行すると処方箋のダウンロードを行う。	医療従事者者
0.0	<u>或</u> 山 <u></u> 山 唐 羽 玉 二	未受付処方箋画面で受付指示を実施した時の確認画面	薬剤師
09	· 文竹帷認画面	であり、はいの選択で処方箋のダウンロードを行う。	医療従事者者
10	港口山电 <b>类 ID</b> 改得两天	処方箋の受付を実施した時に、初めて薬局の来た時に表	薬剤師
10	楽向内忠石 ID 登球画面	示される画面であり、薬局の患者番号を登録する。	医療従事者
11	至日今了雨去	処方箋のダウンロードが完了された時に表示する画面	薬剤師
11	安竹元〕画面	である。	医療従事者者
10	<b>至什这万加士等</b> 兩五	受付済みの処方箋を参照した時に表示される画面であ	薬剤師
12	文竹消み処力委画面	り、調剤システムとの連携を行う。	医療従事者者
19	診病体想会昭而声	受付済み処方箋画面および交付済み処方箋画面から表	薬剤師
19	彭旗用報參照画面	示される画面であり、情報連携システムを表示する。	医療従事者者
14	<b>車</b> 前調刘加士	受付画面にて会員カードではなく、会員番号で検索した	薬剤師
14	爭的响利起力愛画面	場合は、事前調剤の扱いとなる。その場合の処方箋画面。	医療従事者者
15	<b>車</b> 前 調 刘 碑 羽 両 西	事前調剤箋画面で事前調剤指示を実施した時の確認画	薬剤師
10	⇒ 印前前月14座前回回	面であり、はいの選択で事前調剤中の扱いとなる。	医療従事者者
16	<b>事</b> 前調剤山加古箋両面	事前調剤中の処方箋を参照した時に表示される画面で	薬剤師
10	爭的响用十咫万戔酉面	あり、調剤システムとの連携を行う。	医療従事者者
17	調剤面面	調剤システムから取得する調剤実績を登録する画面で	薬剤師
11	そうていていた。	あり、また、電子署名の付与、調剤実績の送信を行う。	医療従事者者
18	調剤実績選択両両	調剤システムから取得した調剤実績が複数存在する場	薬剤師
10	HP9月17月127月127月12日日	合に内容を確認して選択する画面である。	医療従事者
19	調剤中処方箋画面	調剤中の処方箋を参照した時に表示される画面であり、	薬剤師
13		電子署名の付与、調剤実績の送信を行う。	医療従事者者
20	署名確認画面	電子署名を調剤実績に付与する為の確認画面である。は	澎湖師
20		いを選択すると、電子署名処理を実施する。	יייניליע
		処方実施情報に電子署名を付与する為のパスワードを	
21	パスワード入力画面	入力する画面である。	薬剤師

No	画面名	説明	利用者
22	署名完了画面	電子署名を調剤実績に付与された場合に表示される確 認画面である。	薬剤師
23	調剤実績送信確認画面	電子署名が付与された調剤実績を登録する時の確認画 面である。はいを選択する事により送信される。	薬剤師 医療従事者
24	調剤実績送信完了画面	調剤実績が送信された場合に表示される確認画面であ る。	薬剤師 医療従事者
25	送信済み画面	調剤実績送信済み処方箋を一覧表示する画面であり、絞 込み条件指定にて、条件に合致した内容が表示できる。	薬剤師 医療従事者
26	調剤実績送信済み処方箋画 面	調剤実績送信済み処方箋を参照した時に表示される画 面であり、処方箋と調剤実績を並べて参照可能である。	薬剤師 医療従事者
27	署名情報画面	各種処方箋画面にて署名検証を行う事で表示される画 面。医師、薬剤師の署名とタイムスタンプが表示される。	薬剤師 医療従事者
28	検証結果画面	署名情報画面から表示される画面であり、署名検証結果 の詳細内容が表示される。	薬剤師 医療従事者
29	証明書詳細画面	署名情報画面から表示される画面であり、証明書の詳細 情報が表示される。	薬剤師 医療従事者
30	タイムスタンプ詳細画面	署名情報画面から表示される画面であり、タイムスタン プの詳細情報が表示される。	薬剤師 医療従事者
31	終了確認画面	業務を終了するかどうかの確認画面であり、はいを選択 すると処方 Exp が終了されます。	薬剤師 医療従事者

#### 7.1.2.2 画面遷移図





7.1.2.3 ログイン画面

調剤 Exp 起動時に最初に表示される画面であり、IC カードを利用してログイン処理を行う。



No	項目	説明
1	終了ボタン	調剤 Exp を終了する。
2	医療従事者の方	医療従事者のPKIカードを利用してログオン処理を行う。
3	医師の方	医師のHPKIカードを利用してログオン処理を行う。

#### 7.1.2.4 証明書選択画面

ログオンに利用する証明書を選択する画面である。HPKIカードを利用する場合は、表示されない。

Windows セキュ	リティ	×
証明書の確認 [OK] をクリッ い場合、[キャ	ックして、この証明書を確認します。この証明書が シセル] をクリックしてください。	正しくな
	999307000000014 発行者: Enterprise Premium CA 有効期間: 2012/08/01 ~ 2013/0 証明書のプロパティを表示します	1
	②    ③	ンセル

No	項目	説明
1	証明書選択	ログオンに利用する証明書を選択する。
1	OKボタン	ログオン処理を継続する。
2	キャンセルボタン	ログオン処理を中止して、ログイン画面に戻ります。

### 7.1.2.5 PIN 入力画面

証明書選択画面で選択された証明書の PIN を入力する画面である。



No	項目	説明
1	PINコード入力項目	ICカードのPINコード入力する。
2	OKボタン	ログオン処理を継続する。PINコードが間違っている場合は、再入力に戻り ます。
3	キャンセルボタン	ログオン処理を中止して、ログイン画面に戻ります。

7.1.2.6 ヘッダー画面

ログオン成功時に表示され、以降で表示される共通のヘッダーであり、利用画面の選択やユーザー切替、 業務終了などを行う画面である。

_						
6	のとほく調剤Exp	_	2			
	ログインユーザ		-			終了
	施設名: Z薬局 ニーザ名: 能登 五男			ユーザ切替		441
	受付 調剤 洋信客					
	FeliCaリーダにカードをかざして会員番号を読み込んでください。 事前調剤を行う場合は会員番号を入力して、検索ボタンを 押してください。					
	会員番号: 検索					■ 有効期限切れを表示
	処方せん交付日 施設名	診療科名	医師名	調剤以大況	お薬手帳代行登録	

No	項目	説明
1	ログイン情報の表示	ログインユーザの薬局名、ユーザ名が表示される。
2	ユーザ切替ボタン	利用者を変更する時に押下する。押下するとユーザ切替確認画面を表示する。
3	終了ボタン	調剤 Exp を終了する。

#### 7.1.2.7 ユーザ切替確認画面

利用者を変更する時に表示される画面であり、はいを選択するとログイン画面が表示される。



No	項目	説明
1	はいボタン	ログイン画面を表示する。
2	いいえボタン	ユーザ切替を中止して元の画面に戻る。

#### 7.1.2.8 受付画面

正常にログオンされた場合に表示される画面であり、患者から提出された会員証より処方箋の受付を行います。

ł.	🖌 のとほく調剤Exp		_	_				
	ログインユーザ							終了
	施設名: Z薬局 ユ <sup>、</sup>	ーザ名: 能登 五男			ユーザ切替			
đ	受付 調剤 送信済	]						
۲	調剤を実施される患者稼	を設定します。	患者情報					
	FeliCaリーダにカードをかさ 事前調査修行う場合は今	≤して会員番号を読み込んでくださ ミ員番号を入力して、検索ボタンタ	、 茶日内串老田	· ·	<b>(4)</b>			
	押してください。		患者名:	,. 能登三郎	Ŭ			
¢	会員番号: 99900000	10000036 検索	(3)					0,4419,4 904 1/2 20/11
	処方せん交付日	施設名	診療科名	医師名	調剤状況	お薬手帳代行登録		
Œ	2012/09/19	ム病院		能登二男	事前調剤(Z薬局) 主調剤		8	表示
	2012/09/19	AJ雨P元		形豆    男	本調剤	V		<b>教</b> 示

No	項目	説明
1	受付タグ	受付タグを選択する事により受付画面が表示される。
2	会員番号入力	事前調剤受付の為に会員番号を入力する。
3	検索ボタン	入力された会員番号で患者を取得する。
4	患者情報表示	会員番号指定または、会員証を FeliCa リーダーにかざして取得した、患者の患者名、薬局内患者 ID が表示される。
5	有効期限切れを表示チェック	効期限切れの処方箋を表示対象とする場合にチェックする。
6	処方箋一覧	未受付の処方箋より以下の情報を一覧表示する。 ・処方せん交付日、施設名、診療科名、医師名、調剤状況、お薬手帳代行 登録チェック
7	お薬手帳代行登録チェック	チェックされた場合、調剤実績をフィードバックするタイミングで、どこで もMY病院にお薬手帳を代行で登録する。デフォルト設定は、患者の申請に 基づき ID管理システムから通知される。
8	表示ボタン	選択した処方箋を表示する。

### 7.1.2.9 会員カード読み取り画面

患者から提出された会員証をフェリカリーダにかざした時に表示される画面。



No	項目	説明
1	処理中表示	処理中の間、表示される。処理終了後は、自動で終了される。

#### 7.1.2.10 未受付処方箋画面

受付画面にて処方箋を選択する事で表示される画面であり、受付を実行すると処方箋のダウンロードを行う。

のとほく調剤Exp									L	- 0	X
処方せん交付日:	2012/09/18	患者名: i	能登三郎								
署名検証 2								8	<u> </u>	を参照す	5
…方せん.	~										
0,7210	(1)								3		
患者情報											
▼ 基本情報											
	au 70 an										E
氏名	能宜一即										
生年月日	1964年10月10日										
性別	另										
区分	被保険者										
▼ 保険者情報											
保険者番号	01400019										
被保険者証 被保険者手帳の 記号・番号	12345678.90										
公費負担者番号											
公費負担医療の 受給者番号											
							4		5		
								受付		閉じる	

No	項目	説明
1	未受付処方箋表示	未受付処方箋を表示する。
2	署名検証ボタン	表示中の未受付処方箋の署名検証をする。
3	診療情報を参照ボタン	情報連携システムを利用して表示中の患者の診療情報を参照する。
4	受付ボタン	表示中の未受付処方箋の受付をする。
5	閉じるボタン	表示中の未受付処方箋画面を閉じる。

### 7.1.2.11 受付確認画面

未受付処方箋画面で受付指示を実施した時の確認画面であり、はいの選択で処方箋のダウンロードを行う。



No	項目	説明
1	はいボタン	受付処理を実施する。
2	いいえボタン	受付処理を中止して元の画面を表示する。

## 7.1.2.12 薬局内患者 ID 登録画面

処方箋の受付を実施した時に、初めて薬局の来た時に表示される画面であり、薬局の患者番号を登録する。

	x
初めての患者です。 薬局内患者IDを登録 会員番号: 患者名:	录してください。 999000000000029 ① 能登次郎
楽局内患者ID:	2
登録 3	キャンセル

No	項目	説明
1	患者情報表示	受付中の患者の、会員番号および患者名を表示する。
2	薬局内患者ID入力項目	薬局で利用している患者番号を入力する。
3	登録ボタン	指定された薬局内患者IDを登録して受付処理をする。
4	キャンセルボタン	指定された薬局内患者IDを登録せずに受付処理を中止する。

7.1.2.13 受付完了画面

処方箋のダウンロードが完了された時に表示する画面である。



No	項目	説明
(])	OKボタン	受付を完了して、受付完了画面を終了する。

#### 7.1.2.14 受付済み処方箋画面

受付済みの処方箋を参照した時に表示される画面であり、調剤システムとの連携を行う。

2	処方せん交付日: 2012/0	9/19 患者名	:能登三郎	薬局内患者ID:	: 200100		(	5						
	署名検証 ファイル出力	ED用J						診療情報を考	診照する					
C	2 3	4			/++ +/ 100		□ 変更有り	☑ お薬手帳	代行登録					
ſ	処方せん				備考欄 録義照会コメント		6	Ø						
	患者情報				8				*					
D	▼ 基本情報			E										
	氏名 能登 三	₿₿												
	生年月日 1964年	10月10日												
	性別男	, ,												
	区分 微保陳者	Ĩ							-					
	▼ 保険者情報				服薬指導コメント									
	保険者番号 014000	)19			9				Ê					
	被保険者証 被保険者手帳の 123456 記号・番号	578·90												
	公費負担者番号													
	公費負担医療の 受給者番号													
						10	1	12	~					
						受付キャンセル	受付へ戻る	調剤	へ進む					
)	項目					説明								
)	受付済み処方箋表	示	受付済み	処方箋を表え	箋を表示する。									
)	署名検証ボタン		表示中の受付済み処方箋の署名検証をする。											
)	ファイル出力ボタ	ン	表示中の受付済み処方箋を処方情報CSV形式で出力する。											
)	印刷ボタン		表示中の交付待ち処方箋を処方情報QR形式でIEの印刷機能を使って印刷す											
)	診療情報を参照す	ドタン	↓ <sup> </sup>											
			机方指示	内容と調剤ロ	内容が異なる場合	令にチェックする	チェッ	クする	事で、人					
)	変更有りチェック	,	方ASP	内で表示され	れる調剤実績に変	変更ありと表示す	る。	//	Ŧ <b>``</b>					
	お南土帽伊信惑信	1. J. J.	チェック	された場合、	調剤実績をフ	ィードバックする	タイミン	グで、	どこで					
,	や衆ナ嗽[11] 兌翊	ĸノエツク	IVI I <sub>内</sub> 阮 き I D管	にわ衆于帳 理システムな	とIVII C豆塚りく から通知される。	」。アノオルト設	、たは、思	有の甲詞	硐に本					
)	疑義照会コメント入	力項目	疑義照会	コメントを入力	うする。									
)	服薬指導コメント入	力項目	服薬指導	コメントを入力	っする。									
	受付キャンセルボ	タン	表示中の	受付済み処プ	方箋の受付をキー	ャンセルする。								
	受付へ戻るボタン		受付画面	を表示する。										
	調剤へ進むボタン		調剤画面	を表示する。										

#### 7.1.2.15 診療情報参照画面

受付済み処方箋画面および交付済み処方箋画面から表示される画面であり、情報連携システムを表示する。

•	診療情報																									- 0	×
能	登北部地域	域医療	連携シス	ステム	A	病院	能登	〔二男	ļ												グアウト	j	連携する	る施設		(	3
	∢他の患者		(ノト サブ <b>能登</b>	ロウ) 三 <b>郎</b>	ID:0010	102												生年月	8:19	56年2 56	月29日 乾7ヶ月		✓ A/病『	完			1
ľ	Home プロ	コフィール	ディリーヒ	2 <u>-</u>  \$	□方│検査	£	文書管	ŝ理│i	重携バス	र		画像	6	公開	画像設)	e											
(	1																	カ	レンダ・	_	65,	月	2ヶ月	15J	21	86	
	<< <	2012/09	9/19 G	io >	>>																		表示力	法: オ	ーダー種別	I -	]
													. 1	2012/	9										201	2/10	ווב
		日付		2 日月	) 4 ] 火:	5 6 水 木	7 金	8 9 ± E	ə 10 3 月	11 火	12 水	13 14 木 金	15   土	16 日	17 月.	18 1 火 7	9 20 < 木	21 金	22 23 土 日	3 24   月	25 2 火 7	6 27 水 木	7 28 、金	29 30 土 日	) 1 月:	2 3 火 水	
	基本情報																									ſ	<b>^</b>
	調剤実績																										
	アレルギー																										
	病名																										
	処方																										=
	検査																										
	入院																										
	臨床データ																										
	健康情報																										
	画像																									Þ	•

No	項目	説明
1	診療情報表示	情報連携システムを表示して、診療情報を参照する。

### 7.1.2.16 事前調剤処方箋画面

受付画面にて会員カードではなく、会員番号で検索した場合は、事前調剤の扱いとなる。その場合の処方箋画 面。

🤪 のとほ	く調剤Exp										i ×
処方	せん交付日: :	2012/09/18	患者名:	能登三郎							
者											
処方1	せん										
患者	者情報										
	其十時却										- 11
Ť	壶-中1F1枚										=
1	氏名	能登 三郎									
	生年月日	1964年10月10日									
	性別	男									
	区分	被保険者									
					 	 	 	 			_
	保険者情報										
	保険者番号	01400019									
	被保険者証										
	被保険者手帳の 記号·番号	12345678.90									
	公費負担者番号										
	公費負担医療の										
	受給者番号										
								3	0	D	
										<i>v</i>	
								事前調節	a)	閉じる	3

No	項目	説明
1	受付済み処方箋表示	事前調剤処方箋を表示する。
2	署名検証ボタン	表示中の事前調剤処方箋の署名検証をする。
3	受付ボタン	表示中の事前調剤処方箋の事前調剤受付をする。
4	閉じるボタン	表示中の事前調剤処方箋画面を閉じる。

#### 7.1.2.17 事前調剤確認画面

事前調剤箋画面で事前調剤指示を実施した時の確認画面であり、はいの選択で事前調剤中の扱いとなる。



No	項目	説明
1	はいボタン	事前調剤受付処理を実施する。
2	いいえボタン	事前調剤受付処理を中止して元の画面を表示する。

#### 7.1.2.18 事前調剤中処方箋画面

事前調剤中の処方箋を参照した時に表示される画面であり、調剤システムとの連携を行う。

🔬 ଉଧା	まく調剤Exp				X
処フ	ちせん交付日: :	2012/09/19   患者名: 能登三郎			
<b>—</b>					
25	:th 3	(4)			
患	者情報				
Ţ	其木情報				-
ก	982 CTP 113 TH				E
$\mathbf{U}$	氏名	能登 三郎			
	生年月日	1964年10月10日			
	性別	男			
	区分	被保険者			
-	保険者情報				=
	保険者番号	01400019			
	被保険者証 被保険者手帳の 記号・番号	12345678.90			
	公費負担者番号				
	公費負担医療の 受給者番号				
			5	6	-
			事前調剤取消	閉じる	

No	項目	説明
1	事前調剤中処方箋表示	事前調剤中処方箋を表示する。
2	署名検証ボタン	表示中の事前調剤中処方箋の署名検証をする。
3	ファイル出力ボタン	表示中の事前調剤中処方箋を処方情報CSV形式で出力する。
4	印刷ボタン	表示中の事前調剤中処方箋を処方情報QR形式でIEの印刷機能を使って印刷 する。
5	事前調剤取消しボタン	表示中の受付済み処方箋の事前調剤受付をキャンセルする。
6	閉じるボタン	事前調剤中処方箋画面を終了。

7.1.2.19 調剤画面

調剤システムから取得する調剤実績を登録する画面であり、また、電子署名の付与、調剤実績の送信を行う。

÷	のとほく調	剤Exp									
ſ	ログインコ	ューザ									終了
	施設名		ーザ名: 能登 五男				ユーザ切替				
	受付 🔋	刷 送信済									
	ステータ	ス絞込み								8个潮北 (	1 洋信
Y	☑ 調剤	中 👿 署名済	☑ 送信失敗								
	送信	ステータス	交付日	患者名	施設名	診療科名	医師名	調剤実績	変更有無	お薬手帳	
		調剤中	2012/09/18	能登三郎	A病院		能登二男	-			表示·入力
(5		調剤中	2012/09/18	能登三郎	A病院		能登二男	-			表示・入力
		調剤中	2012/09/19	能登二即	A)两阮		能豆—另	-			表示・人力
	6								$\mathbf{O}$	(8)	9

No	項目	説明
1	調剤タグ	調剤タグを選択する事により調剤画面が表示される。
2	ステータス絞込みチェック	一覧に表示するステータス(調剤中、署名済み、送信失敗)をチェックする。
3	署名済全選択ボタン	署名済みの処方箋の送信チェックをチェック状態(送信対象)にする。
4	送信ボタン	送信チェックがチェック状態(送信対象)の調剤実績として署名済みの処方 箋をフィードバックする。
5	調剤中処方箋一覧表示	表示条件に合致した調剤中処方箋の以下の情報を一覧表示する。 ・送信チェック、ステータス、交付日、患者名、施設名、診療科名、 医師名、調剤実績、変更有無チェック、お薬手帳チェック
6	送信チェック	調剤実績として署名済みの処方箋をフィードバックする場合にチェックする。 る。署名済みの処方箋のみをチェック対象とする。
7	変更有無チェック	処方指示内容と調剤内容が異なる場合にチェックする。チェックする事で、 処方ASP内で表示される調剤実績に変更ありと表示する。
8	お薬手帳代行登録チェック	チェックされた場合、調剤実績をフィードバックするタイミングで、どこで もMY病院にお薬手帳を代行で登録する。デフォルト設定は、患者の申請に 基づき ID管理システムから通知される。
9	表示ボタン	選択した調剤中処方箋を表示する。

### 7.1.2.20 調剤実績選択画面

調剤システムから取得した調剤実績が複数存在する場合に内容を確認して選択する画面である。

∛ のとほ 机古	<調剤Exp 世ん交付日・2	2012/09/18 事老名・能登三郎	薬局内患者(1)・200100	
署	名検証 77			診療情報を参照する
2	3	4	8_9	□ 変更有り 🔽 お薬手帳代行登録
処方	せん			<b>60</b>
患	者情報		■周月実績の映作的が後数191日しより。以下から選びして、 ■ この調剤中主語を確保する	·/_cct '•
<u>1</u> .	基本情報			<u> </u>
	氏名	能登 三郎	調剤実績	
	生年月日	1964年10月10日	▼ 調剤日時:2012年08月20日	
	性別	男	▼ 調剤薬局情報	
	区分	被保険者		
	保険者情報		【注意】 「「「「「」」」「「「」」」」「「「」」」「「」」」「「」」」「「」」」「	2薬局
			公費負担者番号	
	保険者番号	01400019	公費負担医療の受給者番号	
	被保険者証 被保険者手帳の 記号・番号	12345678•90	▼ 内容	
	公費負担者番号		詳細	
	公費負担医療の 受給者番号		リビトール錠10mg 1錠 ▽ 50間 1日1回 々食後 100	
				受付キャンセル     閉じる

No	項目	説明
1	調剤中の処方箋表示	調剤中の処方箋を表示する。
2	署名検証ボタン	表示中の調剤中処方箋の署名検証をする。
3	ファイル出力ボタン	表示中の調剤中処方箋を処方情報CSV形式で出力する。
4	印刷ボタン	表示中の調剤中処方箋を処方情報QR形式でIEの印刷機能を使って印刷する。
5	診療情報を参照ボタン	情報連携システムを利用して表示中の患者の診療情報を参照する。
6	変更有りチェック	処方指示内容と調剤内容が異なる場合にチェックする。チェックする事で、処 方ASP内で表示される調剤実績に変更ありと表示する。
7	お薬手帳代行登録チェック	チェックされた場合、調剤実績をフィードバックするタイミングで、どこでも MY病院にお薬手帳を代行で登録する。デフォルト設定は、患者の申請に基づ きID管理システムから通知される。
8	候補タグ	登録する調剤実績情報の候補を複数表示して選択する。
9	備考欄タグ	疑義照会コメントおよび服薬指導コメントを入力する。
	この調剤実績を選択する	複数候補の中から採用する調剤実績を選択する。
00	ラジオボタン	
(1)	署名ボタン	調剤済み電子処方箋として薬剤師の電子署名を付与する。調剤実績を選択した 場合にのみ押下可能とする。
(12)	受付キャンセルボタン	調剤中の処方箋の受付をキャンセルする。
(12)	閉じるボタン	調剤実績選択画面を閉じる。

### 7.1.2.21 調剤中処方箋画面

調剤中の処方箋を参照した時に表示される画面であり、電子署名の付与、調剤実績の送信を行う。

署名椅	ŔĨĔ								3	診療情報	を参照す
									☑ 変更有り	/ ☑ お薬手	帳代行登
し方せん					調剤	実績 -			4	5	
患者情	青報			Â	1冊考 疑義	懶 照会:	אכא				
- 其木	「「「「「」」の「」				6						
* 22.4	► 16 TK			=	服業	指導:	はント				
	氏名	能登 三郎			$\mathbf{O}$						
	生年月日	1964年10月10日									
	性別	男			調剤	间実績	遺				
	区分	被保険者			+	調剤E	]時:2012年08月20日				
▼ 保険	间者情報				8	- i	调剤薬局情報				
	保険者番号	01400019					伊险萝卜小武士地 及び夕竹				
dec.	被保険者証	10045679:00					保険薬剤師名	Z薬局			
100	記号・番号	12040078 30					公費負担者番号				
公	費負担者番号						公費負担医療の受給者番号				
公	費負担医療の 受給者番号			÷		<b>▼</b> [	内容		1	A	

No	項目	説明
1	調剤中の処方箋表示	調剤中の処方箋を表示する。
2	署名検証ボタン	表示中の調剤中処方箋の署名検証をする。
3	診療情報を参照ボタン	情報連携システムを利用して表示中の患者の診療情報を参照する。
4	変更有りチェック	処方指示内容と調剤内容が異なる場合にチェックする。チェックする事で、処 方ASP内で表示される調剤実績に変更ありと表示する。
5	お薬手帳代行登録チェック	チェックされた場合、調剤実績をフィードバックするタイミングで、どこでも MY病院にお薬手帳を代行で登録する。デフォルト設定は、患者の申請に基づ きID管理システムから通知される。
6	疑義照会コメント入力項目	疑義照会コメントを入力する。
$\bigcirc$	服薬指導コメント入力項目	服薬指導コメントを入力する。
8	調剤実績表示ボタン	表示中の調剤中処方箋に登録された調剤実績を表示する。
9	実績削除ボタン	表示中の調剤中処方箋に登録された調剤実績を削除する。
10	署名ボタン	調剤済み電子処方箋として薬剤師の電子署名を付与する。
(11)	閉じるボタン	調剤中処方箋画面を閉じる。

### 7.1.2.22 署名確認画面

電子署名を調剤実績に付与する為の確認画面である。はいを選択すると、電子署名処理を実施する。

確認	ſ
2 署名を行いますか?	
① ② (はい(Y) いいえ( <u>N</u> )	

No	項目	説明
1	はいボタン	署名処理を実施する。
2	いいえボタン	署名処理を中止する。
#### 7.1.2.23 パスワード入力画面

処方実施情報に電子署名を付与する為のパスワードを入力する画面である。



No	項目	説明
1	PINコード入力項目	ICカードのPINコード入力する。
2	OKボタン	電子署名処理を継続する。PINコードが間違っている場合は、再入力に戻り ます。
3	キャンセルボタン	電子署名処理を中止して、元の画面に戻ります。

#### 7.1.2.24 署名完了画面

電子署名を調剤実績に付与された場合に表示される確認画面である。

		ご確認ください。
No	項目	説明
1	OKボタン	署名完了画面を閉じる。

#### 7.1.2.25 調剤実績送信確認画面

電子署名が付与された調剤実績を登録する時の確認画面である。はいを選択する事により送信される。

確認	x	J
?	選択した調剤実績を送信しますか?	
	① ② (はい(Y) いいえ(N)	

No	項目	説明
1	はいボタン	調剤実績送信処理を実施する。
2	いいえボタン	調剤実績送信処理をを中止する。

#### 7.1.2.26 調剤実績送信完了画面

調剤実績が送信された場合に表示される確認画面である。



No	項目	説明
1	OKボタン	調剤実績送信完了画面を閉じる。

### 7.1.2.27 送信済み画面

調剤実績送信済み処方箋を一覧表示する画面であり、絞込み条件指定にて、条件に合致した内容が表示できる。

	💡 のとほく調剤Exp								
	ログインユーザ								終了
	施設名: Z薬局	ユーザ名: 能登 五男				ユーザ切替			
	受付調剤送	信済							
2	絞り込み条件								
Ĭ	処方せん交付日	2012年 9月19日 🔹 ~ 201	2年 9月19日 🔻	調剤日	2012年 9月19日 🔻	~ 2012年 9月19	9日 -		
	患者名	診療科名							3
	処方施設名	処方医師名							検索
	処方せん交付日	調剤日	患者名	施設名	診療科名	医師名	変更有無	お薬手帳代行登録	
4	2012/09/19	2012/08/20	能登三郎	A病院		能登二男	あり	あり	表示 (5)

No	項目	説明
1	送信済タグ	送信済タグを選択する事により送信済み画面が表示される。
2	絞り込み条件指定	<ul> <li>調剤実績送信済み処方箋一覧表示に表示する以下の条件を指定する。</li> <li>・処方せん交付日範囲、調剤日範囲、患者名、診療科名、</li> <li>処方施設名、処方医師名</li> <li>日付は、年月日の入力または、カレンダーを表示して日付指定可能とする。</li> </ul>
3	検索ボタン	指定した絞り込み条件に従った処方箋を一覧表示する。
4	調剤実績送信済み 処方箋一覧表示	表示条件に合致した調剤実績送信済み処方箋の以下の情報を一覧表示する。 ・処方せん交付日、調剤日、患者名、施設名、診療科名、医師名、 変更更有無、お薬手帳代行登録
5	表示ボタン	選択した調剤実績送信済み処方箋を表示する。

#### 7.1.2.28 調剤実績送信済み処方箋画面

調剤実績送信済み処方箋を参照した時に表示される画面であり、処方箋と調剤実績を並べて参照可能である。

🔐 のとほく調	l剤Exp									
処方せ	わ交付日:	2012/09	/19 患者名: 能登	三郎 薬局内患:	者ID:	200100				
	++++T									4492+7
者名									記刻意丁育辛校を	1110月9日
	-							☑ 変更有!	) 🔽 お薬手帳	<b>長代行登録</b>
患者情報	Ŕ							4	5	
患者	情報									
- <u>#</u>	本情報									-
ก	-T- ID TA									
U	氏名	能登 三郎								
	生年月日	1964年1	0月10日							
	性別	男								-
処方せん	v					調剤実績				
					<u> </u>					-
処方	指示				=	調剤実績				E
▼ 交	付日時:2012年	₽09月19日	【使用期間:2012年09月25日】			▼ 調剤日時:2012年08月	20日	処方指示と異なるお薬だ	が調剤されてい	ます。
	▼ 医療機関情報	R				▼ 調剤薬局情報				
	保険医療 所在地長	療機関の るび 情報	神奈川県鎌倉市上町屋325 A病院			保険薬局の 保険	所在地、及び名称 薬剤師名	Z薬局		
	電話	番号	0467413517			公費負	l担者番号			
	保险网	「師名	能否 一里			公費負担医	庵の受給者番号			-
									6	ศีปอ

No	項目	説明
	調剤実績送信済み処方箋	調剤実績送信済み処方箋を表示する。
Û	表示	
2	署名検証ボタン	表示中の調剤実績送信済み処方箋の署名検証をする。
3	診療情報を参照ボタン	情報連携システムを利用して表示中の患者の診療情報を参照する。
4	変更有りチェック	調剤実績送信時に指定した変更有チェックの状態を表示する。
(5)	お薬手帳代行登録チェック	調剤実績送信時に指定したお薬手帳代行登録チェックの状態を表示する。
6	閉じるボタン	調剤実績送信済み処方箋画面を閉じる。

#### 7.1.2.29 署名情報画面

各種処方箋画面にて署名検証を行う事で表示される画面。医師、薬剤師の署名とタイムスタンプが表示される。

のとほく調剤E	<pre><p< th=""><th></th><th>X</th></p<></pre>		X
この処方も	んには、以下の署名がされています。		
	医師の署名能登二男に署名されています。タイムスタンプ日時:2012-09-1911:11:02(UTC+09:00)	<b>②</b> 結果	証明書詳細 3 タイムスタンプ詳細 4
	薬剤師の署名 能登 五男 に署名されています。 タイムスタンプ日時: 2012-09-19 13:53:14 (UTC+09:00)	結果	証明書詳細 タイムスタンプ詳細
			ок 5

No	項目	説明
1	検証結果表示	医師また、薬剤師の電子署名に対する署名検証を行い、署名者、タイムスタン プ日時が表示される。また、異常がある場合は、アイコンが赤色で表示される。
2	結果ボタン	検証結果画面を表示する。
3	証明書詳細ボタン	証明書詳細画面を表示する。
4	タイムスタンプ詳細ボタン	タイムスタンプ詳細画面を表示する。

#### 7.1.2.30 検証結果画面

署名情報画面から表示される画面であり、署名検証結果の詳細内容が表示される。



No	項目	説明
1	検証結果表示	署名検証結果の内容を表示する。
2	OKボタン	検証結果画面を終了します。

### 7.1.2.31 証明書詳細画面

署名情報画面から表示される画面であり、証明書の詳細情報が表示される。

証明書詳細	×
1 証明書パス	
⊡ OU=M ≜ Cl	IHLW HPKI Root CA, OU=Health Policy Bureau, O=Ministry of N=HPKI=01-HPKI_J-forNonRepudiation, OU=Regulated Healthc SERIALNUMBER=TESTC00002, CN=JMACombi00002, C=JP
•	4
所有者名	SERIALNUMBER=TESTC00002 CN=JMACombi00002 C=JP
発行者名	CN=HPKI-01-HPKI.J-forNonRepudiation OU=Regulated Healthcare Professional Union CA O=Japan Medical Association C=JP
資格	Medical Doctor
シリアルNo	00A4
発行日	2012-08-20 00:00:00
有効期限	2017-08-19 28:59:59 <b>(2)</b>

No	項目	説明
1	証明書詳細表示	証明書パス、所有者名、発行者名、資格、シリアル No、発行日、有効期限を表示する。
2	OKボタン	証明書詳細画面を終了する。

7.1.2.32 タイムスタンプ詳細画面

署名情報画面から表示される画面であり、タイムスタンプの詳細情報が表示される。

9162927°詳細	X
①証明書パス □- CN=GlobalSign Root CA, OU=Root CA, O=GlobalSign nv-sa □- CN=GlobalSign Timestamping CA, O=GlobalSign, OU=Ti □- CN=SEIKO Timestamp Service. Accredited G02-004	, C=BE mestamp , OU=SE
<	۴.
所有者名 CN=SEIKO Timestamp Service. Accredited G02-004 OU=SEIKO CyberTime Timestamp Authority O=SEIKO Precision Inc. L=Narashino ST=Chiba	4 III +
発行者名 CN=GlobalSign Timestamping CA O=GlobalSign OU=Timestamping CA	*
シリアルNo 0100 0000 0001 32D2 C754 80B2 8E0F	
発行日 2011-10-05 15:32:37	
有効期限 2022-10-06 15:32:37	
タイムスタンプ情報	
作成時間 : 2012-09-19 11:11:02 (UTC+9:00) 誤差時間 : 1.000000秒 TSA : CN=SEIKO Timestamp Service. Accredited G ポリシーID : 1.3.6.1.4.1.955.1.10.1.3.1 アルゴリズム: SHA512 ハッシュ値 : 6C 22 27 8F 7B 44 6C CD B4 84 43 2E 6F 0 シリアル番号: 0136 A005 B036 0000 0000 0248 EC61	02-004,1 5 6E 77
<	4
	K

No	項目	説明
1	タイムスタンプ詳細	証明書パス、所有者名、発行者名、シリアル No、発行日、有効期限、タイムス タンプ情報を表示する。
2	OKボタン	タイムスタンプ詳細画面を終了する。

7.1.2.33 終了確認画面

業務を終了するかどうかの確認画面であり、はいを選択すると処方 Exp が終了されます。



No	項目	説明
1	はいボタン	調剤Expを終了する。
2	いいえボタン	調剤 Exp を終了せずに元の画面を表示する。

- 7.1.3 処方ASP(Web サービス) 画面出力は、ありません。
- 7.1.4 診療情報送信 画面出力は、ありません。

# 7.2 帳票

## 7.2.1 処方Exp

7.2.1.1 帳票一覧

#### 表 7-2 処方Exp帳票一覧

No	帳票名	説明	利用者
01	患者情報	交付待ち処方箋画面および交付済み処方箋画面から印 刷を実施した時に出力される帳票であり、処方箋の患者 情報が印刷される。	医師、医療従事者
02	処方情報	交付待ち処方箋画面および交付済み処方箋画面から印 刷を実施した時に出力される帳票であり、処方箋の処方 情報が印刷される。	医師、医療従事者
03	実績情報	調剤実績報告がなされている処方箋を交付済み処方箋 画面から印刷を実施した時に出力される帳票であり、調 剤実績情報が印刷される。	医師、医療従事者

#### 7.2.1.2 患者情報帳票レイアウト

交付待ち処方箋画面および交付済み処方箋画面から印刷を実施した時に出力される帳票であり、処方箋の患者情報が 印刷される。

44480	1965年11日19日
149	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
区分	
保護者番号	01400019
贫者情報	
被保険者証 使保険者手帳の 第二・2二	1281217 1
公置負担者番号	
2 <u>費負担医</u> 療の 受給者番号	

No	項目	説明
1	基本情報	以下を印字する。 ・氏名 ・生年月日 ・性別 ・区分
2	保険者情報	以下を印字する。 ・保険者番号 ・被保険者証、被保険者手帳の記号・番号 ・公費負担者番号 ・公費負担医療の受給者番号

7.2.1.3 処方情報帳票レイアウト

交付待ち処方箋画面および交付済み処方箋画面から印刷を実施した時に出力される帳票であり、処方箋の処方情報が 印刷される。

保険 <u>医療</u> 構調の 所在地及び情報	) 〒 【 市立鱛島病院
<b>电話番</b> 号	
保険医師名	XX XX
使光音への変更	■ トランサミンカプセル250mg 90日
後発品への変更	<b>課題</b> L=ン#ミンカブセル.250mg
	1日3回 朝墨夕食後 5日分
	ムコッイン数250mg 30錠 1日3回 朝屋夕食後 5日分
	メジコン錠15mg 3錠 1日3回 朝屋夕食後 5日分
	ソランタール錠100mg 3錠 1日3回 朝屋夕食後 5日分
	クラピット姫250mg 2錠 1日1回 夕食後 5日分

No	項目	説明
1	交付日時	以下を印字する。 •交付日時 •使用期間
2	医療機関情報	以下を印字する。 ・保険医療機関の所在地及び情報 ・電話番号 ・保険医師名
3	指示内容	以下を印字する。 ・後発品への変更 ・詳細
4	備考	以下を印字する。 ・備考 ※中核病院の場合は、オーダ番号を表示する。

7.2.1.4 実績情報帳票レイアウト

調剤実績報告がなされている処方箋を交付済み処方箋画面から印刷を実施した時に出力される帳票であり、調剤実績 情報が印刷される。

公費負担各番号         公費負担医療の受給者番号           3 毎食後 分         詳細	
公費員担医療の受給者备号	
子	
<sup>2</sup> <b>詳細</b> ラビナ配合顆粒 3 毎食後 1分	
詳細 5ビナ配合顆粒 3 毎食後 1分	
■## ラビナ配合顆粒 3 毎食後  分	
7117111日和社 3 每食後 1分	<b>A</b>
3 毎度後 1分	
<キア配合錠A330 330mg	
3 毎食後	
8	
193	
197 	
3_每食後	
2 与全绝	
3. 每食後	
3 毎度後	
) 毎食後	
2 与全华	
ペキア配合錠A330 330mg	
<キア配合線A330 330mg	
2 十 フォンム 約 4 9 9 0 1 9 9 0	
分	
3 每食後 1分	
3 每食後  分	
3 每食後  分	
3 每食後 1分	
7117111日和社 3 每食後 1分	-
ラビナ配合顆粒 3 毎食後 1分	
7ビナ配合顆粒 3 毎食後 1分	
→ ラビナ配合顆粒 3 毎食後  分	
### >ビナ配合顆粒 3 毎食後 分	
→ デビナ配合顆粒 3 毎食後 分	
→++= テビナ配合顆粒 3 毎食後 分	
۲¢	1

No	項目	説明
1	交付日時	以下を印字する。 ・調剤日時
2	調剤薬局情報	以下を印字する。 ・保険薬局の所在地及び名称 ・保険薬剤師名 ・公費負担者番号 ・公費負担医療の受給者番号
3	内容	以下を印字する。 ・詳細
4	備考	以下を印字する。 ・疑義照会 ・服薬指導

7.2.2 調剤Exp

7.2.2.1 帳票一覧

No	帳票名	説明	利用者
01	患者情報	受付済み処方箋画面から印刷を実施した時に出力され	薬剤師
		る帳票であり、処方箋の患者情報が印刷される。	医療従事者
02	処方指示	受付済み処方箋画面から印刷を実施した時に出力され	薬剤師
		る帳票であり、処方箋の処方情報が印刷される。	医療従事者

#### 表 7-2 調剤Exp帳票一覧

### 7.2.2.2 患者情報帳票レイアウト

受付済み処方箋画面から印刷を実施した時に出力される帳票であり、処方箋の患者情報が印刷される。

本情報	
氏名	患者 花子
生年月日	1933年03月04日
性別	女
	<b>结</b> 尼除 #
区分 険者情報	做体换者
区分 険者情報 保険者番号	板体快音 00000000
区分 険者情報 保険者番号 被保険者筆号 被保険者手帳の 記号-番号	版体决查 00000000 00000000
区分 酸者情報 保険者番号 被保険者筆 被保険者手紙の 記号・番号 公置負担者番号	版体决查 00000000 00000000 00000000

No	項目	説明
1	基本情報	以下を印字する。 ・氏名 ・生年月日 ・性別 ・区分
2	保険者情報	以下を印字する。 ・保険者番号 ・被保険者証、被保険者手帳の記号・番号 ・公費負担者番号 ・公費負担医療の受給者番号

7.2.2.3 処方情報帳票レイアウト

受付済み処方箋画面から印刷を実施した時に出力される帳票であり、処方箋の処方情報が印刷される。



No	項目	説明
	交付日付	以下を印字する。 • 交付日時 • 使用期間
2	処方指示QRコード	以下を印字する。 ・処方指示QRコード

医療機関情報 ③	
保険医療機関の 所在地及び情報	〒000-0000 石川県輪島市XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
電話番号	000000000
保険医師名	医師 太郎
④ 指示内容	
後発品への変更	詳細
	【般】イミダブリル塩酸塩錠5mg 1錠 定期処方 1日1回朝食後に 28日分
	【設】ファモチジン錠10mg 1錠 1日1回夕食後に 28日分
	【般】エピナスチン塩酸塩錠20mg 1錠 1日1回夕食後に 28日分
	レミニール錠8mg 2錠 定期処方 1日2回朝夕食後に 28日分
	【設】シベンゾリンコハク酸塩錠100mg 2錠 定期処方 1日2回朝夕食後に 28日分
	【般】ヒドロキシジンパモ酸塩カブセル25mg 2カブセル 1日2回朝夕食後に 28日分
	【般】ケトブロフェンテーブ20mg(7×10cm非温感) 7枚 1日1回 肩に
	1日2回朝夕食後に 28日分 【般】ケトブロフェンテーブ20mg(7×10cm非温感) 7枚 1日1回 肩に

No	項目	説明
3	医療機関情報	以下を印字する。 ・保険医療機関の所在地及び情報 ・電話番号 ・保険医師名
4	指示内容	以下を印字する。 ・後発品への変更 ・詳細



No	項目	説明
5	備考	以下を印字する。 ・備考 ※中核病院の場合は、オーダ番号を表示する。

# 7.3 処方ASP(Web サービス)

帳票出力は、ありません。

7.4 診療情報送信

帳票出力は、ありません。

7.5 メッセージ仕様

7.5.1 メッセージ一覧

処方ASPシステムで表示するメッセージを記す。なお、Type欄は、表示タイプを表し以下とする。

●表示タイプ

・Msg:メツセージボックスに表示

- ・Dis:画面に表示
- ・Log:ログファイルに表示

No	区分	メッセージ	Туре
01	処方 Exp	次のエラーの為システムが起動できませんでした。設定ファイルを確認してくださ	Msg
		₩ <sub>o</sub>	
		・処方せん CSV のディレクトリが存在しないか、未設定です。	
		・処方せん XML のディレクトリが存在しないか、未設定です。	
02	処方 Exp	サーバーとの接続に失敗しました。以下をご確認ください。	Msg
		・IC カードが正しく IC カードリーダに挿入されていることを確認してください 。	
		・IC カードとログインボタン(職種)が一致していることを確認してください。	
		<ul> <li>・通信カードでの通信が切断されていないことを確認してください。</li> </ul>	
		・セキュアネットが切断されていないことを確認してください。	
		・医療従事者の方は、証明書が端末に登録されていることを確認してください。	
		上記をご確認頂いても解決しない場合、お手数ですが、サポートセンターにご連絡	
		ください。	
03	処方 Exp	処方せんが見つかりませんでした。他のユーザによって変更された可能性がありま	Msg
		す。お手数ですが一覧から再度確認してください。	
04	処方 Exp	WEB サービスがエラーを返しました。お手数ですが、以下の原因をご確認いただき、	Msg
		もう一度お試しください。	
		※「No149~215 の処方 WEB サービス」のエラーが表示されます。	
05	処方 Exp	本システムでご利用になれない処方せんを検出しました。お手数ですが、処方せん	Msg
		の内容とログファイルをご確認ください。	
06	処方 Exp	この IC カードは、ID 管理システムに登録されていません。サポートセンターにご	Msg
		確認ください。	
07	処方 Exp	医療機関コード「XXX」は、ID 管理システムに登録されていません。サポートセン	Msg
		ターにご確認ください。	
08	処方 Exp	施設名「XXX」には、利用者が一人も登録されていません。サポートセンターにご	Msg
		確認ください。	
09	処方 Exp	この患者は ID 管理システムに登録されていません。処方せんを送信する事が出来	Msg
		ません。	
		医療機関コード「XXX」	
		患者番号「XXX」	
		サポートセンターにご確認ください。	
10	処方 Exp	認証認可からユーザ情報の取得が出来ませんでした。サポートセンターにご確認く	Msg
		ださい。	
11	処方 Exp	処方せんの読み取りに失敗しました。お手数ですが、もう一度お試しください。	Msg
12	処方 Exp	処方せんは正しく送信されました。	Msg
13	処方 Exp	のとほく処方 Exp を終了しますか?	Msg
14	処方 Exp	ユーザを切り替えますか? (操作中のユーザはログアウトされます。)	Msg
15	処方 Exp	日付の始まりが日付の終わりよりも後に設定されています。	Msg

16         処方下四         署名に成功しました。この結果を送信しますか?         Mag           17         処方下四         この処方せんを削除されたした。         Mag           18         処方下四         この処方せんを削除されたした。         Mag           19         処方下四         処方下四         Mag           20         処方下四         処方下四         処方下口         Mag           21         処方下四         必方でなの         地方でなの         Mag           22         処方下四         必方でなの         地方でないの         Mag           23         処方下四         夢者TDを改変したした。空がファイルをご確認ください、         Mag           24         処方下四         夢者TDを設定したた。変建するたいの         Mag           25         処方下四         営者TDを設定した。         ログファイルをご確認ください、         Mag           26         処方下四         営者TDを設定した。         ログファイルをご確認ください、         Mag           27         処方下回         営力         バスノードが違いますた。         Mag           28         処方下回         営力         バスノードが追いすす。         Mag           29         処方下回         営力         バスノージンジ         Mag           20         処方下回         営力・シンジン         Mag         Mag           21         処方下回         営力・シンジ         Mag         Mag           22 <th>No</th> <th>区分</th> <th>メッセージ</th> <th>Туре</th>	No	区分	メッセージ	Туре
17         拠方 Eap         この処方せんを削除しますか?         Mag           18         処方 Eap         のた Eap         Mag           20         処方 Eap         のとはく処方 Eap E2 室 Eap Sep Eab Eab Eap Sep Edv. 原 Eab Sep Cit A Eap Sep Cit A	16	処方 Exp	署名に成功しました。この結果を送信しますか?	Msg
18         処方下の         処方下の         この処方せんを交付削除しますか?         Mag           19         処方下の         この処方せんを交付削除しますか?         Mag           20         処方下の         処方下の         処方下の         Mag           21         処方下の         処方下の         処方下の         Mag           22         処方下の         必方下のできない、認知されていない場合は、お手数ですが、しばらく時間かおいた から、再後が試しください。         Mag           22         処方下の         光帯 10 たぶのです、設定されたまる「この処方せんは茎を、及び送信出業ません、         Mag           23         処方下の         子幣でなスープをとなったいたいない場合は、お手数ですが、しばらく時間かおいた から、再後が試しください。         Mag           24         処方下の         ど帯 10 たぶのです、設定するまで、この処方せんは茎を、及び送信出業ません、         Mag           25         処方下の         零約         アドカムのボヤマンやをたました。         Mag           26         処方下の         零約         アドカムのボヤマンやをたました。         Mag           27         処方下の         零約         アメクレードが違います。         Mag           28         処方下の         零約         アメクレードが違いすす。         Mag           29         処方下の         零約         アメクレンクジンクジジン         Mag         Mag           20         処方下の         零約         アメインクジングをがいます。         Mag           20         処方下の         零約         管名クッイルング・ジングをがりがながすます。         Mag <td>17</td> <td>処方 Exp</td> <td>この処方せんを削除しますか?</td> <td>Msg</td>	17	処方 Exp	この処方せんを削除しますか?	Msg
19         地方 Exp         この処方せんを交付削除しまれか?         Mag           20         残方 Exp         処方 Exp         処方 Exp         処方 Exp         シング としく次付削除されました。         Mag           21         処方 Exp         のとはく処方 Exp は 2 重絶動できません既に起動されている場合は、終 「しいか、 から、再度はおしください、         Mag         Mag           22         処方 Exp         使者 1D を設定しました。 皮塗された患者 Ditは、気が大い、しばらく時間をおいて、 から、再度はおしください、         Mag           23         処方 Exp         使者 1D を設定しました。 ログファイルをご確認ください。         Mag           24         処方 Exp         学者 Dit 必須です。設定するまで、この処方せんと笑を、反び送信出ません。         Mag           25         処方 Exp (署名)         ビスリードが違います。         Mag           26         処方 Exp (署名)         ビスリードが違います。         Mag           27         処方 Exp (署名)         ビスリードが違います。         Mag           28         処方 Exp (署名)         ビスレージングン支援会である。         Mag           29         処方 Exp (署名)         ビスレンクシンジスシンジンジスシンジン         Mag           30         処方 Exp (署名)         ビスレンクシンジスシンジン         Mag           31         処方 Exp (署名)         ビスレンジングを公式         Mag           32         処方 Exp (署名)         第名クレンジンジンジンジスシンジン         Mag           33         処方 Exp (署名)         第名クレンジンジを公式         Lag           34 <td< td=""><td>18</td><td>処方 Exp</td><td>処方せんは正しく削除されました。</td><td>Msg</td></td<>	18	処方 Exp	処方せんは正しく削除されました。	Msg
20         処方取         処方払く、単しく次行取しました。         場合           21         数方取         のとほく処方取りはま風動できません既に起動されている場合は、許可したが、 から、再度お欲しください。         Mag           22         処方取         患者印を設定したた。設定された患者印は、「XXX,です。         Mag           23         処方取         患者印を設定したた。設定された患者印は、「XXX,です。         Mag           24         処方取         売期せぬエク-発生しました。ログファイルをご確認ください。         Mag           25         処方取         営用りた必須です。満れ状態を確認してださい。         Mag           26         処方取         第月間せぬエク-発生しました。ログファイルをご確認ください。         Mag           27         処方取         第月間せぬエク-発生しました。ログファイルをご確認ください。         Mag           28         処方取         第2         パスワードが違います。         Mag           29         処方取         第2         パスクードが違います。         Mag           20         処方取         第2         ジスクスクジスクスクジスクスクジスクジスクジスクジスクジスクジスクジスクジスクジ	19	処方 Exp	この処方せんを交付削除しますか?	Msg
21         処方 Fxp         のとはく処方 Fxp は 2 重越動できません底に起動されている場合は、終了してから お減しください、起動されていない場合は、お手数ですが、しばらく時間をおいて から、所度お減しください。         Mog           22         処方 Exp         患者 TD を設定しました。設定された患者 TD は、「XXX」です。         Mog           23         処方 Exp         豊者 TD は必須です。設定すれた患者 TD は、「XXX」です。         Mog           24         処方 Exp         予期せぬニラー発生しました。ログフィイルをご確認ください。         Mog           25         処方 Exp         (XA D - F X) 愛しました。ログフィイルをご確認ください。         Mog           26         処方 Exp         (KA D - F X) 愛しました。ログフィイルをご確認ください。         Mog           27         処方 Exp (営名)         (XA D - F X) 愛しました。         Mog           28         処方 Exp (営名)         (XA D - F X) 愛しました。         Mog           29         処方 Exp (営名)         バス D - F X 愛しました。         Mog           30         処方 Exp (営名)         バス D - F X 愛しました。         Mog           31         処方 Exp (営名)         バイン D - F X 愛しました。         Mog           32         処方 Exp (営名)         ズレク P J T F O 7 Y - V 検索 快楽 比         Log           33         処方 Exp (営名)         署名 文 ア イル ビカ F Y イ レク P J J び A D Y P O 7 Y - V 検索 快楽 比         Log           34         処方 Exp (営名)         署名 ク Y イ A L D F Y Y Y A U A P J T F O Y Y J V K P J F O Y Y J V K P J F O Y Y A U A P J P Y Y O X U P Y J Y A D Y Y Y X U A P J Y Y Y X U A P J Y Y Y X U A P J Y Y X X Y Y Y Y	20	処方 Exp	処方せんは、正しく交付削除されました。	Msg
Instruct Set Set Set Set Set Set Set Set Set Se	21	処方 Exp	のとほく処方 Exp は2重起動できません既に起動されている場合は、終了してから	Msg
内心、時度お試しください。         内心、時度お試しください。           22         処方 Esp         総者 D はを設定 した 応、設定された患者 D は、UXX1 です。         Msg           23         処方 Esp         患者 D はを設て こ 設定するまで、この処方せんは暑ぐ、及び送信出来ません。         Msg           24         処方 Esp         平規せちエクー発生しました。こ のグフィルをご確認ください。         Msg           25         処方 Esp (署名)         バスワードが違います.         Msg           26         処方 Esp (署名)         バスワードが違います.         Msg           27         処方 Esp (署名)         バスクーードが違います.         Msg           28         処方 Esp (署名)         バスクーーが違いなす.         Msg           29         処方 Esp (署名)         バスクーンアン送な気気です.         Msg           20         処方 Esp (署名)         アイススタンブ署名の生成に失敗しました.         Msg           21         処方 Esp (署名)         アイルスタンブ署名の生成に失敗しました.         Msg           23         処方 Esp (署名)         アイルススタンブ署名の生成に失敗しました.         Msg           24         欠方 Esp (署名)         アイルススタンブ P が Usp Msg できまた.         Msg           25         欠方 Esp (署名)         アイレストリンドン         Msg         Msg           26         欠方 Esp (署名)         アイル いた Matrix Esp (S へ)         Msg           27         処方 Esp (署名)         営名 シアイル いた Matrix Esp (S へ)         Msg           28			お試しください。起動されていない場合は、お手数ですが、しばらく時間をおいて	
22МулрМя По садела с с с с с с с с с с с с с с с с с с с			から、再度お試しください。	
23         млкр         Вив Пскащент, видент, видент, сломотне, клада, слова, сл	22	処方 Exp	患者 ID を設定しました。設定された患者 ID は、「XXX」です。	Msg
24         処方 区方         平明地本うへや差しました。ログファイルをご確認ください。         以病           25         処方 区方 (平名の)         ドバスのボキャンセルをおました。         Mag           26         処方 区方 (平名の)         バスの「ドボス南です。前人状態や確認してください。         Mag           27         処方 区方 (平名の)         ビカードが楽向です。前人状態や確認してください。         Mag           28         処方 区方 (平名の)         ジスクードが楽向です。前人状態や確認してください。         Mag           29         処方 区方 (平名の)         ジスクードが楽向です。前人状態や確認してください。         Mag           20         処方 区方 (平名の)         ジスクード決楽 (中本)、         Mag           210         処方 区方 (平名の)         ジスクード決楽 (中本)、         Mag           211         処方 区方 (平名の)         ジスクード決決 (中本)、         Mag           212         処方 区方 (平名の)         ジスクーアルは方 アントン したが (小女 (中本) 小女 (本) 小女)         Mag           213         処方 区 (平名の)         第名 タフィノル 山方 アントン ド ジスク (中本) いち (本)         Mag           214         処方 区 (平名の)         第名 クアノ ハレ 山方 アンド (中本) いち (中本)         Mag           215         処方 区 (平名の)         第名 ペン アン いし いう アン いし いう (中本)         Mag           216         処方 区 (平名の)         ジス ジン ジン ジン いし いう バン バン 「 (中本)         Mag           217         処方 区 (平名の)         第名 ペン ジン ジン ジン ジ ジェ ジ	23	処方 Exp	患者 ID は必須です。設定するまで、この処方せんは署名、及び送信出来ません。	Msg
25         処方取り留名の         PIN 入力がキャンセルされました。         Mag           26         処方取り留名の         パスワードが臨います、         Mag           27         参方取り留名の         パクリードが異常です、様人状態を確認してください。         Mag           28         必方取り留名の         パクリージ設定が異常です。         Mag           29         処方取り留名の         どろの上の決定が見着です。         Mag           30         処方取り留名の         どろの上の決定が見着です。         Mag           31         処方取り留名の         どろの上の決定が見着です。         Mag           32         処方取り留名の         どろの上の決定が見着のの         Mag           33         処方取り留名の         どろの上のいたが見着です。         Mag           34         処方取り留名の         どろの上のいたが見着です。         Mag           35         処方取り留名の         どろの上のいたが見着です。         Mag           36         処方取り留名の         どろの上のいたがしたがしまかしたがしたがしたがしたがしたいたいしたが         Mag           37         処方取り留名の         どろいかしかたがしたがしたがしたがしたがしたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいた	24	処方 Exp	予期せぬエラー発生しました。ログファイルをご確認ください。	Msg
26         処方 Exp (署名)         バスワードが違います。         Msg           27         処方 Exp (署名)         IC カードが異常です。補入状態を確認してください。         Msg           28         処方 Exp (署名)         バラメーク設定が異常です。補入状態を確認してください。         Msg           29         処方 Exp (署名)         タイムスタンプ署名の生成に失敗しました。         Msg           31         処方 Exp (署名)         タイムスタンプ署名の生成に失敗しました。         Msg           32         処方 Exp (署名)         IC カードが異常です。カードの状態を確認してください。         Msg           33         処方 Exp (署名)         IC カードが異常です。カードの状態を確認してください。         Msg           34         処方 Exp (署名)         IC カードが異常です。カードの状態を確認してください。         Msg           33         処方 Exp (署名)         署名対象ファイルは存在しません。         Log           34         処方 Exp (署名)         署名ファイル出力ボディレクトリ防衛行きません。         Log           35         処方 Exp (署名)         署名方 イル出力ボディレクトリ防衛行会ません。         Log           36         処方 Exp (署名)         署名方 イル出力ボディレクトリウは存在しません。         Log           37         処方 Exp (署名)         諸果 XUL ファイル出力ボディレクトリは存在しません。         Log           38         処方 Exp (署名)         福安 総証 ディンル出力ディレクトリは存在しません。         Log           40         処方 Exp (署名)         福安 総証 ディンル レカディレクトリカディンクトリは存在しません。         Log           41         処方 Exp (署名)         福名 総	25	処方 Exp(署名)	PIN 入力がキャンセルされました。	Msg
27         処方 Exp (署名)         IC カードが異常です。挿入状態を確認してください。         Msg           28         処方 Exp (署名)         パラメータ設定が異常です。         Msg           29         処方 Exp (署名)         署名の生成に失敗しました。         Msg           30         処方 Exp (署名)         タイムスタンプ署名の生成に失敗しました。         Msg           31         処方 Exp (署名)         IC カードが異常です。カードの状態を確認してください。         Msg           32         処方 Exp (署名)         アイレクトリ下のファイル検索失敗。         Log           33         処方 Exp (署名)         署名方アイル出力先ディレクトリは存在しません。         Log           34         処方 Exp (署名)         署名ファイル出力先ディレクトリは存在しません。         Log           35         処方 Exp (署名)         署名ファイル出力ディレクトリは存在しません。         Log           36         処方 Exp (署名)         署名 クェアイル出力パンパルアイルクトリは存在しません。         Log           37         処方 Exp (署名)         福米 別 ファイル出力パンパル下です。         Log           38         処方 Exp (署名)         福米 別 ファイル出力パンパルアエです。         Log           40         処方 Exp (署名)         総計 SML ファイルの上力パンポルテレクトリは存在しません。         Log           41         処方 Exp (署名)         総計 SML ファイルの出力デンポス設定すす         Log           42         処方 Exp (署名)         署名 検証計 SML ファイルの出力デンジンを         Log           43         処方 Exp (署名)         第国 ファイルにの出力デンデンを         Log<	26	処方 Exp(署名)	パスワードが違います。	Msg
28         処方 Exp (署名)         パラメータ設定が異常です。         Msg           29         処方 Exp (署名)         署名の生成に失敗しました。         Msg           30         処方 Exp (署名)         タイムスタンプ署名の生成に失敗しました。         Msg           31         処方 Exp (署名)         IC カードが異常です。カードの状態を確認してください。         Msg           32         処方 Exp (署名)         アイレクトリ下のファイルは存在しません。         Log           33         処方 Exp (署名)         デイレクトリ下のファイルは存在しません。         Log           34         処方 Exp (署名)         署名 アイル出力先ディレクトリび取得できません。         Log           35         処方 Exp (署名)         署名 検証する ML ファイルは存在しません。         Log           36         処方 Exp (署名)         署名 検証する ML ファイル出力ボズボ 正です。         Log           37         処方 Exp (署名)         諸果 XML ファイル出力ディレクトリは存在しません。         Log           38         処方 Exp (署名)         お上来 XML ファイル出力ディレクトリは存在しません。         Log           39         処方 Exp (署名)         法未来 XML ファイル出力ディレクトリは存在しません。         Log           40         処方 Exp (署名)         海証条件パラメークダが不正です。         Log           41         処方 Exp (署名)         検証 証 取 ファイルの法未設定です         Log           42         処方 Exp (署名)         諸果 XML ファイルの法未設定です         Log           43         処方 Exp (署名)         諸果 XML ファイルの法未設定です         Log	27	処方 Exp(署名)	IC カードが異常です。挿入状態を確認してください。	Msg
29         処方 Exp (署名)         署名の生成に失敗しました。         Msg           30         処方 Exp (署名)         タイムスタンプ署名の生成に失敗しました。         Msg           31         処方 Exp (署名)         「こカードが異常です。カードの状態を確認してください。         Msg           32         処方 Exp (署名)         『オレクトリ下のファイル検索失敗。         Log           33         処方 Exp (署名)         署名カマイル出力先ディレクトリが取得できません。         Log           34         処方 Exp (署名)         署名ファイル出力先ディレクトリが取得できません。         Log           35         処方 Exp (署名)         署名方アイル出力先ディレクトリが取得できません。         Log           36         処方 Exp (署名)         署名方アイル出力ディレクトリが取得できません。         Log           37         処方 Exp (署名)         署名検証する XML ファイル出力ディレクトリがは存在しません。         Log           38         処方 Exp (署名)         結果 XML ファイル出力ディレクトリが存在しません。         Log           39         処方 Exp (署名)         結果 XML ファイルの出力ディルクトリトリが存在しません。         Log           40         処方 Exp (署名)         警名検証が用設定が失敗 Cur Vis for         Log           41         処方 Exp (署名)         警名検証が用設定が失敗 Cur Vis for         Log           42         処方 Exp (署名)         第名検証が用設定が大敗 Cur Vis for         Log           43         処方 Exp (署名)         コンテンン変 出力 ディルンドか Alg Cir for         Log           44         処方 Exp (署名)         署名検証が未安正	28	処方 Exp(署名)	パラメータ設定が異常です。	Msg
30         処方 Exp (署名) $9 / 4 \Delta X 9 \vee 7 $ 署名の生成に失敗しました。         Msg           31         処方 Exp (署名)         IC カードが異常です。カードの状態を確認してください。         Msg           32         処方 Exp (署名)         署名対象ファイルは存在しません。         Log           33         処方 Exp (署名)         デイレクトリ下のファイル検索失敗。         Log           34         処方 Exp (署名)         署名ファイル出力先ディレクトリが取得できません。         Log           35         処方 Exp (署名)         署名校証する XML ファイルは存在しません。         Log           36         処方 Exp (署名)         署名検証する XML ファイルは方式が不正です。         Log           37         処方 Exp (署名)         部果 XML ファイル出力パズが不正です。         Log           39         処方 Exp (署名)         コンテンツ取出し出力ディレクトリは存在しません。         Log           40         処方 Exp (署名)         コンテンツ取出し出力ディレクトリは存在しません。         Log           41         処方 Exp (署名)         コンテンツ取出し出力ディレクトリは存在しません。         Log           42         処方 Exp (署名)         営名検証が可定です。         Log           43         処方 Exp (署名)         署名検証がる XML ファイルの出力先が未設定です         Log           44         処方 Exp (署名)         部名検証が不知の出力たジンスの出力先が未設定です         Log           45         処方 Exp (署名)         第名検証が不知の出力たジャンクンゴカたディレクトリアイン         Log           46         処方 Exp (署名)         国ンテンツを出力するファイルが未設定です <td>29</td> <td>処方 Exp(署名)</td> <td>署名の生成に失敗しました。</td> <td>Msg</td>	29	処方 Exp(署名)	署名の生成に失敗しました。	Msg
31処方 Exp (署名)IC カードが異常です。カードの状態を確認してください。Msg32処方 Exp (署名)署名対象ファイルは存在しません。Log33処方 Exp (署名)ディレクトリ下のファイル検索失敗。Log34処方 Exp (署名)署名ファイル出力先ディレクトリが取得できません。Log35処方 Exp (署名)署名ファイル出力先ディレクトリが取得できません。Log36処方 Exp (署名)署名 クァイル出力先ディレクトリは存在しません。Log37処方 Exp (署名)署名検証ファイル出力パンが不正です。Log38処方 Exp (署名)結果 XML ファイル出力パンが不正です。Log39処方 Exp (署名)結果 XML ファイル出力ディレクトリは存在しません。Log40処方 Exp (署名)コンテンツ取出し出力ディレクトリは存在しません。Log41処方 Exp (署名)コンテンツ取出し出力ディレクトリは存在しません。Log42処方 Exp (署名)署名検証初期設定が失敗していますLog43処方 Exp (署名)署名検証初期設定が失敗していますLog44処方 Exp (署名)第名検証が未認定ですLog45処方 Exp (署名)国アイルにたReferCRL が未設定ですLog46処方 Exp (署名)国ンテンツを出力するフィルが未設定ですLog47処方 Exp (署名)国ンテンツを出力するフィルが未設定ですLog48処方 Exp (署名)国ンテンツを出力するフィーが未設定ですLog49処方 Exp (署名)国ンテンツを出力するフィーが未設定ですLog41処方 Exp (署名)国ンテンツを出力するフィーが未設定ですLog52処方 Exp (署名)署名 ダイムスタンブ出力先ディレクトリがあたしたしません。Log53処方 Exp (署名)マンケンクシンゴ出力先ディレクトリが取得できません。Log54処方 Exp (署名)マンケンクロクの設定が異常ですMsg55処方 Exp (署名)バンクビンクシンブ出力先でしたいます。Msg54処方 Exp (署名)IC カードの PIN ボロッチッMsg	30	処方 Exp(署名)	タイムスタンプ署名の生成に失敗しました。	Msg
32         処方 Exp (署名)         署名対象ファイルは存在しません。         Log           33         処方 Exp (署名)         ディレクトリ下のファイル検索失敗。         Log           34         処方 Exp (署名)         署名ファイル出力先ディレクトリが取得できません。         Log           35         処方 Exp (署名)         署名ファイル出力先ディレクトリは存在しません。         Log           36         処方 Exp (署名)         署名検証する XML ファイルは存在しません。         Log           37         処方 Exp (署名)         結果 XML ファイル出力パズが不正です。         Log           38         処方 Exp (署名)         結果 XML ファイル出力ディレクトリは存在しません。         Log           39         処方 Exp (署名)         結果 XML ファイル出力ディレクトリは存在しません。         Log           39         処方 Exp (署名)         結果 XML ファイル出力ディレクトリは存在しません。         Log           40         処方 Exp (署名)         結果 XML ファイル出力ディレクトリは存在しません。         Log           41         処方 Exp (署名)         コンテンツ取出し出力パスが不正です。         Log           42         処方 Exp (署名)         署名検証が期設定が失敗しています         Log           43         処方 Exp (署名)         蓄余検証が知識定です         Log           44         処方 Exp (署名)         国ンテンツを出力するファイルが未設定です         Log           45         処方 Exp (署名)         署名検証が未実施です         Log           46         処方 Exp (署名)         署名検証が未実施です         Log	31	処方 Exp(署名)	IC カードが異常です。カードの状態を確認してください。	Msg
33         処方 Exp (署名)         ディレクトリ下のファイル検索失敗。         Log           34         処方 Exp (署名)         署名ファイル出力先ディレクトリが取得できません。         Log           35         処力 Exp (署名)         署名ファイル出力先ディレクトリは存在しません。         Log           36         処力 Exp (署名)         署名検証する XML ファイルは存在しません。         Log           37         処力 Exp (署名)         結果 XML ファイル出力パズが不正です。         Log           38         処力 Exp (署名)         結果 XML ファイル出力パズが不正です。         Log           39         処方 Exp (署名)         コンテンツ取出し出力パズが不正です。         Log           40         処力 Exp (署名)         コンテンツ取出し出力パズが不正です。         Log           41         処力 Exp (署名)         コンテンツ取出し出力デイレクトリは存在しません。         Log           42         処力 Exp (署名)         著名検証する XML ファイルの出力先が未設定です         Log           43         処力 Exp (署名)         諸果 XML ファイルの出力先が未設定です         Log           44         処方 Exp (署名)         部未果 XML ファイルの出力先が未設定です         Log           45         処方 Exp (署名)         部未 AML ファイルに ReferCRLが未設定です         Log           46         処方 Exp (署名)         第名検払エスタンブ出力先ディレクトリガホ設定です         Log           47         処方 Exp (署名)         署名クイムスタンブ出力先ディレクトリガホ設定です         Log           48         処力 Exp (署名)         署名クイムスタンブ出力先ディレクトリガホティレクトリガホテントリーク<	32	処方 Exp(署名)	署名対象ファイルは存在しません。	Log
34         処方 Exp (署名)         署名ファイル出力先ディレクトリが取得できません。         Log           35         処方 Exp (署名)         署名ファイル出力先ディレクトリは存在しません。         Log           36         処方 Exp (署名)         署名検証する XML ファイルは存在しません。         Log           37         処方 Exp (署名)         結果 XML ファイル出力パズが不正です。         Log           38         処方 Exp (署名)         結果 XML ファイル出力ディレクトリは存在しません。         Log           39         処方 Exp (署名)         コンテンツ取出し出力パズが不正です。         Log           40         処方 Exp (署名)         コンテンツ取出し出力ディレクトリは存在しません。         Log           41         処方 Exp (署名)         コンテンツ取出し出力ディレクトリは存在しません。         Log           42         処方 Exp (署名)         署名検証がの次で正す。         Log           43         処方 Exp (署名)         署名検証がの以てアイルのが未設定です         Log           44         処方 Exp (署名)         部果 XML ファイルの出力先が未設定です         Log           45         処方 Exp (署名)         部に ファイルに ReferCRL が未設定です         Log           46         処方 Exp (署名)         コンテンツを出力するファイルが未設定です         Log           47         処方 Exp (署名)         署名 検 証が未実施です         Log           48         処方 Exp (署名)         署名 タイムスタンブ出力先ディレクトリガモントラーシトジル会工         Log           50         処方 Exp (署名)         署名 タイムスタンブ出力先ディレクトリリトリトリレクトリトリトリ 目示	33	処方 Exp(署名)	ディレクトリ下のファイル検索失敗。	Log
35         処方 Exp (署名)         署名ファイル出力先ディレクトリは存在しません。         Log           36         処方 Exp (署名)         署名検証する XML ファイル出力パスが不正です。         Log           37         処方 Exp (署名)         結果 XML ファイル出力パスが不正です。         Log           38         処方 Exp (署名)         結果 XML ファイル出力パスが不正です。         Log           39         処方 Exp (署名)         コンテンツ取出し出力パスが不正です。         Log           40         処方 Exp (署名)         コンテンツ取出し出力パスが不正です。         Log           41         処方 Exp (署名)         コンテンツ取出し出力ディレクトリは存在しません。         Log           42         処方 Exp (署名)         富ンテンツ取出し出力ディレクトリは存在しません。         Log           41         処方 Exp (署名)         富となが不正です。         Log           42         処方 Exp (署名)         署名検証する XML ファイルが未設定です         Log           43         処方 Exp (署名)         諸果 XML ファイルの出力先が未設定です         Log           44         処方 Exp (署名)         諸名検証が未実施です         Log           45         処方 Exp (署名)         INT ファイルに ReferCRL が未設定です         Log           46         処方 Exp (署名)         国ンテンツを出力ちるファイルが未設定です         Log           47         処方 Exp (署名)         署名を有点スタッブ出力先ディレクトリが形設定です         Log           48         処方 Exp (署名)         署名を有点スタッブ出力先ディレクトリがディレクトリが取りたする。         Log	34	処方 Exp(署名)	署名ファイル出力先ディレクトリが取得できません。	Log
36         処方 Exp (署名)         署名検証する XML ファイルは存在しません。         Log           37         処方 Exp (署名)         結果 XML ファイル出力バスが不正です。         Log           38         処方 Exp (署名)         結果 XML ファイル出力ディレクトリは存在しません。         Log           39         処方 Exp (署名)         コンテンツ取出し出力ディレクトリは存在しません。         Log           40         処方 Exp (署名)         コンテンツ取出し出力ディレクトリは存在しません。         Log           41         処方 Exp (署名)         検証条件パラメータが不正です。         Log           42         処方 Exp (署名)         複証条件パラメータが不正です。         Log           43         処方 Exp (署名)         潜名検証初期設定が失敗しています         Log           44         処方 Exp (署名)         署名検証する XML ファイルの市大能設定です         Log           43         処方 Exp (署名)         部果 XML ファイルの出力先が未設定です         Log           44         処方 Exp (署名)         INI ファイルに ReferCRLが未設定です         Log           45         処方 Exp (署名)         コンテンツを出力 るファイルが未設定です         Log           46         処方 Exp (署名)         署名検証が未実施です         Log           47         処方 Exp (署名)         署名タイムスタンブ出力先ディレクトリが取取できません。         Log           50         処方 Exp (署名)         署名タイムスタンブ出力先ディレクトリが取取できません。         Log           51         処方 Exp (署名)         マットワークの設定が実置です。         Msg <td>35</td> <td>処方 Exp(署名)</td> <td>署名ファイル出力先ディレクトリは存在しません。</td> <td>Log</td>	35	処方 Exp(署名)	署名ファイル出力先ディレクトリは存在しません。	Log
37         処方 Exp (署名)         結果 XML ファイル出力バスが不正です。         Log           38         処方 Exp (署名)         結果 XML ファイル出力ディレクトリは存在しません。         Log           39         処方 Exp (署名)         コンテンツ取出し出力パスが不正です。         Log           40         処方 Exp (署名)         コンテンツ取出し出力ディレクトリは存在しません。         Log           41         処方 Exp (署名)         オンテンツ取出し出力ディレクトリは存在しません。         Log           42         処方 Exp (署A)         署名検証初期設定が失敗しています         Log           43         処方 Exp (署A)         署名検証初期設定が失敗しています         Log           44         処方 Exp (署A)         署名検証する XML ファイルの法未設定です         Log           44         処方 Exp (署A)         INI ファイルにReferCRLが未設定です         Log           45         処方 Exp (署A)         コンテンツを出力ちスファイルが未設定です         Log           46         処方 Exp (署A)         コンテンツを出力ちスファイルが未設定です         Log           47         処方 Exp (署A)         ヨンテンツを出力ちスクァイルが未設定です         Log           48         処方 Exp (署A)         署名検証が未実施です         Log           49         処方 Exp (署A)         署名タイムスタンブ出力先ディレクトリが取得できません。         Log           50         処方 Exp (署A)         変とクイムスタンブ出力先ディレクトリは存在しません。         Log           51         処方 Exp (署A)         マトレークの設定が異常です。         Msg	36	処方 Exp(署名)	署名検証する XML ファイルは存在しません。	Log
38         処方 Exp(署名)         結果 XML ファイル出力ディレクトリは存在しません。         Log           39         処方 Exp(署名)         コンテンツ取出し出力パスが不正です。         Log           40         処方 Exp(署名)         コンテンツ取出し出力ディレクトリは存在しません。         Log           41         処方 Exp(署名)         被差条件パラメータが不正です。         Log           42         処方 Exp(署名)         署名検証が別期設定が失敗しています         Log           43         処方 Exp(署名)         署名検証する XML ファイルが未設定です         Log           44         処方 Exp(署名)         諸果 XML ファイルの出力先が未設定です         Log           45         処方 Exp(署名)         諸果 XML ファイルの出力先が未設定です         Log           46         処方 Exp(署名)         諸果 XML ファイルの出力先が未設定です         Log           47         処方 Exp(署名)         部L ファイルの出力先が未設定です         Log           48         処方 Exp(署名)         コンテンツを出力するファイルが未設定です         Log           47         処方 Exp(署名)         署名検証が未実施です         Log           48         処方 Exp(署名)         署名タイムスタンプ出力先ディレクトリが取得できません。         Log           50         処方 Exp(署名)         署名タイムスタンプ出力先ディレクトリが存在しません。         Log           51         処方 Exp(署名)         マトワークの設定が異常です。         Msg           52         処方 Exp(署名)         マトワークの設定が異常です。         Msg           53	37	処方 Exp(署名)	結果 XML ファイル出力パスが不正です。	Log
39処方 Exp(署名)コンテンツ取出し出力パスが不正です。Log40処方 Exp(署名)コンテンツ取出し出力ディレクトリは存在しません。Log41処方 Exp(署名)検証条件パラメータが不正です。Log42処方 Exp(署名)署名検証初期設定が失敗していますLog43処方 Exp(署名)署名検証する XML ファイルの未設定ですLog44処方 Exp(署名)諸果 XML ファイルの出力先が未設定ですLog45処方 Exp(署名)INI ファイルにReferCRL が未設定ですLog46処方 Exp(署名)コンテンツを出力するファイルが未設定ですLog47処方 Exp(署名)署名検証が未実施ですLog48処方 Exp(署名)署名クァイルは存在しません。Log49処方 Exp(署名)署名タイムスタンプ出力先ディレクトリが取得できません。Log50処方 Exp(署名)客名タイムスタンプ出力先ディレクトリは存在しません。Log51処方 Exp(署名)アントワークの設定が異常です。Msg52処方 Exp(署名)環境設定が異常です。Msg53処方 Exp(署名)IC カードが失効しています。Msg54処方 Exp(署名)IC カードが失効しています。Msg55処方 Exp(署名)IC カードが有効期限外です。Msg56処方 Exp(署名)IC カードの PIN がロックしています。Msg57処方 Exp(署名)ズンの読込中にタイムアウトしました。Msg	38	処方 Exp(署名)	結果 XML ファイル出力ディレクトリは存在しません。	Log
40         処方 Exp (署名)         コンテンツ取出し出力ディレクトリは存在しません。         Log           41         処方 Exp (署名)         検証条件パラメータが不正です。         Log           42         処方 Exp (署名)         署名検証初期設定が失敗しています         Log           43         処方 Exp (署名)         署名検証初期設定が失敗しています         Log           44         処方 Exp (署名)         署名検証が用設定が失敗しています         Log           44         処方 Exp (署名)         諸果 XML ファイルの出力先が未設定です         Log           45         処方 Exp (署名)         INI ファイルに ReferCRL が未設定です         Log           46         処方 Exp (署名)         コンテンツを出力するファイルが未設定です         Log           47         処方 Exp (署名)         コンテンツを出力するファイルが未設定です         Log           48         処方 Exp (署名)         コンテンツを出力するファイルが未設定です         Log           47         処方 Exp (署名)         署名検証が未実施です         Log           48         処方 Exp (署名)         署名タイムスタンプ出力先ディレクトリがが未設定です         Log           50         処方 Exp (署名)         要名タイムスタンプ出力先ディレクトリが取得できません。         Log           51         処方 Exp (署名)         改ざんされています。         Log           52         処方 Exp (署名)         減 だんされています。         Msg           53         処方 Exp (署名)         IC カードが失効しています。         Msg           54 <t< td=""><td>39</td><td>処方 Exp(署名)</td><td>コンテンツ取出し出力パスが不正です。</td><td>Log</td></t<>	39	処方 Exp(署名)	コンテンツ取出し出力パスが不正です。	Log
41         処方 Exp (署名)         検証条件パラメータが不正です。         Log           42         処方 Exp (署名)         署名検証初期設定が失敗しています         Log           43         処方 Exp (署名)         署名検証する XML ファイルが未設定です         Log           44         処方 Exp (署名)         諸果 XML ファイルの出力先が未設定です         Log           45         処方 Exp (署名)         INI ファイルに ReferCRL が未設定です         Log           46         処方 Exp (署名)         INI ファイルに ReferCRL が未設定です         Log           47         処方 Exp (署名)         コンテンツを出力するファイルが未設定です         Log           48         処方 Exp (署名)         署名検証が未実施です         Log           47         処方 Exp (署名)         署名クイムスタンブ出力先ディレクトリが取得できません。         Log           49         処方 Exp (署名)         署名タイムスタンブ出力先ディレクトリは存在しません。         Log           50         処方 Exp (署名)         酸ざんされています。         Log           51         処方 Exp (署名)         酸ざんされています。         Msg           52         処方 Exp (署名)         環境設定が異常です。         Msg           53         処方 Exp (署名)         IC カードが失効しています。         Msg           54         処方 Exp (署名)         IC カードが失効しています。         Msg           55         処方 Exp (署名)         IC カードが有効期限外です。         Msg           56         処方 Exp (	40	処方 Exp(署名)	コンテンツ取出し出力ディレクトリは存在しません。	Log
42         処方 Exp (署名)         署名検証初期設定が失敗しています         Log           43         処方 Exp (署名)         署名検証する XML ファイルが未設定です         Log           44         処方 Exp (署名)         結果 XML ファイルの出力先が未設定です         Log           45         処方 Exp (署名)         INI ファイルに ReferCRL が未設定です         Log           46         処方 Exp (署名)         コンテンツを出力するファイルが未設定です         Log           47         処方 Exp (署名)         署名検証が未実施です         Log           48         処方 Exp (署名)         署名検証が未実施です         Log           49         処方 Exp (署名)         署名タイムスタンプ出力先ディレクトリが取得できません。         Log           50         処方 Exp (署名)         署名タイムスタンプ出力先ディレクトリは存在しません。         Log           51         処方 Exp (署名)         署名タイムスタンプ出力先ディレクトリは存在しません。         Log           52         処方 Exp (署名)         署名タイムスタンプ出力先ディレクトリは存在しません。         Log           53         処方 Exp (署名)         改ざんされています。         Msg           54         処方 Exp (署名)         「とつードが失効しています。         Msg           55         処方 Exp (署名)         IC カードが有効期限外です。         Msg           56         処方 Exp (署名)         IC カードが有効期限外です。         Msg           57         処方 Exp (署名)         IC カードが有効期期限外です。         Msg           58	41	処方 Exp(署名)	検証条件パラメータが不正です。	Log
43         処方 Exp (署名)         署名検証する XML ファイルが未設定です         Log           44         処方 Exp (署名)         結果 XML ファイルの出力先が未設定です         Log           45         処方 Exp (署名)         INI ファイルに ReferCRL が未設定です         Log           46         処方 Exp (署名)         コンテンツを出力するファイルが未設定です         Log           47         処方 Exp (署名)         署名検証が未実施です         Log           48         処方 Exp (署名)         署名タイムスタンプ出力先ディレクトリが取得できません。         Log           49         処方 Exp (署名)         署名タイムスタンプ出力先ディレクトリが取得できません。         Log           50         処方 Exp (署名)         署名タイムスタンプ出力先ディレクトリが取得できません。         Log           51         処方 Exp (署名)         署名タイムスタンプ出力先ディレクトリは存在しません。         Log           52         処方 Exp (署名)         営名タイムスタンプ出力先ディレクトリは存在しません。         Log           53         処方 Exp (署名)         改さんされています。         Dis           54         処方 Exp (署名)         マットワークの設定が異常です。         Msg           55         処方 Exp (署名)         IC カードが有効期限外です。         Msg           56         処方 Exp (署名)         IC カードが有効期限外です。         Msg           57         処方 Exp (署名)         IC カードが有効期限外です。         Msg           56         処方 Exp (署名)         IC カードが PIN がロックしています。         Msg	42	処方 Exp(署名)	署名検証初期設定が失敗しています	Log
44         処方 Exp (署名)         結果 XML ファイルの出力先が未設定です         Log           45         処方 Exp (署名)         INI ファイルに ReferCRL が未設定です         Log           46         処方 Exp (署名)         コンテンツを出力するファイルが未設定です         Log           47         処方 Exp (署名)         署名検証が未実施です         Log           48         処方 Exp (署名)         署名なファイルは存在しません。         Log           49         処方 Exp (署名)         署名タイムスタンプ出力先ディレクトリが取得できません。         Log           50         処方 Exp (署名)         署名タイムスタンプ出力先ディレクトリが取得できません。         Log           51         処方 Exp (署名)         署名タイムスタンプ出力先ディレクトリは存在しません。         Log           52         処方 Exp (署名)         署名タイムスタンプ出力先ディレクトリは存在しません。         Log           53         処方 Exp (署名)         改ざんされています。         Msg           54         処方 Exp (署名)         環境設定が異常です。         Msg           55         処方 Exp (署名)         IC カードが有効期限外です。         Msg           56         処方 Exp (署名)         IC カードが可知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知	43	処方 Exp(署名)	署名検証する XML ファイルが未設定です	Log
45       処方 Exp (署名)       INI ファイルに ReferCRL が未設定です       Log         46       処方 Exp (署名)       コンテンツを出力するファイルが未設定です       Log         47       処方 Exp (署名)       署名検証が未実施です       Log         48       処方 Exp (署名)       署名クァイルは存在しません。       Log         49       処方 Exp (署名)       署名タイムスタンプ出力先ディレクトリが取得できません。       Log         50       処方 Exp (署名)       署名タイムスタンプ出力先ディレクトリは存在しません。       Log         51       処方 Exp (署名)       選名タイムスタンプ出力先ディレクトリは存在しません。       Log         52       処方 Exp (署名)       改ざんされています。       Dis         52       処方 Exp (署名)       森党設定が異常です。       Msg         53       処方 Exp (署名)       尾 定か下が失効しています。       Msg         54       処方 Exp (署名)       IC カードが失効しています。       Msg         55       処方 Exp (署名)       IC カードが有効期限外です。       Msg         56       処方 Exp (署名)       IC カードの PIN がロック しています。       Msg         57       処方 Exp (署名)       その他のエラー       Log         58       調剤 Exp       XIX の読込中にタイムアウトしました。       Msg	44	処方 Exp(署名)	結果 XML ファイルの出力先が未設定です	Log
46       処方 Exp (署名)       コンテンツを出力するファイルが未設定です       Log         47       処方 Exp (署名)       署名検証が未実施です       Log         48       処方 Exp (署名)       署名ファイルは存在しません。       Log         49       処方 Exp (署名)       署名タイムスタンプ出力先ディレクトリが取得できません。       Log         50       処方 Exp (署名)       署名タイムスタンプ出力先ディレクトリは存在しません。       Log         51       処方 Exp (署名)       署名タイムスタンプ出力先ディレクトリは存在しません。       Log         52       処方 Exp (署名)       改ざんされています。       Dis         52       処方 Exp (署名)       ネットワークの設定が異常です。       Msg         53       処方 Exp (署名)       環境設定が異常です。       Msg         54       処方 Exp (署名)       IC カードが失効しています。       Msg         55       処方 Exp (署名)       IC カードが有効期限外です。       Msg         56       処方 Exp (署名)       IC カードの PIN がロックしています。       Msg         57       処方 Exp (署名)       IC カードの PIN がロックしています。       Msg         57       処方 Exp (署名)       その他のエラー       Log         58       調剤 Exp       XXX の読込中にタイムアウトしました。       Msg	45	処方 Exp(署名)	INI ファイルに ReferCRL が未設定です	Log
47処方 Exp (署名)署名検証が未実施ですLog48処方 Exp (署名)署名ファイルは存在しません。Log49処方 Exp (署名)署名タイムスタンプ出力先ディレクトリが取得できません。Log50処方 Exp (署名)署名タイムスタンプ出力先ディレクトリは存在しません。Log51処方 Exp (署名)改ざんされています。Dis52処方 Exp (署名)ネットワークの設定が異常です。Msg53処方 Exp (署名)環境設定が異常です。Msg54処方 Exp (署名)IC カードが失効しています。Msg55処方 Exp (署名)IC カードが有効期限外です。Msg56処方 Exp (署名)IC カードの PIN がロックしています。Msg57処方 Exp (署名)その他のエラーLog58調剤 ExpXXX の読込中にタイムアウトしました。Msg	46	処方 Exp(署名)	コンテンツを出力するファイルが未設定です	Log
48処方 Exp (署名)署名ファイルは存在しません。Log49処方 Exp (署名)署名タイムスタンプ出力先ディレクトリが取得できません。Log50処方 Exp (署名)署名タイムスタンプ出力先ディレクトリは存在しません。Log51処方 Exp (署名)改ざんされています。Dis52処方 Exp (署名)ネットワークの設定が異常です。Msg53処方 Exp (署名)環境設定が異常です。Msg54処方 Exp (署名)IC カードが失効しています。Msg55処方 Exp (署名)IC カードが有効期限外です。Msg56処方 Exp (署名)IC カードの PIN がロックしています。Msg57処方 Exp (署名)その他のエラーLog58調剤 ExpXXX の読込中にタイムアウトしました。Msg	47	処方 Exp(署名)	署名検証が未実施です	Log
49処方 Exp (署名)署名タイムスタンプ出力先ディレクトリが取得できません。Log50処方 Exp (署名)署名タイムスタンプ出力先ディレクトリは存在しません。Log51処方 Exp (署名)改ざんされています。Dis52処方 Exp (署名)ネットワークの設定が異常です。Msg53処方 Exp (署名)環境設定が異常です。Msg54処方 Exp (署名)IC カードが失効しています。Msg55処方 Exp (署名)IC カードが有効期限外です。Msg56処方 Exp (署名)IC カードの PIN がロックしています。Msg57処方 Exp (署名)その他のエラーLog58調剤 ExpXXX の読込中にタイムアウトしました。Msg	48	処方 Exp(署名)	署名ファイルは存在しません。	Log
50       処方 Exp (署名)       署名タイムスタンプ出力先ディレクトリは存在しません。       Log         51       処方 Exp (署名)       改ざんされています。       Dis         52       処方 Exp (署名)       ネットワークの設定が異常です。       Msg         53       処方 Exp (署名)       環境設定が異常です。       Msg         54       処方 Exp (署名)       IC カードが失効しています。       Msg         55       処方 Exp (署名)       IC カードが有効期限外です。       Msg         56       処方 Exp (署名)       IC カードの PIN がロックしています。       Msg         57       処方 Exp (署名)       その他のエラー       Log         58       調剤 Exp       XXX の読込中にタイムアウトしました。       Msg	49	処方 Exp(署名)	署名タイムスタンプ出力先ディレクトリが取得できません。	Log
51       処方 Exp (署名)       改ざんされています。       Dis         52       処方 Exp (署名)       ネットワークの設定が異常です。       Msg         53       処方 Exp (署名)       環境設定が異常です。       Msg         54       処方 Exp (署名)       IC カードが失効しています。       Msg         55       処方 Exp (署名)       IC カードが有効期限外です。       Msg         56       処方 Exp (署名)       IC カードが有効期限外です。       Msg         57       処方 Exp (署名)       IC カードの PIN がロックしています。       Msg         57       処方 Exp (署名)       その他のエラー       Log         58       調剤 Exp       XXX の読込中にタイムアウトしました。       Msg	50	処方 Exp(署名)	署名タイムスタンプ出力先ディレクトリは存在しません。	Log
52       処方 Exp (署名)       ネットワークの設定が異常です。       Msg         53       処方 Exp (署名)       環境設定が異常です。       Msg         54       処方 Exp (署名)       IC カードが失効しています。       Msg         55       処方 Exp (署名)       IC カードが有効期限外です。       Msg         56       処方 Exp (署名)       IC カードの PIN がロックしています。       Msg         57       処方 Exp (署名)       その他のエラー       Log         58       調剤 Exp       XXX の読込中にタイムアウトしました。       Msg	51	処方 Exp(署名)	改ざんされています。	Dis
53       処方 Exp (署名)       環境設定が異常です。       Msg         54       処方 Exp (署名)       IC カードが失効しています。       Msg         55       処方 Exp (署名)       IC カードが有効期限外です。       Msg         56       処方 Exp (署名)       IC カードが可の PIN がロックしています。       Msg         57       処方 Exp (署名)       その他のエラー       Log         58       調剤 Exp       XXX の読込中にタイムアウトしました。       Msg	52	処方 Exp(署名)	ネットワークの設定が異常です。	Msg
54       処方 Exp (署名)       IC カードが失効しています。       Msg         55       処方 Exp (署名)       IC カードが有効期限外です。       Msg         56       処方 Exp (署名)       IC カードの PIN がロックしています。       Msg         57       処方 Exp (署名)       その他のエラー       Log         58       調剤 Exp       XXX の読込中にタイムアウトしました。       Msg	53	処方 Exp(署名)	環境設定が異常です。	Msg
55       処方 Exp (署名)       IC カードが有効期限外です。       Msg         56       処方 Exp (署名)       IC カードの PIN がロックしています。       Msg         57       処方 Exp (署名)       その他のエラー       Log         58       調剤 Exp       XXX の読込中にタイムアウトしました。       Msg	54	処方 Exp(署名)	IC カードが失効しています。	Msg
56       処方 Exp (署名)       IC カードの PIN がロックしています。       Msg         57       処方 Exp (署名)       その他のエラー       Log         58       調剤 Exp       XXX の読込中にタイムアウトしました。       Msg	55	処方 Exp(署名)	IC カードが有効期限外です。	Msg
57     処方 Exp(署名)     その他のエラー     Log       58     調剤 Exp     XXX の読込中にタイムアウトしました。     Msg	56	処方 Exp(署名)	IC カードの PIN がロックしています。	Msg
58         調剤 Exp         XXX の読込中にタイムアウトしました。         Msg	57	処方 Exp(署名)	その他のエラー	Log
	58	調剤 Exp	XXX の読込中にタイムアウトしました。	Msg

No	区分	メッセージ	Type
59	調剤 Exp	この IC カードは、ID 管理システムに登録されていません。サポートセンターにご	Msg
		確認ください。	
		医療機関コード「XXX」は、ID管理システムに登録されていません。サポートセン	
		ターにご確認ください。	
60	調剤 Exp	この処方せんに複数の調剤実績候補が存在します。画面を閉じます。	Msg
61	調剤 Exp	この処方せんの事前調剤を取消しますか?	Msg
62	調剤 Exp	この処方せんの受付をキャンセルしますか?	Msg
63	調剤 Exp	この処方せんの調剤実績は既に削除されています。画面を閉じます。	Msg
64	調剤 Exp	この処方せんの調剤実績を削除しますか?	Msg
65	調剤 Exp	この処方せんは既に受付キャンセルされています。	Msg
66	調剤 Exp	この処方せんは既に受付キャンセルされています。画面を閉じます。	Msg
67	調剤 Exp	この処方せんは既に受付済です。	Msg
68	調剤 Exp	この処方せんは既に署名されています。	Msg
69	調剤 Exp	この処方せんは既に送信済です。画面を閉じます。	Msg
70	調剤 Exp	この処方せんは既に調剤済解除されています。画面を閉じます。	Msg
71	調剤 Exp	この処方せんを受付ますか?	Msg
72	調剤 Exp	この調剤実績は、別端末にて現在署名処理が行われています。画面を閉じます。	Msg
73	調剤 Exp	サーバーとの接続に失敗しました。以下をご確認ください。	Msg
		・IC カードが正しく IC カードリーダに挿入されていることを確認してください 。	
		・IC カードとログインボタン(職種)が一致していることを確認してください。	
		<ul> <li>・通信カードでの通信が切断されていないことを確認してください。</li> </ul>	
		・セキュアネットが切断されていないことを確認してください。	
		・医療従事者の方は、証明書が端末に登録されていることを確認してください。	
		上記をご確認頂いても解決しない場合、お手数ですが、サポートセンターにご連絡	
		ください。	
74	調剤 Exp	システムエラーが発生しました。お手数ですが、システム管理者にご連絡ください。	Msg
75	調剤 Exp	データが存在しません。もう一度画面を開き直してください。なお、このメッセー	Msg
		ジが出力され続ける場合は、お手数ですがシステム管理者へご連絡ください。	
76	調剤 Exp	のとほく調剤 Exp を終了しますか?	Msg
77	調剤 Exp	ユーザを切り替えますか? (操作中のユーザはログアウトされます。)	Msg
78	調剤 Exp	会員番号を入力してください。	Msg
79	調剤 Exp	該当するデータがありません。	Msg
80	調剤 Exp	削除対象のファイルが使用中のため、削除できませんでした。	Msg
81	調剤 Exp	施設名「XXX」には、利用者が一人も登録されていません。サポートセンターにご	Msg
		確認ください。	
82	調剤 Exp	事前調剤を解除しました。	Msg
83	調剤 Exp	受付が完了しました。	Msg
84	調剤 Exp	受付キャンセル処理を実行しましたが、失敗しました。お手数ですが、本処方せん	Msg
		の詳細画面を再度開き直してください。	
85	調剤 Exp	受付をキャンセルしました。	Msg
86	調剤 Exp	処方せん CDA が見つかりません。	Msg
87	調剤 Exp	処方せん CDA が見つかりません。受付キャンセルを実行します。	Msg
88	調剤 Exp	処方せんの受付処理にて受付は完了しましたが、処方せんのダウンロードに失敗し	Msg
		ました。データの整合性をとるため自動的に受付キャンセル処理を実行しました。	
		お手数ですが、もう一度受付し直してください。	
L			ــــــــــــــــــــــــــــــــــــــ

No	区分	メッセージ	Туре
89	調剤 Exp	処方せんの受付処理にて受付は完了しましたが、処方せんのダウンロードに失敗し	Msg
		ました。データの整合性をとるため自動的に受付キャンセル処理を実行しました	
		が、失敗しました。お手数ですが、調剤中タブの一覧から該当の処方せんの詳細画	
		面を開いてください。再度、受付キャンセル処理を開始します。	
90	調剤 Exp	署名が完了しました。	Msg
91	調剤 Exp	署名を行いますか?	Msg
92	調剤 Exp	選択した調剤実績は、すでに送信されています。	Msg
93	調剤 Exp	選択した調剤実績を送信しますか?	Msg
94	調剤 Exp	送信チェックボックスにチェックが入っていません。	Msg
95	調剤 Exp	調剤ローカルは2重起動できません既に起動されている場合は、終了してからお試	Msg
		しください。起動されていない場合は、お手数ですが、しばらく時間をおいてから、	
		再度お試しください。	
96	調剤 Exp	調剤済解除が完了しました。	Msg
97	調剤 Exp	調剤済解除を行いますか?	Msg
98	調剤 Exp	調剤済解除を行いますか?	Msg
99	調剤 Exp	調剤実績 CDA が見つかりません。既に削除された可能性があります。もう一度画面	Msg
		を開き直して下さい。	
100	調剤 Exp	調剤実績の削除が完了しました。	Msg
101	調剤 Exp	調剤実績の取込が完了しました。	Msg
102	調剤 Exp	調剤実績の取込に失敗しました。詳しくは、ログファイルを御覧ください。	Msg
103	調剤 Exp	調剤実績の送信が完了しましたが、○○中△△件の送信に失敗しました。また、□	Msg
		□件はすでに送信済です。	
104	調剤 Exp	調剤実績の送信に失敗しました。	Msg
105	調剤 Exp	調剤実績は正しく送信されました。	Msg
106	調剤 Exp	調剤実績を取込ます。よろしいですか?	Msg
107	調剤 Exp	調剤実績候補の件数が1件以下になりましたので、お手数ですが画面を開き直して	Msg
		ください。	
108	調剤 Exp	調剤実績候補の件数が1件以下になりましたので、お手数ですが画面を開き直して	Msg
		ください。	
109	調剤 Exp	調剤実績取込先に指定された「XXX」は存在しません。	Msg
110	調剤 Exp	調剤実績取込先に指定された「XXX」内に「DATA」フォルダがありません。	Msg
111	調剤 Exp	調剤実績取込先に指定された「XXX」内に「INDEX」フォルダがありません。	Msg
112	調剤 Exp	調剤実績情報が取得できませんでした。画面を閉じます。	Msg
113	調剤 Exp	認証認可からユーザ情報の取得が出来ませんでした。サポートセンターにご確認く	Msg
		ださい。	
114	調剤 Exp	薬局内患者 ID を登録します。よろしいですか?	Msg
115	調剤 Exp	薬局内患者 ID を入力してください。	Msg
116	調剤 Exp(署名)	PIN 入力がキャンセルされました。	Msg
117	調剤 Exp(署名)	パスワードが違います。	Msg
118	調剤 Exp(署名)	IC カードが異常です。挿入状態を確認してください。	Msg
119	調剤 Exp(署名)	パラメータ設定が異常です。	Msg
120	調剤 Exp(署名)	署名の生成に失敗しました。	Msg
121	調剤 Exp(署名)	タイムスタンプ署名の生成に失敗しました。	Msg
122	調剤 Exp(署名)	IC カードが異常です。カードの状態を確認してください。	Msg
123	調剤 Exp(署名)	署名対象ファイルは存在しません。	Log
124	調剤 Exp(署名)	ディレクトリ下のファイル検索失敗。	Log
125	調剤 Exp(署名)	署名ファイル出力先ディレクトリが取得できません。	Log

No	区分	メッセージ	Type
126	調剤 Exp(署名)	署名ファイル出力先ディレクトリは存在しません。	Log
127	調剤 Exp(署名)	署名検証する XML ファイルは存在しません。	Log
128	調剤 Exp(署名)	結果 XML ファイル出力パスが不正です。	Log
129	調剤 Exp(署名)	結果 XML ファイル出力ディレクトリは存在しません。	Log
130	調剤 Exp(署名)	コンテンツ取出し出力パスが不正です。	Log
131	調剤 Exp(署名)	コンテンツ取出し出力ディレクトリは存在しません。	Log
132	調剤 Exp(署名)	検証条件パラメータが不正です。	Log
133	調剤 Exp(署名)	署名検証初期設定が失敗しています	Log
134	調剤 Exp(署名)	署名検証する XML ファイルが未設定です	Log
135	調剤 Exp(署名)	結果 XML ファイルの出力先が未設定です	Log
136	調剤 Exp(署名)	INI ファイルに ReferCRL が未設定です	Log
137	調剤 Exp(署名)	コンテンツを出力するファイルが未設定です	Log
138	調剤 Exp(署名)	署名検証が未実施です	Log
139	調剤 Exp(署名)	署名ファイルは存在しません。	Log
140	調剤 Exp(署名)	署名タイムスタンプ出力先ディレクトリが取得できません。	Log
141	調剤 Exp(署名)	署名タイムスタンプ出力先ディレクトリは存在しません。	Log
142	調剤 Exp(署名)	改ざんされています。	Dis
143	調剤 Exp(署名)	ネットワークの設定が異常です。	Msg
144	調剤 Exp(署名)	環境設定が異常です。	Msg
145	調剤 Exp(署名)	IC カードが失効しています。	Msg
146	調剤 Exp(署名)	IC カードが有効期限外です。	Msg
147	調剤 Exp(署名)	IC カードの PIN がロックしています。	Msg
148	調剤 Exp(署名)	その他のエラー	Log
149	処方 WEB サービス	WARN_001:次のファイルの削除に失敗しました。	Log
150	処方 WEB サービス	WARN_002:次のディレクトリの削除に失敗しました。	Log
151	処方 WEB サービス	ERR_001:プロパティファイルが存在しないか、次のプロパティ値が読み取れません	Log
		でした。	
152	処方 WEB サービス	ERR_002:次のファイルの BASE64 エンコードに失敗しました。	Log
153	処方 WEB サービス	ERR_003:ファイルの出力に失敗しました。	Log
154	処方 WEB サービス	ERR_004:次のファイルの名前変更に失敗しました	Log
155	処方 WEB サービス	ERR_005:次のファイルはロールバック処理により名前を変更する必要がありまし	Log
		たが、失敗しました	
156	処方 WEB サービス	ERR_006:次のファイルはロールバック処理により削除する必要がありましたが、失	Log
		敗しました。	
157	処方 WEB サービス	ERR_007:ファイルの出力に失敗しました。入力されたファイルの署名が検証できま	Log
		せんでした。	
158	処方 WEB サービス	ERR_008:prescription. properties が見つかりません。コンテキストルート以下に	Log
		必要です。	
159	処方 WEB サービス	SG_001:処方せんのステータスを、調剤中に変更する事が出来ませんでした。	Log
160	処方 WEB サービス	SG_002:この処方せんは他の医療機関が使用中です。	Log
161	処方 WEB サービス	SG_003: 事前調剤楽局コードの更新に失敗しました。	Log
162	処方 WEB サービス	SG_004:処方せんの署名検証に失敗しました。	Log
163	処万 WEB サービス	SG_005:指定された処方せんが存在しませんでした。	Log
164	処万 WEB サービス	SG_006:処万せんのアンホフリへの展開に失敗しました。	Log
165	処方 WEB サービス	SG_007:指定された処方せんは既に無効になっています。	Log
166	処方 WEB サービス	SG_008: 事前調剤楽局コードが長すぎます。10 桁までで指定する必要があります。	Log
167	処方 WEB サービス	SD_000:処方指示は正しく取り消されました。	Log

No	区分	メッセージ	Type
168	処方 WEB サービス	SD_001:SS-MIX フォルダの名前変更に失敗しました。	Log
169	処方 WEB サービス	SD_002:未調剤の処方指示以外、取り消すことが出来ません。	Log
170	処方 WEB サービス	SD_003:他の施設が登録した処方指示を取り消す事は出来ません。	Log
171	処方 WEB サービス	SD_004:処方ディレクトリの更新に失敗しました。	Log
172	処方 WEB サービス	SD_005:削除対象の処方指示が見つかりませんでした。	Log
173	処方 WEB サービス	SD_006:既に無効になっている処方指示を取り消す事はできません。	Log
174	処方 WEB サービス	SD_007:医療機関コードは必須です。	Log
175	処方 WEB サービス	SS_000:ファイルは正常に保存されました。	Log
176	処方 WEB サービス	SS_001:入力されたファイル名が、SS-MIX2 に準拠していません。	Log
177	処方 WEB サービス	SS_002:医療機関コードは必須です。	Log
178	処方 WEB サービス	SS_003:ファイル名は必須です。	Log
179	処方 WEB サービス	SS_004:ファイル文字列は必須です。	Log
180	処方 WEB サービス	SS_005:医療機関コードは 10 桁です。	Log
181	処方 WEB サービス	SS_006:入力された医療機関コード、またはデータ種別は利用できません。	Log
182	処方 WEB サービス	SS_007:診療情報のファイル名は、アンダーバー区切りで、7項目である必要があ	Log
		ります。	
183	処方 WEB サービス	SR_000:処方指示は正しく登録されました。	Log
184	処方 WEB サービス	SR_001:処方指示の登録に失敗しました。処方ディレクトリにレコードが登録され	Log
		ませんでした。	
185	処方 WEB サービス	SR_002:処方指示の登録に失敗しました。ファイルが出力できませんでした。	Log
186	処方 WEB サービス	SR_003:CDA 文字列は必須です。	Log
187	処方 WEB サービス	SR_004:医療機関コードは必須です。	Log
188	処方 WEB サービス	SR_005:患者番号は必須です。	Log
189	処方 WEB サービス	SR_006:交付年月日は必須です。	Log
190	処方 WEB サービス	SR_007:患者名は必須です。	Log
191	処方 WEB サービス	SR_008:担当医師名は必須です。	Log
192	処方 WEB サービス	SR_009:使用期限は必須です。	Log
193	処方 WEB サービス	SR_010:会員番号は必須です。	Log
194	処方 WEB サービス	SR_011:オリジナルファイル名は必須です。	Log
195	処方 WEB サービス	SR_012:既に登録されている処方せんです。	Log
196	処方 WEB サービス	SX_000:処方せんは正しく返却されました。	Log
197	処方 WEB サービス	SX_001:処理中、または事前調剤中以外の処方せんを、返却する事は出来ません。	Log
198	処方 WEB サービス	SX_002:処方せんを返却できませんでした。処方の状態を戻せませんでした。	Log
199	処方 WEB サービス	SX_003:存在しない処方せんを返却することは出来ません。	Log
200	処方 WEB サービス	SX_004:処方せんを返却できませんでした。事前調剤薬局情報が消去できませんで	Log
		した。	
201	処方 WEB サービス	TR_000:調剤実績は正しく登録されました。	Log
202	処方 WEB サービス	TR_001:調剤中以外の処方せんに、調剤実績を登録する事は出来ません。	Log
203	処方 WEB サービス	TR_002:調剤実績の登録に失敗しました。元になった処方指示の履歴化に失敗しま	Log
		した。	
204	処方 WEB サービス	TR_003:調剤実績の登録に失敗しました。処方ディレクトリに対して、調剤実績の	Log
		レコードが追加できませんでした。	<u> </u>
205	処方 WEB サービス	TR_004:調剤実績の登録に失敗しました。SS-MIX にファイルが出力できませんでし	Log
		た。	<u> </u>
206	処方 WEB サービス	TR_005:存在しない処方せんに対して、調剤実績を登録する事はできません。	Log
207	処方 WEB サービス	TR_006:処方せん番号には、0を指定できません。	Log

No	区分	メッセージ	Type
208	処方 WEB サービス	TR_007:CDA 文字列は必須です。	Log
209	処方 WEB サービス	TR_008:調剤実績を登録する、処方指示が見つかりませんでした。	Log
210	処方 WEB サービス	TR_009:オリジナルファイル名は必須です。	Log
211	処方 WEB サービス	MY_000:お薬手帳は正しく登録されました。	Log
212	処方 WEB サービス	MY_001:入力されたお薬手帳は既に存在します。	Log
213	処方 WEB サービス	MY_002:お薬手帳が正しく保存されませんでした。	Log
214	処方 WEB サービス	MY_003:お薬手帳 CSV のファイル名は必須です。	Log
215	処方 WEB サービス	MY_004:お薬手帳 CSV のファイル文字列は必須です。	Log

# 8. ログファイル仕様

処方ASPシステムの利用実績の収集および障害解析を目的としてログファイルを出力する。

# 8.1 ログファイル一覧

処方ASPシステムのログファイルの種類、保管場所、役割を表 8-1 に示す。

		• •		
No	機能	データの種類	保存場所	役割
1	処方 Exp	CSVファイル	クライアント	処方 Exp にて診療情報送信機能以外で取 得するログァイル
2	処方 Exp (診療情報送信)	CSVファイル	クライアント	処方 Exp にて診療情報送信機能に関して 取得するログァイル
3	調剤 Exp	CSVファイル	クラアイント	調剤 Exp にて取得するログファイル
4	診療情報送信	CSVファイル	サーバ	診療情報送信にて取得するログファイル
5	処方Webサービス	CSVファイル	サーバ	処方 Web サービスで取得するログファイ ル

表 8-1 ログファイル一覧

### 8.2 処方 Exp ログファイル

8.2.1 ログファイル名

LocalOrderSystem\_Operation\_日付.log ※ 日付には「yyyyMMdd」が入る。

8.2.2 取得項目

処方 Exp サブシステムのログファイに取得する項目を以下に記す。

- ・日時
- ・利用者 ID
- ・タグ名称
- ·業務区分
- ・操作(イベント)
- ・施設内患者 ID
- ・処方箋交付日
- ・実行指示 ID
- ・指示内容(処理結果)

例) 2012-08-04 10:59:18.397,999102000000015,交付待ち,交付,処方せん表示,001001,20120804,999102000000015,正常終了

#### 8.2.3 取得区分

処方 Exp サブシステムのログファイのダグ名称、業務区分、操作(イベント)の内容を以下に記す。

No	タグ名称	業務区分	操作 (イベント)	備考
1	共通	ログイン	ログイン	
2		共通	ユーザ切替	
3			ログアウト	
4			処方せんCSV読込み	
7	交付待ち	交付	処方せん表示	
8			署名	
9			取消	
10			送信	
11			送信キャンセル	
12			印刷	
13			診療情報参照	
14			処方せん QR コード読込	
15			一覧更新	
16	交付済み	検索	処方せん表示	
17			交付取消	
18			署名検証	
19			印刷	
20			診療情報参照	
21			処方せん絞り込み検索	

8.2.4 保存場所

・処方 Exp の実行モジュールと同じフォルダ

※デフォルト:C:\Syohosen\LocalOrderSystem\log

8.3 処方 Exp(診療情報送信)ログファイル

8.3.1 ログファイル名

sinryoInfoSender\_Operation\_日付.log ※ 日付には「yyyyMMdd」が入る。

8.3.2 取得項目

処方 Exp サブシステムのログファイに取得する項目を以下に記す。

- ・日時
- ・利用者 ID
- ・タグ名称
- ·業務区分
- ・操作(イベント)
- ・施設内患者 ID
- ・処方箋交付日
- ・実行指示 ID
- ・指示内容(処理結果)

例) 2012-08-04 10:59:18.397,999102000000015,共通,診療情報送信,送信,001001,20120804,999102000000015,正常終了

### 8.3.3 取得区分

処方 Exp サブシステムのログファイのダグ名称、業務区分、操作(イベント)の内容を以下に記す。

No	タグ名称	業務区分	操作 (イベント)	備考
1	共通	診療情報送信	送信	
2		糖尿病CDA送信	送信	

#### 8.3.4 保存場所

・処方 Exp の定義ファイル (LocalOrderSystem.exe.config) の以下で指定されたフォルダ。
 ・SETTING\_SINRYOINFOSENDER\_LOG\_DIRECTORY\_PATH

※デフォルト:C:\Syohosen\_test\LocalOrderStorage\SinryoInfoSender\log

# 8.4 調剤 Exp ログファイル

8.4.1 ログファイル名

PharmacyLocalSystem\_Operation\_日付.log ※ 日付には「yyyyMMdd」が入る。

8.4.2 取得項目

調剤 Exp サブシステムのログファイに取得する項目を以下に記す。

- ・日時
- ・利用者 ID
- ・タグ名称
- ·業務区分
- ・操作(イベント)
- ・施設内患者 ID
- ・処方箋交付日
- ・指示内容(処理結果)

例) 2012-08-04 10:59:18.397,999102000000015,受付,通常,処方せん表示,001001,20120804,正常終了

#### 8.4.3 取得区分

調剤 Exp サブシステムのログファイのダグ名称、業務区分、操作(イベント)の内容を以下に記す。

No	タグ名称	業務区分	操作(イベント)	備考
1	共通	ログイン	ログイン	
2		共通	ユーザ切替	
3			ログアウト	
4	受付	通常	患者・処方せん検索表示	
5			薬局患者 ID 登録	
6			処方せん表示	
7			受付	
8			署名検証	
9			診療情報参照	
10			受付 処方せん表示	
11			印刷	
12			ファイル出力	
13			署名検証	
14			診療情報参照	
15			受付キャンセル	
16		事前	患者・処方せん検索表示	
17			処方せん表示	
18			事前調剤	
19			署名検証	
20			事前調剤 処方せん表示	
21			印刷	
22			ファイル出力	
23			署名検証	
24			事前調剤取消	

No	タグ名称	業務区分	操作(イベント)	備考
25	調剤	共通	署名全選択・解除	
26			送信	
27		実績無し	処方せん表示・備考入力	
28			印刷	
29			ファイル出力	
30			署名検証	
31			診療情報参照	
32			受付キャンセル	
33		実績あり	処方せん/実績表示・備考入力	
34			署名検証	
35			診療情報参照	
36			実績削除	
37			署名	
38		実績複数あり	処方せん/実績候補表示・備考入力	
39			印刷	
40			ファイル出力	
41			署名検証	
42			診療情報参照	
43			受付キャンセル	
44			署名	
45		署名済	処方せん/実績表示	
46			署名検証	
47			診療情報参照	
48			調剤済解除	
49	送信済	送信済	調剤実績表示	
50			署名検証	
51			診療情報参照	
52			調剤実績絞り込み検索	

8.4.4 保存場所

・調剤 Exp の実行モジュールと同じフォルダ

※デフォルト:C:\Syohosen\_test\PharmacyLocalSystem\log

### 8.5 診療情報送信ログファイル

8.5.1 ログファイル名

sinryoInfoSender\_Operation\_日付.log ※ 日付には「yyyyMMdd」が入る。

8.5.2 取得項目

診療情報送信サブシステムのログファイに取得する項目を以下に記す。

- ・日時
- ・利用者 ID
- ・タグ名称
- ·業務区分
- ・操作(イベント)
- ・施設内患者 ID
- ・処方箋交付日
- ・指示内容(処理結果)
- ・診療日
- ・データ種別
- ・オーダ No
- 例) 2012-08-04 10:59:18.397,999102000000015,

共通,診療情報送信,送信,001001,20120804,送信正常終了,20120814,CM-3,12003

8.5.3 取得区分

診療情報送信サブシステムのログファイのダグ名称、業務区分、操作(イベント)の内容を以下に記す。

No	タグ名称	業務区分	操作(イベント)	データ種別	備考
1	共通	診療情報送信	送信	6.2 外部コード一覧参照	
2		糖尿病CDA送信	送信	6.2 外部コード一覧参照	

#### 8.5.4 保存場所

- ・診療情報送信の定義ファイル (SinryoInfoSender. exe. config) の以下で指定されたフォルダ。
  - LOG\_PATH

※デフォルト:E:¥SinryoInfoSender¥log

8.6 処方Webサービスログファイル

8.6.1 ログファイル名

system.log ※ 日付が変わると「system.log.yyyy-MM-dd」形式にファイル名に変わる。

8.6.2 取得項目

処方Webサービスサブシステムのログファイに取得する項目を以下に記す。

- ・日時
- ・SSO\_USER (IC カードの SerealNumber)
- ・SSO\_DEPT (医療機関コード)
- SSO\_HCROLE (HC\_ROLE)
- ・SSO\_AUTH\_TYPE(認証方式)
- ・WEB サービス名
- ·処理結果(状態)
- 例) 2012/08/04 11:02:25 +900, 999102000000015, 1710000001, null, PKI, 処方指示登録, 正常終了
- 8.6.3 取得区分

処方WebサービスサブシステムのWEBサービス名の内容を以下に記す。

No	システム	タグ名称	業務区分	操作(イベント)	Web サービス名
1	処方 Exp	共通	診療情報送信	送信	SSMIX 保存
2			糖尿病CDA送信	送信	SSMIX 保存
3		交付待ち	交付	送信	処方指示登録
4		交付済み	検索	処方せん表示	処方せん参照
5				交付取消	処方指示取消
6				処方せん絞り込み検索	処方箋一覧
7	調剤 Exp	受付	通常	患者・処方せん検索表示	処方せん一覧
8				処方せん表示	処方せん参照
9				受付	処方せん取得
10				受付キャンセル	処方せん返却
11			事前	患者・処方せん検索表示	処方せん一覧
12				処方せん表示	処方せん参照
13				事前調剤	処方せん取得
14				事前調剤キャンセル	処方せん返却
15		調剤	実績なし	受付キャンセル	処方せん返却
16			実績複数あり	受付キャンセル	処方せん返却
17	診療情	共通	診療情報送信	送信	SSMIX 保存
18	報送信		糖尿病CDA送信	送信	SSMIX 保存

8.6.4 保存場所

・処方Webサービスサブシステムの定義ファイル(log4J.xml)の以下で指定されたフォルダ。

• Param\_name

※デフォルト:E:\SinryoInfoSender\log

# 9. データファイル仕様

データファイルについて下記事項を記述する。

# 9.1 データファイル一覧

処方 ASP システムのデータファイルと種類、保管場所、役割を表 9-1 に示す。

No	データファイル	データの種類	保管場所	役割
1	処方ディレクトリ	RDB 形式	連携サーバ	電子処方箋の交付管理。
2	薬局 DB	RDB 形式	実証端末 調剤 Exp	電子処方箋および調剤実績情報を管理
3	処方情報 QR-CSV	CSV ファイル形式	実証端末 処方 Exp	病院情報システムから登録した処方箋情 報
4	処方情報CDA	CDA(XML)形式	処方 ASP サーバ SS-MIX	病院、診療所より交付され電子処方箋
5	調剤実績(NSIPS)	CSV ファイル形式	保存しない	保険薬局システムから登録した調剤実績 情報(NSIPS)
6	調剤実績CDA	CDA(XML)形式	連携情報サーバ SS-MIX	保険薬局から送信された調剤済み電子 処方箋
7	お薬手帳CDA	CSV ファイル形式	どこでも MY 病院 サーバ	調剤実績情報(NSIPS)より生成されたお くすり手帳情報
8	患者情報・診療情報	HL7(テキスト)形式	情報連携サーバ SS-MIX	病院情報システムから登録された診療情 報
9	糖尿病CDA	CDA(XML)形式	どこでも MY 病院 サーバ	病院情報システムから登録された糖尿病 情報
10	利用者情報	HTTPリクエスト形式	保存しない	認証基盤サブシステムから通知される情報
11	利用者 I D	SOAPメッセージ	保存しない	ID 管理システムから通知される情報

# 表 9-1 データファイル一覧

## 9.2 処方ディレクトリ

### 9.2.1 DB一覧

通番	名称	D B名	形式	備考
1	処方箋管理 DB	sddb	R D B	PostgreSQL

9.2.2 テーブル一覧

通番	名称	表名	TYPE	データ発生元
1	処方箋	SYOHOSEN	データ	処方Exp

9.2.3 処方箋テーブル

No	項目名	列名	属性	桁	NOT NUL L	WITH DEF	基本 キー	備考
1	処方箋番号	syohousen_ bangou	BIGINT	8	0		0	処方箋の識別番号 sequence:seq_ syohosen_bangou を利用
2	会員番号	kaiin_bangou	INTEGER	4	0			
3	医療機関 コード	iryoukikan_ code	VARCHAR	10	0			
4	患者番号	kanja_bangou	TEXT		$\bigcirc$			医療機関内の患者番号
5	患者名	kanja_mei	TEXT		0			検索用:登録時の値
6	担当医師名	tantou_ishi_ mei	TEXT		0			検索用:登録時の値
7	交付日	kouhubi	DATE	4	0			
8	状態フラグ	joutai_flg	VARCHAR	1	0			0:未調剤 1:調剤中 2:分割(未使用) 3:調剤済
9	後発品変更フ ラグ	kouhatsu_flg	BOOLEAN	1	$\bigcirc$	O FALSE		TRUE:変更あり FALSE:変更なし
10	事前調剤薬局 コード	jizen_tyouzai - yakkyoku_code	VARCHAR	10				事前調剤を行なった場 合、その薬局のコード
11	発生日時	hassei_nichij i	TIMESTAMP	8	0	) NOW		このレコードが発生し た時間
12	SSMIX コンデ ィションフラ グ	ssmix_conditi on_flg	VARCHAR	1	0			0 : DEAD (無効) 1 : ALIVE (生きてい る) 2 : LOG (履歴)
13	前回処方箋番 号	syohousen_ban gou_prev	BIGINT	8	0			編集元になった処方せ んの番号
14	初回処方箋番 号	syohousen_ban gou_first	BIGINT	8	0			編集元になった、一番 最初の処方箋番号
15	使用期限年月 日	siyou_kigen_n engappi	DATE	4	$\bigcirc$			レコードを作成した sso_user の ID
16	オリジナルフ ァイル名	original_file _name	TEXT		0			処方 ASP 登録前のファ イル名

# 9.3 薬局 DB

## 9.3.1 DB一覧

通番	名称	D B名	形式	備考
1	薬局 DB	PharmacyDB	R D B	PostgreSQL

## 9.3.2 テーブル一覧

通番	名称	表名	TYPE	データ発生元
1	処方箋情報	PRESCRIPTION	データ	調剤Exp
2	調剤実績情報	DISPENSING	データ	調剤Exp
3	備考欄情報	REMARKS	データ	調剤Exp

## 9.3.3 処方箋情報テーブル

No	項目名	列名	属性	桁	NOT NUL L	WITH DEF	基本 キー	備考
1	ドキュメント ID	document_id	TEXT		0		0	処方箋の一意性を 保障する文字列
2	薬局内患者 ID	ph_pt_id	TEXT		0			
3	受付日時	receipt_date	TIMESTAMP		0			
4	患者名	patient_name	TEXT		0			
5	生年月日	member_birth_ day	DATE		0			
6	性別	member_sex	VARCHAR	1	0			M:男,F:女,X:不明
7	医療機関コード	med_inc_code	VARCHAR	10	0			
8	処方箋交付日	date_of_issue	DATE		0			
9	状態フラグ	status	INTEGER	1	0			0:調剤中、1:署名 済、2:送信失敗,3: 送信成功
10	処方施設名	hospital_name	TEXT		0			
11	処方科	department_nam e	TEXT		0			
12	処方医師名	doctor_name	TEXT		0			
13	処方 CDA 名	ps_file_name	TEXT		0			
14	調剤実績 CDA 名	comp_file_name	TEXT					
15	紐付調剤実績 ID	dispensing_id	TEXT					紐付けた調剤実績 の ID を登録
16	紐付状況	dispensing_sta tus	INTEGER	1	0	0		0:未実施、1:あり、 2:複数あり、3:エラ ー

No	項目名	列名	属性	桁	NOT NUL L	WITH DEF	基本 キー	備考
								[初期值]:0
17	紐付エラーメッ セージ	dp_err	TEXT					
18	分割調剤フラグ	dp_split_flg	BOOLEAN		0	0		TRUE:分割調剤す る、FALSE:分割調 剤しない [デフォル ト]:FALSE
19	薬変更フラグ	chg_md_flg	BOOLEAN		0	0		TRUE:薬変更あり、 FALSE:薬変更なし [デフォルト 値]:FALSE
20	お薬手帳代行登 録フラグ	md_handbook_fl g	BOOLEAN		0	0		TRUE:登録する、 FALSE:登録しない [デフォルト]:TRUE
21	送信エラーメッ セージ	send_err	TEXT					

# 9.3.4 調剤実績情報テーブル

No	項目名	列名	属性	桁	NOT NUL L	WITH DEF	基本 キー	備考
1	調剤実績 ID	dispensing_id	BIGSERIAL		0		0	
2	薬局内患者 ID	ph_pt_id	TEXT		0			
3	調剤実績 CDA フ ァイル名	file_name	TEXT		0			
4	調剤日	dispensing_dat e	DATE		0			
5	使用許可フラグ	disable_flg	BOOLEAN		0			TRUE:使用禁止(署 名済)、FALSE:使用 可
6	お薬手帳ファイ ル名	md_hd_file_nam e	TEXT		0			

## 9.3.5 備考欄情報テーブル

No	項目名	列名	属性	桁	NOT NULL	WITH DEF	基本 キー	備考
1	備考欄 ID	remarks_id	BIGSERIAL		0		0	
2	ドキュメントID	document_id	TEXT		0			
3	更新日時	up_date	TIMESTAM		0			
			Р					
4	備考内容	remarks_gigi	TEXT					
	(疑義紹介)							
5	備考内容	remarks_fk	TEXT					
	(服薬指導)							

### 9.4 処方情報 QR-CSV

9.4.1 処方情報 QR-CSV フォーマット

以下の標準フォーマットを利用する。詳細は、該当仕様書参照。

・処方せんデータ標準化インターフェース仕様書-2次元シンボル対応- 第1版 (Version1)

・処方せんデータ標準化インターフェース仕様書-2次元シンボル対応-第2版(Version2) ※保健医療福祉情報システム工業会(JAHIS)

※いずれのバージョンも2012年02月23日改定版を対象とする。

9.4.2 処方情報 QR-CSV と処方情報CDAおよび調剤実績CDAの対応表

処方情	報CD	Aおよび調剤	実績 C	DA	処方情報 QR-CSV					
区分	No	項目	必須	備考	区分	項目	レコー ド出力	必須	備考	
	1.1	患者コード	М		11. 患者氏名 レコード	1. 患者コード	必須			
	1.2	患者カナ氏名	М	半角カナ不可	11. 患者氏名 レコード	3. 患者カナ氏 名	必須	•	半角カナ	
	1.3	患者漢字氏名	М		11. 患者氏名 レコード	2. 患者漢字氏 名	必須	•		
<ヘッダ部> 患者情報	1.4	患者性別	М	M:男 F:女 UN:不明	12. 患者性別 レコード	1. 患者性別	必須	0	1:男 2:女	
	1.5	患者生年月日	М	YYYYMMDD	13. 患者生年 月日レコード	1. 患者生年月 日	必須	O	YYYYMMDD GYYMMDD YYYYMM GYYMM YYYY GYY	
	2.1	ファイル作成 日	М	YYYYMMDD 本日日付を 設定	_	_	_	_	_	
<ヘッダ部>	2.2	処方医療機関 番号	М	10 桁	1. 医療機関 レコード	<ol> <li>3. 医療機関都 道府県コード</li> <li>1. 医療機関コ ード種別</li> <li>2. 医療機関コ ード</li> </ol>	必須	0 0	文字列結合 1:医科 3:歯科 6:訪問 省略:医科	
提供書作成者 情報	2.3	処方医療機関 名称(漢字)	М		1. 医療機関 レコード	4. 医療機関名 称	必須			
	2.4	処方医療機関 電話番号	М	tel:を付加	3. 医療機関 電話レコード	1. 医療機関電 話番号	未出力 可	0		
	2.5	処方医療機関 郵便番号	М	999–9999	2. 医療機関 所在地レコー ド	1. 医療機関郵 便番号	未出力 可	•		
	2.6	処方医療機関 住所	М		<ol> <li>2. 医療機関 所在地レコー ド</li> </ol>	1. 医療機関所 在地	未出力 可	•		

処方情	報CD	Aおよび調剤	実績C	DA	処方情報 QR-CSV					
	3.1	処方医療機関 番号	R	1:医科	1. 医療機関 レコード	<ol> <li>3. 医療機関都 道府県コード</li> <li>1. 医療機関コ ード種別</li> </ol>	必須	0	文字列結合 1:医科 3:歯科 6:訪問	
						2. 医療機関コ ード		0	省略:医科	
< <p>&lt;ヘッダ部&gt;</p>	3.2	処方医療機関 名称(漢字)	М		1. 医療機関 レコード	4. 医療機関名 称	必須			
情報	3.3	処方医療機関 電話番号	М	tel:を付加	<ol> <li>医療機関</li> <li>電話レコード</li> </ol>	1. 医療機関電 話番号	未出力 可	0		
	3.4	処方医療機関 郵便番号	М	999-9999	<ol> <li>2. 医療機関 所在地レコー ド</li> </ol>	1. 医療機関郵 便番号	未出力 可	●		
	3.5	処方医療機関 住所	М		<ol> <li>2. 医療機関 所在地レコー</li> <li>ド</li> </ol>	1. 医療機関所 在地	未出力 可	•		
<ヘッダ部> 処方オーダ番 号情報	4.1	DocumentID	М						該当なし	
<ヘッダ部> 処方オーダ番 号情報	4.2	処方オーダ番 号	М						輪島病院のみ ファイル名か ら取得	
	5.1	実施区分コー ド	М	01:処方指示 02:調剤実施	_	_	_	_	_	
	5.2	調剤実施日	М	YYYYMMDD	51. 処方箋交 付年月日レコ ード	1. 処方箋交付 年月日	必須	0	YYYYMMDD GYYMMDD	
	5.3	薬剤師氏名	М		5. 医師レコ ード	3. 医師漢字氏 名	必須	0		
<ヘッダ部> 実施情報	5.4	調剤薬局番号	М	10 桁	1. 医療機関 レコード	<ol> <li>3. 医療機関都</li> <li>道府県コード</li> <li>1. 医療機関コード</li> <li>ード種別</li> <li>2. 医療機関コード</li> </ol>	必須	0 0 0	文字列結合 1: 医科 3: 歯科 6:訪問 省略: 医科	
	5.5	調剤薬局名称 (漢字)	М		1. 医療機関 レコード	4. 医療機関名 称	必須			
	5.6	調剤薬局電話 番号	М	tel:を付加	<ol> <li>3. 医療機関</li> <li>電話レコード</li> </ol>	1. 医療機関電 話番号	未出力 可	0		
	5.7	調剤薬局郵便 番号	М	999-9999	<ol> <li>2. 医療機関 所在地レコー ド</li> </ol>	1. 医療機関郵 便番号	未出力 可	•		
	5.8	調剤薬局住所	М		<ol> <li>2. 医療機関 所在地レコー ド</li> </ol>	1. 医療機関所 在地	未出力 可	•		
<ボディ部>	6.1	処方箋交付日	М	YYYYMMDD	51. 処方箋交	1. 処方箋交付	必須	0	YYYYMMDDGYYM	

処方情	報CD	Aおよび調剤	実績C	DA	処方情報 QR-CSV					
処方箋情報					付年月日レコ	年月日			MDD	
					ード					
	6.2	処方医師 ID	М		-	—	_	_	_	
	6.3	処方医師漢字 氏名	М		5. 医師レコ ード	3. 医師漢字氏 名	必須	0		
	6.4	処方医師所属 診療科 ID	R		4. 診療科レ コード	2. 診療科コー ド	診 家 よ 科 未 可 以 須 出 力 記 必 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 和 未 、 可 、 し に 、 か 、 の 、 の 、 和 、 和 、 和 、 和 、 和 、 和 、 和 、 和 、 和 、 和 、 和 、 和 、 可 こ い の 、 の 、 の 、 し こ い の 、 の の 、 の の 、 の の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の の 、 の の 、 の の の 、 の の の の の の の の の の の の の			
	6.5	処方医師所属 診療科名称	М		4. 診療科レ コード	3. 診療科名	診 療 よ 科 未 可 上 記 必 刃 、 別 和 記 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、	0		
	6.6	処方医療機関 番号	М	1:医科	1. 医療機関 レコード	<ol> <li>3. 医療機関都 道府県コード</li> <li>1. 医療機関コ ード種別</li> <li>2. 医療機関コ ード</li> </ol>	必須	000	文字列結合 1:医科 3:歯科 6:訪問 省略:医科	
	6.7	処方医療機関 名称	М		1. 医療機関 レコード	4. 医療機関名 称	必須			
	6.8	CSV 文字列	М	記号の変換 が必要	処方箋 CSV 文 字列全体					
	6.9	処方箋有効期 間開始日	М	YYYYMMDD	51. 処方箋交 付年月日レコ ード	1. 処方箋交付 年月日	必須	O	YYYYMMDD GYYMMDD	
	6. 10	処方箋有効期 間終了日	М	YYYYMMDD	52. 使用期限 年月日レコー ド	1.使用期限年 月日	当該 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	Ø	YYYYMMDD GYYMMDD	

処方情	報CD	Aおよび調剤	実績C	DA	処方情報 QR-CSV					
	6. 11	レセプト種別	0		31. レセプト 種別レコード	レセプト種別 コード	未出力可	Ø	JAHIS資料 別 表4「レセプ ト種別コー ド」参照	
	6.12	保険種別	М	<ol> <li>1:医保 or</li> <li>公費</li> <li>2:国保</li> <li>3:労災</li> <li>4:自賠</li> <li>5:公害</li> <li>6:自費</li> <li>7:後期高齢</li> <li>者</li> </ol>	21. 保険種別 レコード	1. 保険種別	未出力可	Ø	1: 医保 or 公 費 2: 国保 3: 労災 4: 自賠 5: 公害 6: 自費 7:後期高齢者	
	6.13	保険者番号	М		22. 保険者番 号レコード	1.保険者番号	必須			
	6.14	被保険者証記 号	М		23. 記号番号 レコード	1. 被保険者証 記号	必須			
	6.15	被保険者証番 号	М		23. 記号番号 レコード	2.被保険者証 番号	必須			
	6.16	被保険者・被扶 養者	М	1:被保険者 2:被扶養者	23. 記号番号 レコード	3. 被保険者/ 被扶養者	必須	O	1:被保険者2: 被扶養者	
	6.17	患者負担率	0		24. 負担・給 付率レコード	1. 患者負担率	未出力	O		
<ボディ部> 処方箋情報	6.18	保険給付率	0		24. 負担・給 付率レコード	2. 保険給付率	未出力可	O		
	6.19	職務上の事由	R	1:職務上 2:下船後3ヶ 月以内 3:通勤災害	25. 職務上の 事由レコード	1.職務上の事 由	<ul> <li>当該処</li> <li>方箋:必</li> <li>須出力</li> <li>上記以</li> <li>外:未出</li> <li>力可</li> </ul>	O	1:職務上 2:下船後3ヶ 月以内 3:通勤災害	
処方情	報CD	Aおよび調剤	実績C	DA	処方情報 QR-CSV					
----------------------------------	-------	-------------------	-----	----	--	--	---------------------------	---	---	
	6.20	第一公費負担 者番号	R		<ol> <li>27. 第一公費</li> <li>レコード</li> <li>27. 第一公費</li> <li>レコード</li> </ol>	<ol> <li>第一公費負 担者番号</li> <li>第一公費受 給者番号</li> </ol>	当 方 須 上 計 箋 :: 山 記 未 可	Ø		
<ボディ部>処 方箋情報	6. 21	備考情報文字	R		81. 備考レコ ード	備考	未出力可	O		
		列			81. 備考レコ ード	備考種別	未出力可		1:一包化 2:粉砕 3~99:予備 省略:不明	
	7.1	処方指示:RP番 号	М		201. 薬品レ コード	1. RP 番号	必須	0		
					201. 薬品レ コード	6. 薬品名称	必須			
					201. 薬品レ コード	7.用量	必須	0		
					201. 薬品レ コード	9. 単位名	必須	O		
	7.2	処方指示内容 文字列	М		111. 用法レ コード	4. 用法名称	必須	0		
<ボディ部> 調剤実施情報 (処方指示情 報)					101. 剤型レ コード	4. 調剤数量	必須	O	内服:投与日 数 頓服:投与回 数 以外:投与日 数 or 回数	
	7.3	処方指示:開始 日・終了日	М		51. 処方箋交 付年月日レコ ード	1. 処方箋交付 年月日	必須	O	YYYYMMDD GYYMMDD 開始日中海沟	
									の日数	
	7.4	処方指示:用法 コード・名称	М		111. 用法レ コード	3. 用法コード	必須			

処方情	報CD	Aおよび調剤	実績C	DA	処方情報 QR-CSV				
					111. 用法レ コード	4. 用法名称	必須	0	
					241. 1回服用 量レコード	3.1回服用量	未出力 可	0	
	7 5	処方指示:一回	м	変換が必要	201. 薬品レ コード	7.用量	必須	0	
	1.0	量・単位	M	な単位あり	111. 用法レ コード	5.1日回数	必須		
					201. 薬品レ コード	9. 単位名	必須	0	
	7.6	処方指示:薬剤 コード・名称	М	処方指示は HOT9 コード 調剤実績は YJ コード	201. 薬品レ コード	5. 薬品コード	必須		<ol> <li>1:コードなし</li> <li>2:レセプト電 算コード</li> <li>3:厚生省コー ド</li> <li>4:YJコード</li> <li>6:HOTコード</li> <li>7:一般名コード</li> <li>7:一般名コード</li> <li>5及び8:予備</li> <li>上記種別に対応した薬品コード</li> <li>ード</li> </ol>
					201. 薬品レ コード	6. 薬品名称	必須		<ul> <li>「レセプト電</li> <li>算コード」の</li> <li>場合は省略可</li> <li>以外は必須</li> </ul>
	7.7	処方指示:剤形 コード・名称	М	<ol> <li>1:内服</li> <li>2:頓服</li> <li>3:外用</li> <li>4:内服滴剤</li> <li>5:注射</li> <li>6:医療材料</li> <li>9:不明</li> </ol>	101. 剤型レ コード	2. 剤形区分	必須	Ø	<ol> <li>1:内服</li> <li>2:頓服</li> <li>3:外用</li> <li>4:内服滴剤</li> <li>5:注射</li> <li>6:医療材料</li> <li>9:不明</li> </ol>
	7.8	処方指示:薬品 補足コード・名 称	М	<ul> <li>(※1) 不均</li> <li>等レコード</li> <li>処理追加1</li> <li>回目服用量</li> <li>2回目服用</li> <li>量3回目服</li> <li>用量4回目</li> <li>服用量5回</li> <li>目服用量に</li> <li>セットされ</li> <li>ているデー</li> <li>タが0または</li> </ul>	<ul> <li>281. 薬品補</li> <li>足レコード</li> <li>281. 薬品補</li> <li>足レコード</li> </ul>	<ol> <li>4. 薬品補足区</li> <li>分</li> <li>5. 薬品補足情</li> <li>報</li> </ol>	<ul> <li>未出力</li> <li>可</li> <li>未出力</li> <li>可</li> </ul>	O	<ol> <li>1:一包化2:粉</li> <li>砕3:後発品変</li> <li>更不可4:剤形</li> <li>変更不可5:含</li> <li>量規格変更不</li> <li>可6:剤形変更</li> <li>不可及び含量</li> <li>規格変更不可</li> <li>7~99:予備省</li> <li>略:不明</li> </ol>

処方情	報CD	Aおよび調剤	実績C	DA	処方情報 QR-CSV				
				NULL の服用 量を除いた データを服 用量の若い 順にハイフ ンでつなげ た文字列を セットする。	221. 不均等 レコード	3.1回目服用量 4.2回目服用量 5.3回目服用量 6.4回目服用量 7.5回目服用量	未出力可	0	
	7.9	処方指示:用法 補足コード・名 称	М		181. 用法補 足レコード 181. 用法補	<ol> <li>3.用法補足区</li> <li>分</li> <li>4.用法補足情</li> </ol>	未出力 可 		1:漸減2:一包 化3:隔日4: 粉砕5:用法の 続き6:部位 7:1回使用量 8~99:予備省 略:不明
					足レコード	報	可	0	
					201. 薬品レ コード	7.用量	必須	0	総量 = 用量
	7.10	処方指示:投与 総量・単位	R	変換が必要 な単位あり	101. 剤型レ コード	4. 調剤数量	必須	Ø	×調剤数量
					201. 薬品レ コード	9. 単位名	必須	O	
	8.1	払い出し時の RP 番号	М		_	_	_		_
<ボディ部> 調剤実施情報 (払い出し情報)	8.2	払い出し区分 番号	М	上1桁 0:服展 加い が一日 い 1:服展 薬別しない が一日 2 桁 01:処 5 の 2:00 2:00 2:00 2:00 2:00 2:00 2:00 2:					
	8.3	服用開始日	М		-	-	_	-	-
	8.4	調剤時用法	R		_	-	-	_	-
	8.5	払い出し時総 量・単位	М		-	-	-	_	-

処方情	報CD	Aおよび調剤	実績C	DA	処方情報 QR-CSV				
	8.6	払い出し時日 数	R		_	-	_	_	-
	8.7	払い出した薬 剤コード・名称	М		_	-	-	_	—
	8.8	薬品補足コー ド・名称	М	(%1) (%2) (%3) (%4) (%5)	_	_	_	_	_
	8.9	用法補足コー ド・名称	М	(※1) (※2)	_	-	_	_	-
	9.1	疑義照会			-	-	_	_	_
	9.2	服薬指導			_	-	_	_	—

薬品補足コード・名称の補足

(※1)1回量(頓服の場合)"1回"+「NSIPS 薬品部:項番17服用量」+「NSIPS 薬品部:項番19服 用単位」をセットする。

(※2) 一包化区分ありの場合 NSIPS 薬品部:項番 20 一包化区分1または2の名称をセットする。

(※3) 粉砕区分ありの場合 NSIPS 薬品部:項番 21 粉砕区分1の名称をセットする。

(※4) 混合区分ありの場合 NSIPS 薬品部:項番 33 混合区分が1の名称をセットする。

(※5) 不均等分割服用ありの場合

NSIPS 薬品部:項番 11 不均等分割服用量(起床時) NSIPS 薬品部:項番 12 不均等分割服用量(朝) NSIPS 薬品部:項番 13 不均等分割服用量(昼) NSIPS 薬品部:項番 14 不均等分割服用量(夕) NSIPS 薬品部:項番 15 不均等分割服用量(寝る前) NSIPS 薬品部:項番 16 不均等分割服用量(予備)にセットされているデータが 0 の項番を除いたデータを項番の若い順にハイフンでつなげた文字列をセットする。

用法補足コード・名称の補足

(※1) 一包化 RP 区分ありの場合

NSIPS 用法部:項番 15 一包化 RP 区分1または2の名称をセットする。 (※2) 粉砕 RP 区分ありの場合

NSIPS 用法部:項番 16 粉砕 RP 区分1の名称をセットする。

# 9.5 処方情報CDA

#### 9.5.1 処方情報CDAフォーマット

以下の標準フォーマットを利用する。詳細は、該当仕様書参照。 ・電子的処方指示・調剤実施情報提供書CDA 記述仕様 Version 0.99 準拠 ※東京大学

## 9.5.2 処方情報CDAの出力例

CDA					CDA 出力例		
区分	No	項目	必須	備考			
	1.1	患者コード	М		<id <br="" extension="00001234">root="1.2.392.200250.3.3.1.1N" /&gt; Nは10桁保険機関コード</id>		
<ヘッダ部	1.2	患者カナ氏名	М	半角カナ不可	〈name use="SYL"〉ノト ハナコ〈/name〉		
>	1.3	患者漢字氏名	М		<name use="IDE">能登 花子</name>		
患者情報	1.4	患者性別	М	M:男 F:女 UN:不明	<administrativegendercode <br="" code="F">codeSystem="2.16.840.1.113883.5.1"/&gt;</administrativegendercode>		
	1.5	患者生年月日	М	YYYYMMDD	<pre> <birthtime value="19600101"></birthtime></pre>		
	2.1	ファイル作成日	М	YYYYMMDD 本日日付を設定	<time value="20120912"></time>		
<ヘッダ部 > 提供書作成 者情報	2.2	処方医療機関番 号	М	10 桁	<id <br="" extension="1341234567">root="1.2.392.200250.2.2.1"/&gt; 1341234567 は 10 桁保険機関コード</id>		
	2.3	処方医療機関名 称(漢字)	М		<name use="IDE">東京薬局</name>		
	2.4	処方医療機関電 話番号	М	tel:を付加	<telecom value="tel:0310000000"></telecom>		
	2.5	処方医療機関郵 便番号	М	999-9999	<addr> <postalcode>111-0000</postalcode></addr>		
	2.6	処方医療機関住 所	М		東京都文京区本郷3丁目 		
	3.1	処方医療機関番 号	R	1:医科	<id <br="" extension="1318814790">root="1.2.392.200250.2.2.1"/&gt;</id>		
<ヘッダ部	3.2	処方医療機関名 称(漢字)	М		<name use="IDE">○○病院</name>		
> 提供書提出	3.3	処方医療機関電 話番号	М	tel:を付加	<telecom value="tel:0338155411"></telecom>		
先情報	3.4	処方医療機関郵 便番号	М	999-9999	<addr> <postalcode>113-8655</postalcode></addr>		
	3.5	処方医療機関住 所	М		東京都文京区本郷 7 - 3 - 1 		
< ヘッダ部 > 処方オーダ 番号情報	4.1	DocumentID	М		<id <br="" extension="00001234567">root="1.2.392.200250.3.3.3"/&gt;</id>		

		CDA			CDA 出力例			
<ヘッダ部					<id <="" extension="00001234567" td=""></id>			
>	4.2	処方オーダ番号	М		root="1.2.392.200250.3.3.3.1N"/>			
処方オーダ					Nは10桁保険機関コード			
番号情報								
	5.1	実施区分コード	М	01:処方指示	<code <="" code="02" codesystem="1.2.392.200250.2.2.11" td=""></code>			
				02:調剤実施	displayName="調剤実施"/>			
	5.2	調剤実施日	М	YYYYMMDD	<pre><effectivetime value="20071010"></effectivetime></pre>			
	5.3	薬剤師氏名	М		<name use="IDE"> <family>薬剤師</family> <given>太</given></name>			
					郎			
	5.4	調剤薬局番号	М	10 桁	<id <="" extension="1341234567" td=""></id>			
<ヘッダ部				112	root="1.2.392.200250.2.2.1"/>			
>	5.5	調剤薬局名称	М		<name_use="ide">東京薬局</name_use="ide">			
実施情報		(漢字)						
	5.6	調剤薬局電話番	М	tel:を付加	<telecom value="tel:0338155411"></telecom>			
		号						
	5.7	調剤薬局郵便番	М	999-9999	<addr></addr>			
		号			<pre><postalcode>113-8655</postalcode></pre>			
	5.8	調剤薬局住所	М		東京都文京区本郷7-3-1			
	6.1	処方箋交付日	М	YYYYMMDD	<time value="20081010"></time>			
	6.2	処方医師 ID	М		<id nullflavor="NI"></id>			
-	6.9	処方医師漢字氏	м		/			
	0.0	名	М		Chame use- IDC /操作 練首 I (/ hame)			
		加士医師武屋診			<id <="" extension="101" td=""></id>			
	6.4	处力 医叩角 周衫 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	R		root="1.2.392.200250.3.2.1.1N"/>			
		7京个书 1D			Nは10桁保険機関コード			
	6 5	処方医師所属診	М		〈namo uso="IDF"〉血液内科〈/namo〉			
	0.0	療科名称	IVI					
	6.6	処方医療機関番	М	1. 医科	<id <="" extension="1318814790" td=""></id>			
	0.0	号	141	1・四石	root="1.2.392.200250.2.2.1"/>			
	67	処方医療機関名	М		〈name_use="IDF"〉○○病院〈/name〉			
<ボディ部		称	m					
>処方箋情				記号の変換が必	<text>JAHIS2CRLF1,7654321,13,〇〇病院 CRLF,・・・省</text>			
報	6.8	CSV 文字列	М	要	略・・			
				^	処方箋 CSV 文字列を設定			
	6.9	処方箋有効期間	М	YYYYMMDD	<pre><effectivetime xsi:type="IVL_TS"></effectivetime></pre>			
		開始日			<low value="20081010"></low>			
	6 10	処方箋有効期間	М	VVVVMMDD	<high value="20081013"></high>			
	0.10	終了日	м					
					■値が設定されている場合、設定			
					レセプト種別			
					<pre><entryrelationship <="" pre="" typecode="SUBJ"></entryrelationship></pre>			
	6.11	レセプト種別	0		inversionInd="true">			
			~		<pre><observation classcode="OBS" moodcode="EVN"></observation></pre>			
					<code <="" code="Receipt.Category.Name" td=""></code>			
					codeSystem="1.2.392.200119.10.180030"			
					codeSystemName="JMIX"/>			

		CDA			CDA 出力例			
					<value <="" code="1122" td="" xsi:type="CE"></value>			
					codeSystem="1.2.392.200250.2.2.12" displayName="医			
					科・医保単独・本人・入院外"/>			
					■値が設定されていない場合、記載しない			
				1:医保 or 公費				
				2:国保				
				3: 労災				
	6.12	保険種別	М	4:自賠	<pre><code <="" code="1" codesystem="1.2.392.200250.2.2.13" pre=""></code></pre>			
				5:公害	displayName="医保 or 公費"/>			
				6:自費				
				7:後期高齢者				
	C 10	但险老亚日	м		<id <="" extension="012345" td=""></id>			
	6.13	休陕有留亏	М		root="1.2.392.200119.6.101"/>			
	6 14	<b>她但险</b> 老 <u></u> , 一	м		<id <="" extension="0 1 2 3" td=""></id>			
	0.14	<b>恢</b> 休陕有	М		root="1.2.392.200119.6.204"/>			
	6.15	被保険者証番号	м		<id <="" extension="1234" td=""></id>			
	0.15		М		root="1.2.392.200119.6.205"/>			
	6 16	被保険者・被扶	м	1:被保険者 2:被	<code <="" code="1" codesystem="1.2.392.200250.2.2.14" td=""></code>			
	0.10	養者	N	扶養者	displayName="被保険者"/>			
					■値が設定されている場合、設定			
					患者負担率			
					<pre><entryrelationship typecode="REFR"></entryrelationship></pre>			
					<pre><observation classcode="OBS" moodcode="DEF"></observation></pre>			
					<code <="" code="1" td=""></code>			
	6.17	患者負担率	0		codeSystem="1.2.392.200250.2.2.15" displayName="患			
					者負担率"/>			
					<value unit="%" value="30" xsi:type="PQ"></value>			
					■値が設定されていない場合、記載しない			
<ボディ部					■値が設定されている場合、設定する			
>処方箋情					保険給付率			
報					<pre><entryrelationship typecode="REFR"></entryrelationship></pre>			
					<pre><observation classcode="OBS" moodcode="DEF"></observation></pre>			
					<code <="" code="2" td=""></code>			
	6.18	保険給付率	0		codeSystem="1.2.392.200250.2.2.15" displayName="保			
					険給付率"/>			
					<value unit="%" value="70" xsi:type="PQ"></value>			
					■値が設定されていない場合、記載しない			
				1. 融致上	-職務上の事由			
				1.4取伤上 9.下趴盆 9 ,日	<pre><entryrelationship typecode="REFR"></entryrelationship></pre>			
	6. 19	職務上の事由	R	4・17㎡夜3ケ月	<pre><observation classcode="OBS" moodcode="EVN"></observation></pre>			
				2.通勘巛字	<code <="" code="1" td=""></code>			
				い理動火吉	codeSystem="1.2.392.200250.2.2.16" displayName="職			

		CDA		CDA 出力例
				務上"/>
				第一公費情報
				<pre><entryrelationship <="" pre="" typecode="SUBJ"></entryrelationship></pre>
				inversionInd="true">
				<act classcode="ACT" moodcode="EVN"></act>
				<code <="" code="9" td=""></code>
				codeSystem="1.2.392.200250.2.2.13" displayName="公
				費"/>
				<pre><performer></performer></pre>
				<assignedentity></assignedentity>
				第一公費負担者番号
		<b>答</b>		<id <="" extension="12123456" td=""></id>
	6.20	弗一公貨負担石 <i>平</i> 旦	R	root="1.2.392.200119.6.301"/>
		留万		
			<pre><participant typecode="COV"></participant></pre>	
			<pre><participantrole></participantrole></pre>	
			第一公費受給者番号	
				<id <="" extension="51123456" td=""></id>
				root="1.2.392.200119.6.302"/>
				備考情報(処方箋全体) <entryrelationship< td=""></entryrelationship<>
				typeCode="SUBJ" inversionInd="true"> <act< td=""></act<>
				classCode="ACT" moodCode="EVN"> <code< td=""></code<>
				code="annotation"
				codeSystem="2.16.840.1.113883.5.4"/> <text>一包</text>
<ボディ部				化 <entryrelationship typecode="REFR"></entryrelationship>
>処方箋情	6.21	備考情報文字列	R	<pre><observation classcode="OBS" moodcode="EVN"></observation></pre>
報				<code <="" code="81" td=""></code>
				codeSystem="1.2.392.200250.3.2.2"/> <value< td=""></value<>
				xsi:type="CE" code="1"
				codeSystem="1.2.392.200250.3.2.3" displayName="
				包化"/>
<ボディ部	7.1	処方指示:RP番	М	<pre><id extension="1" root="1.2.392.200250.2.3.1"></id></pre>
>		号		
調剤実施情				〈text>PL 顆粒 (1g/包);3g;1 日 3 回毎食後;14 日分
報	7.2	処方指示内容文	М	
(処万指示		字列		楽品名称、用量+単位、用法名称、調剤数量の順で記載
情報)				する

		CDA			CDA 出力例			
					調剤数量には、内服の場合は「日分」、頓服の場合は「回 分」を付加する			
	7.3	処方指示:開始 日・終了日	М		<effectivetime xsi:type="IVL_TS"> <low value="20100624"></low> <high value="20100808"></high> </effectivetime> 終了日は、頓服など「日数」が明確でない場合は算出で きない。			
	7.4	処方指示:用法 コード・名称	М		<effectivetime operator="A" xsi:type="EIVL_TS"> <event <br="" code="Y1010024">codeSystem="1.2.392.200250.2.2.4.1317654321" displayName="1日1回夕食後服用"/&gt; </event></effectivetime>			
	7.5	処方指示:一回 量・単位	М	変換が必要な単 位あり	<ul> <li><dosequantity unit="{BAG}" value="1"></dosequantity></li> <li>「1回服用量レコード」が存在する場合</li> <li>1回服用量レコード」が存在しない場合</li> <li>①「用法レコード」の1日回数が存在する場合は、用</li> <li>量と1日回数から算出</li> <li>②「用法レコード」の1日回数が存在しない場合は、</li> </ul>			
	7.6	処方指示:薬剤 コード・名称	М	処方指示は H0T9 コード調剤実績 は YJ コード	<consumable> <manufacturedproduct> <manufacturedlabeleddrug> <code code="331646005" codeSystem="1.2.392.200250.2.2.4" displayName="PL 顆粒(1g/包)"/&gt; </code </manufacturedlabeleddrug>  </manufacturedproduct> </consumable> 処方指 示は H0T9 コードに変換する			
	7.7	処方指示: 剤形 コード・名称	М	1:内服 2:頓服 3:外用 4:内服滴剤 5:注射 6:医療材料 9:不明	<pre><entryrelationship typecode="COMP">   <observation classcode="OBS" moodcode="RQO">    <code code="101" codesystem="1.2.392.200250.3.2.2" displayname="剤 型区分"></code>    <value code="5" codesystem="1.2.392.200250.2.2.17" displayname="注 射" xsi:type="CE"></value>    </observation>    <!--/entryRelationship--></entryrelationship></pre>			

		CDA			CDA 出力例
	7.8	処方指示 : 薬品 補足コード・名 称	М	<ul> <li>(※1) 不均等レ コード処理追加</li> <li>1回目服用量</li> <li>2回目目服用量</li> <li>3回目目服用量</li> <li>4回目目服用量</li> <li>5回目目服用量</li> <li>5回目目服用</li> <li>たマットす</li> <li>る。</li> </ul>	<pre><entryrelationship typecode="COMP">    <observation classcode="OBS" moodcode="RQO">         <code code="281" codesystem="1.2.392.200250.3.2.2" displayname="薬         品補足情報"></code>         <value code="99" codesystem="1.2.392.200250.3.2.5" comp"="" displayname="末&lt;/td&gt;&lt;/tr&gt;&lt;tr&gt;&lt;td&gt;&lt;/td&gt;&lt;td&gt;7.9&lt;/td&gt;&lt;td&gt;処方指示:用法&lt;br&gt;補足コード・名&lt;br&gt;称&lt;/td&gt;&lt;td&gt;М&lt;/td&gt;&lt;td&gt;&lt;/td&gt;&lt;td&gt;&lt;pre&gt;&lt;entryRelationship typeCode=" xsi:type="CE"> <observation classcode="OBS" moodcode="RQ0"> <code code="181" codesystem="1.2.392.200250.3.2.2" displayname="用法補足情報"></code> <value code="99" codesystem="1.2.392.200250.3.2.6" displayname="未 コード化用法捕捉情報" xsi:type="CE"> <originaltext>ロ中に含 ませしばらくしてから飲む</originaltext> </value> <!--/observation--> </observation></value></observation></entryrelationship></pre>
	7.10	処方指示:投与 総量・単位	R	変換が必要な単 位あり	<pre><entryrelationship inversionind="false" typecode="REFR"></entryrelationship></pre>
	8.1	払い出し時の RP 番号	М		<id extension="1" root="1.2.392.200250.2.3.1"></id>
<ボディ部 > 調剤実施情 報 (払い出し 情報)	8.2	払い出し区分番 号	М	上1桁 0:服薬カレンダ-展 開しない 1:服薬カレンダ-展 開する 下2桁 01:処方箋通り 02:処方箋通り で分割 03:後発薬に変 更 04:後発薬に変 更で分割 05:一般名処方 に変更	<code <br="" code="001">codeSystem="1.2.392.200250.2.2.10" /&gt;</code>

		CDA			CDA 出力例			
					<effectivetime xsi:type="IVL_TS"></effectivetime>			
	8.3	服用開始日	М		<low value="20100705"></low>			
					<pre><effectivetime operator="A" xsi:type="EIVL_TS"></effectivetime></pre>			
					<event <="" code="Z1010024" td=""></event>			
	8.4	調剤時用法	R		codeSystem="1.2.392.200250.3.2.4" displayName="1			
					日1回 夕食後"/>			
		払い出し時総						
	8.5	量・単位	М		<quantity unit="{BAG}" value="42"></quantity>			
					<pre></pre>			
	8.6	払い出し時日数	R		<width unit="DAY" value="14"></width>			
					<pre> <pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre>			
					<pre>{manufacturedProduct&gt;</pre>			
					<pre><manufacturedlabeleddrug></manufacturedlabeleddrug></pre>			
					<code <="" code="1180107D1131" td=""></code>			
	8.7	払い出した薬剤	М		codeSystem="1.2.392.200250.2.2.7" displayName="P			
		コード・名称			L.配合顆粒 1g/包″/>			
					<pre></pre>			
					<pre>(/manufacturedProduct&gt;)</pre>			
					<pre></pre>			
				(※1)				
				(** 2)				
	8.8	薬品補足コー ド・名称	М	(** 2)				
			IVI	(× 3) (× 4)				
				(** 5)				
		田江浦兄っ」		(** 1)				
	8.9	「「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、	М	(* 2)				
		1 - 11			<pre><section> <code <="" code="12" pre=""></code></section></pre>			
					codeSystem="1.2.392.200250.2.1.2.2" displayName="			
	0.1	臣羊昭厶			classCode="SPLY" moodCode="EVN">			
	9.1	规我照云			<entryrelationship <="" td="" typecode="SUBJ"></entryrelationship>			
					inversionInd="true"> <act <="" classcode="ACT" td=""></act>			
					moodCode="EVN"> <code <="" code="100" td=""></code>			
					codeSystem="1.2.392.200250.3.2.7" /> <text>疑</text>			
					義照会コメント			
					<entryrelationship< td=""></entryrelationship<>			
	9.2				typeCode="SUBJ" inversionInd="true"> <act< td=""></act<>			
		胆蛋化泽			classCode="ACT" moodCode="EVN"> <code< td=""></code<>			
		<b>加采</b> 拍导			code="101" codeSystem="1.2.392.200250.3.2.7" />			
					<pre><text>服薬指導コメント</text></pre>			
					(/entryRelationship)			
					調剤ローカルで入力する			
				1				

薬品補足コード・名称の補足

- (※1)1回量(頓服の場合)"1回"+「NSIPS 薬品部:項番17服用量」+「NSIPS 薬品部:項番19服用単位」をセットする。
- (※2) 一包化区分ありの場合 NSIPS 薬品部:項番 20 一包化区分1または2の名称をセットする。
- (※3) 粉砕区分ありの場合 NSIPS 薬品部:項番 21 粉砕区分1の名称をセットする。
- (※4) 混合区分ありの場合 NSIPS 薬品部:項番 33 混合区分が1の名称をセットする。
- (※5) 不均等分割服用ありの場合

NSIPS 薬品部:項番11 不均等分割服用量(起床時) NSIPS 薬品部:項番12 不均等分割服用量(朝) NSIPS 薬品部:項番13 不均等分割服用量(昼) NSIPS 薬品部:項番14 不均等分割服用量(夕) NSIPS 薬品部:項番15 不均等分割服用量(寝る前) NSIPS 薬品部:項番16 不均等分割服用量(予備)にセットされているデータが0の項番を除いたデータを項番の若い順にハイフンでつなげた 文字列をセットする。

用法補足コード・名称の補足

(※1) 一包化 RP 区分ありの場合

NSIPS 用法部:項番 15 一包化 RP 区分1または2の名称をセットする。 (※2) 粉砕 RP 区分ありの場合

NSIPS 用法部:項番 16 粉砕 RP 区分1の名称をセットする。

## 9.6 調剤実績(NSIPS)

- 9.6.1 調剤実績(NSIPS)フォーマット
  - 以下の標準フォーマットを利用する。詳細は、該当仕様書参照。
  - ・新調剤システム標準 IF 共有仕様書 VER.1.04.01
  - ※日本薬剤師会

### 9.6.2 調剤実績(NSIPS)と処方情報CDAおよび調剤実績CDAの対応表

		CDA			NSIPS				
区分	No	項目	必須	備考	区分	項目	必須	備考	
	1.1	患者コード	М		_	_	—	_	
	1.2	患者カナ氏名	М	半角カナ不可	_	_	—	_	
<ヘッダ部	1.3	患者漢字氏名	М		-	_	-	—	
>				M:男					
患者情報	1.4	患者性別	М	F:女		-	—	—	
				UN:不明					
	1.5	患者生年月日	М	YYYYMMDD	_	_	—	_	
				YYYYMMDD					
	2.1	ファイル作成日	М	本日日付を設	-	_	—	_	
				定					
					ヘッダ部	5. 都道府県番号	0		
	2.2	処方医療機関番号	М	10 桁	ヘッダ部	6. 点数表	0	文字列結合	
<ヘッダ部					ヘッダ部	7. 薬局コード	0		
>									
提供書作成	2.3	処方医療機関名称	М		ヘッダ部	8. 薬局名	$\odot$		
者情報		(漢子)							
	2.4	処力医療機関電話 <i>平</i> 日	М	tel:を付加	ヘッダ部	11. 薬局電話番号	$\odot$		
		御七医索燃胆郵便							
	2.5	<u>%</u> 力医療機関郵便	М	999-9999	ヘッダ部	9. 薬局郵便番号	$\odot$		
	2.6	処方医療機関住所	М		ヘッダ部	10. 薬局所在地	0		
		処方医療機関番号	R			14. 医療機関都道府県コード	•	0:医科	
	3.1			1:医科	2. 処方箋	11. 医療機関コード種別	0	3:歯科	
					情報部	13. 医療機関レセプ トコート	0	6:訪問	
		加土医废燃胆丸金			0 加十二次				
<ヘッダ部	3.2	处力医康機関名称 (満 <b>今</b> )	М		2. 処力戔 唐却如	15. 医療機関名称	$\odot$		
>		(供子)			1月報部)				
提供書提出	3.3	<u>火</u> 力 医 / / / / / / / / / / / / / / / / / /	М	tel:を付加	2.处力逐	18. 医療機関電話番号	$\odot$		
先情報		御方			9 加士寧				
	3.4	<u>%</u> 月医療機関郵便	М	999-9999	2.处力逐	16. 医療機関郵便番号	$\odot$		
					9 加士寧				
	3.5	処方医療機関住所	М		4.元月多	17. 医療機関所在地	$\odot$		
くへいば立					비미지 # 테				
 処方オーダ	4.1	DocumentID	М		-	-	-	—	
番号情報									
ИТТП С Ц		1				1			

<ヘッダ部								
>	4.9	加古オーダ来早	м					_
処方オーダ	4.2	処別オーク留ち	IVI					
番号情報								
	5.1	実施区分コード	М	01:処方指示 02:調剤実施	_	_	_	_
	5.2	調剤実施日	М	YYYYMMDD	2. 処方箋 情報部	8. 調剤年月日	Ø	YYYYMMDD
	5.3	薬剤師氏名	М		2. 処方箋 情報部	27. 薬剤師名		
<ヘッダ部 > 実施情報	5.4	調剤薬局番号	М	10 桁	ヘッダ部 ヘッダ部 ヘッダ部	5. 都道府県番号 6. 点数表 7. 薬局コード	0 0	文字列結合
	5.5	調剤薬局名称(漢 字)	М		ヘッダ部	8. 薬局名	0	
	5.6	調剤薬局電話番号	М	tel:を付加	ヘッダ部	11. 薬局電話番号	0	
	5.7	調剤薬局郵便番号	М	999-9999	ヘッダ部	9. 薬局郵便番号	٢	必須チェック を外す
	5.8	調剤薬局住所	М		ヘッダ部	10. 薬局所在地	0	
	6.1	処方箋交付日	М	YYYYMMDD	_	_	_	_
	6.2	処方医師 ID	М		_	_	_	-
	6.3	処方医師漢字氏名	М		_	_	_	_
-	6.4	処方医師所属診療 科 ID	R		_	_	—	_
	6.5	処方医師所属診療 科名称	М		_	_	_	_
	6.6	処方医療機関番号	М	1:医科	_	_	_	-
	6.7	処方医療機関名称	М		_	_	-	_
	6.8	CSV 文字列	М	記号の変換が 必要	_	_	_	_
<ボディ部	6.9	処方箋有効期間開 始日	М	YYYYMMDD	_	_	_	_
>処方箋情 報	6.10	処方箋有効期間終 了日	М	YYYYMMDD	_	_	_	_
	6.11	レセプト種別	0		-	_	_	-
	6. 12	保険種別	М	<ol> <li>1:医保 or 公費</li> <li>2:国保</li> <li>3:労災</li> <li>4:自賠</li> <li>5:公害</li> <li>6:自費</li> <li>7:後期高齢者</li> </ol>	_	_	_	_
	6.13	保険者番号	М		_	_	_	_
	6.14	被保険者証記号	М			_	_	_
	6.15	被保険者証番号	М		_	_		_

	6.16	被保険者・被扶養 者	М	1:被保険者 2: 被扶養者	_	_	_	_
	6.17	患者負担率	0		_	_	_	_
	6.18	保険給付率	0		_	_	_	_
<ボディ部 >処方箋情 報	6. 19	職務上の事由	R	1:職務上 2:下船後3ヶ 月以内 3:通勤災害	_	_	_	_
	6.20	第一公費負担者番 号	R		_	_	_	_
<ボディ部 >処方箋情 報	6.21	備考情報文字列	R		_	_	_	_
	7.1	処方指示:RP 番号	М		_	_	_	_
	7.2	処方指示内容文字 列	М		_	_	_	_
	7.3	処方指示:開始 日・終了日	М		_	_	_	_
<ボディ部	7.4	処方指示 : 用法コ ード・名称	М		_	_	_	_
> 調剤実施情 報 (処方指示 情報)	7.5	処方指示 : 一回 量・単位	М	変換が必要な 単位あり	_	_	_	_
	7.6	処方指示 : 薬剤コ ード・名称	М	処方指示は HOT9 コード調 剤実績は YJ コ ード	_		_	

						処方 ASP システム	シス	テム仕様書
	7.7	処方指示:剤形コ ード・名称	М	<ol> <li>1:内服</li> <li>2:頓服</li> <li>3:外用</li> <li>4:内服滴剤</li> <li>5:注射</li> <li>6:医療材料</li> <li>9:不明</li> </ol>	_	_	_	_
	7.8	処方指示:薬品補 足コード・名称	М	<ul> <li>(※1)不均等</li> <li>レコード処理</li> <li>追加</li> <li>1回目服用量</li> <li>2回目目服用量</li> <li>3回目目服用量</li> <li>5回目目服用量</li> <li>5回目目服用量</li> <li>たいるデータ</li> <li>が0または</li> <li>NULLのたデー</li> <li>タを服順につなが</li> <li>た文字列を</li> <li>マトする。</li> </ul>				
	7.9	処方指示:用法補 足コード・名称	М		_	_	_	_
	7.10	処方指示:投与総 量・単位	R	変換が必要な 単位あり	_	_	_	-
	8.1	払い出し時の RP 番号	М		4. 薬品部	3. RP 番号	O	
<ボディ部 > 調剤実施情 報 (払い出し 情報)	8.2	払い出し区分番号	М	上1桁 0:服薬カレンダ- 展開しない 1:服薬カレンダ- 展開する 下2桁 01:処方箋通 り 02:処方箋通 りで分割	4. 薬品部 4. 薬品部	29.後発品変更前薬品 YJ コ ード 41. 一般名処方フラグ	•	

					処方 ASP システム	シス	テム仕様書
			<ul> <li>03:後発薬に</li> <li>変更</li> <li>04:後発薬に</li> <li>変更で分割</li> <li>05:一般名処</li> <li>方に変更</li> </ul>				
8.3	服用開始日	М		3. 用法部	13. 服用開始日	•	
8.4	調剤時用法	R		3. 用法部 3. 用法部	3. 用法コード 1 4. 用法名 1	0	
8.5	払い出し時総量・ 単位	М		<ol> <li>3. 用法部</li> <li>3. 用法部</li> <li>4. 薬品部</li> </ol>	11. 日回数 12. 服用回数 19. 服用単位	0 0	総量は服用回 数×日回数
						_	

8.5	払い出し時総量・ 単位	М		<ol> <li>3. 用法部</li> <li>3. 用法部</li> <li>4. 薬品部</li> </ol>	11. 戶回数 12. 服用回数 19. 服用単位	000	総量は服用回 数×日回数
8.6	払い出し時日数	R		3. 用法部	11. 日回数	0	
8.7	払い出した薬剤コ ード・名称	М		4. 薬品部 4. 薬品部	5. YJ コード 9. 薬品名	000	
8.8	薬品補足コード・ 名称	М	(※1) (※2) (※3) (※4)(※5)	4. 薬品部	28. 薬品コメント 137. 薬品 コメント 238. 薬品コメン ト 339. 薬品コメント 440. 薬品コメント 5		
8.9	用法補足コード・ 名称	М	(※1) (※2	3. 用法部	<ol> <li>17. 用法コメント1</li> <li>19. 用法コメント2</li> <li>20. 用法コメント3</li> <li>21. 用法コメント4</li> <li>22. 用法コメント5</li> </ol>		
9.1	疑義照会			_	_	_	_
9.2	服薬指導			—	_	—	_

薬品補足コード・名称の補足

(※1)1回量(頓服の場合)"1回"+「NSIPS薬品部:項番17服用量」+「NSIPS薬品部:項番19服用単位」をセットする。

(※2) 一包化区分ありの場合 NSIPS 薬品部:項番 20 一包化区分1または2の名称をセットする。

(※3) 粉砕区分ありの場合 NSIPS 薬品部:項番21 粉砕区分1の名称をセットする。

(※4) 混合区分ありの場合 NSIPS 薬品部:項番 33 混合区分が1の名称をセットする。

(※5) 不均等分割服用ありの場合

NSIPS 薬品部:項番 11 不均等分割服用量(起床時) NSIPS 薬品部:項番 12 不均等分割服用量(朝) NSIPS 薬品部:項番 13 不均等分割服用量(昼) NSIPS 薬品部:項番 14 不均等分割服用量(夕) NSIPS 薬品部:項番 15 不均等分割服用量(寝る前) NSIPS 薬品部:項番 16 不均等分割服用量(予備)にセットされているデータが 0 の項番を除いたデータを項番の若い順にハイフンでつなげた 文字列をセットする。

用法補足コード・名称の補足

(※1) 一包化 RP 区分ありの場合

NSIPS 用法部:項番15 一包化 RP 区分1または2の名称をセットする。

(※2) 粉砕 RP 区分ありの場合

NSIPS 用法部:項番 16 粉砕 RP 区分1の名称をセットする。

## 9.7 調剤実績CDA

9.7.1 調剤実績 CDA フォーマット

以下の標準フォーマットを利用する。詳細は、該当仕様書参照。 ・電子的処方指示・調剤実施情報提供書CDA 記述仕様 Version 0.99 準拠 ※東京大学

### 9.7.2 調剤実績CDAの出力例

		CDA				
区分	No	項目	必須	備考		
	1.1	患者コード	М		<id <br="" extension="00001234">root="1.2.392.200250.3.3.1.1N" /&gt; Nは 10 桁保険機関コード</id>	
<ヘッダ部	1.2	患者カナ氏名	М	半角カナ不可	<name use="SYL">ノト ハナコ</name>	
>	1.3	患者漢字氏名	М		<name use="IDE">能登 花子</name>	
患者情報	1.4	患者性別	М	M:男 F:女 UN:不明	<administrativegendercode <br="" code="F">codeSystem="2.16.840.1.113883.5.1"/&gt;</administrativegendercode>	
	1.5	患者生年月日	М	YYYYMMDD	  birthTime value="19600101"/>	
	2.1	ファイル作成日	М	YYYYMMDD 本日日付を設定	<time value="20120912"></time>	
<ヘッダ部 >	2.2	処方医療機関番 号	М	10 桁	<id <br="" extension="1341234567">root="1.2.392.200250.2.2.1"/&gt; 1341234567 は 10 桁保険機関コード</id>	
	2.3	処方医療機関名 称(漢字)	М		<name use="IDE">東京薬局</name>	
老情報	2.4	処方医療機関電 話番号	М	tel:を付加	<telecom value="tel:0310000000"></telecom>	
	2.5	処方医療機関郵 便番号	М	999-9999	<addr> <postalcode>111-0000</postalcode></addr>	
	2.6	処方医療機関住 所	М		東京都文京区本郷3丁目 	
	3.1	処方医療機関番 号	R	1:医科	<id <br="" extension="1318814790">root="1.2.392.200250.2.2.1"/&gt;</id>	
<ヘッダ部	3.2	処方医療機関名 称(漢字)	М		<name use="IDE">○○病院</name>	
> 提供書提出	3.3	処方医療機関電 話番号	М	tel:を付加	<telecom value="tel:0338155411"></telecom>	
先情報	3.4	処方医療機関郵 便番号	М	999-9999	<addr> <postalcode>113-8655</postalcode></addr>	
	3.5	処方医療機関住 所	М		東京都文京区本郷 7 - 3 - 1 	
< ヘッダ部 > 処方オーダ 番号情報	4.1	DocumentID	М		<id <br="" extension="00001234567">root="1.2.392.200250.3.3.3"/&gt;</id>	

		CDA			CDA 出力例
<ヘッダ部					<id <="" extension="00001234567" td=""></id>
>	4.2	処方オーダ番号	М		root="1.2.392.200250.3.3.3.1N"/>
処方オーダ					Nは10桁保険機関コード
番号情報					
	5.1	実施区分コード	М	01:処方指示	<code <="" code="02" codesystem="1.2.392.200250.2.2.11" td=""></code>
				02:調剤実施	displayName="調剤実施"/>
	5.2	調剤実施日	М	YYYYMMDD	<pre><effectivetime value="20071010"></effectivetime></pre>
	5.3	薬剤師氏名	М		<name use="IDE"> <family>薬剤師</family> <given>太</given></name>
					郎
<ヘッダ部 >	5.4	調剤薬局番号	М	10 桁	<id <="" extension="1341234567" td=""></id>
					root="1.2.392.200250.2.2.1"/>
	5.5	調剤薬局名称	М		<name_use="ide">東京薬局</name_use="ide">
実施情報		(漢字)			
	5.6	調剤薬局電話番	М	tel:を付加	<telecom value="tel:0338155411"></telecom>
		号			
	5.7	調剤薬局郵便番	М	999-9999	<addr></addr>
		号			<pre><postalcode>113-8655</postalcode></pre>
	5.8	調剤薬局住所	М		東京都文京区本郷7-3-1
	6.1	処方箋交付日	М	YYYYMMDD	<time value="20081010"></time>
	6.2	処方医師 ID	М		<id nullflavor="NI"></id>
	6.3	処方医師漢字氏	м		(nome use-"IDF"、揭佐 结羽1(/nome)
	0.5	名	IVI		Nidille use- IDE /採目 / Nidille/
		加古库師祈属診			<id <="" extension="101" td=""></id>
	6.4	療科 ID	R		root="1.2.392.200250.3.2.1.1N"/>
		7,7,7,7 ID			Nは10桁保険機関コード
	6 5	処方医師所属診	М		〈name_use="IDF"〉血液内科〈/name〉
	0.0	療科名称	м		
	6.6	処方医療機関番	М	1: 医科	<id <="" extension="1318814790" td=""></id>
		号	m		root="1.2.392.200250.2.2.1"/>
	6.7	処方医療機関名	М		<name_use="ide">○○病院</name_use="ide">
<ボディ部		称			
>処方箋情				記号の変換が必	<text>JAHIS2CRLF1, 7654321, 13, ○○病院 CRLF, ・・・省</text>
報	6.8	CSV 文字列	М	要	略・・・
				~	処方箋 CSV 文字列を設定
	6.9	処方箋有効期間	М	YYYYMMDD	<pre><effectivetime xsi:type="IVL_TS"></effectivetime></pre>
		開始日			<low value="20081010"></low>
	6, 10	処方箋有効期間	М	YYYYMMDD	<high value="20081013"></high>
		終了日			
					■値が設定されている場合、設定
					レセプト種別
					<pre><entryrelationship <="" pre="" typecode="SUBJ"></entryrelationship></pre>
	6.11	レセプト種別	0		inversionInd="true">
			-		<pre><observation classcode="OBS" moodcode="EVN"></observation></pre>
					<code <="" code="Receipt.Category.Name" td=""></code>
					codeSystem="1.2.392.200119.10.180030"
					codeSystemName="JMIX"/>

		CDA			CDA 出力例
					<value <="" code="1122" td="" xsi:type="CE"></value>
					codeSystem="1.2.392.200250.2.2.12" displayName="医
					科・医保単独・本人・入院外"/>
					■値が設定されていない場合、記載しない
				1:医保 or 公費	
				2:国保	
				3: 労災	
	6.12	保険種別	М	4:自賠	<pre><code code="1" codesystem="1.2.392.200250.2.2.13&lt;/pre"></code></pre>
				5:公害	displayName= 医铼 or 公賀 />
				6:自費	
				7:後期高齢者	
	6 13	但除老釆早	м		<id <="" extension="012345" td=""></id>
	0.15	体质石 雷力	M		root="1.2.392.200119.6.101"/>
	6 14	<b></b> 如 倪 除 老 訂 詞 是	М		<id <="" extension="0 1 2 3" td=""></id>
	0.14	<b>阪</b> 床陕省 証 記 力	N1		root="1.2.392.200119.6.204"/>
	6 15	被保険者証番号	М		<id <="" extension="1234" td=""></id>
	0.15	<b>阪</b> 林陝石 証 田 力	WI .		root="1.2.392.200119.6.205"/>
	6 16	被保険者・被扶	м	1:被保険者 2:被	<code <="" code="1" codesystem="1.2.392.200250.2.2.14" td=""></code>
	0.10	養者		扶養者	displayName="被保険者"/>
					■値が設定されている場合、設定
					患者負担率
					<pre><entryrelationship typecode="REFR"></entryrelationship></pre>
					<pre><observation classcode="OBS" moodcode="DEF"></observation></pre>
					<code <="" code="1" td=""></code>
	6.17	患者負担率	0		codeSystem="1.2.392.200250.2.2.15" displayName="患
					者負担率"/>
					<value unit="%" value="30" xsi:type="PQ"></value>
					■値が設定されていない場合、記載しない
<ボディ部					■値が設定されている場合、設定する
>処方箋情					保険給付率
報					<pre><entryrelationship typecode="REFR"></entryrelationship></pre>
					<pre><observation classcode="OBS" moodcode="DEF"></observation></pre>
					<code <="" code="2" td=""></code>
	6.18	保険給付率	0		codeSystem="1.2.392.200250.2.2.15" displayName="保
					険給付率"/>
					<pre><value unit="%" value="70" xsi:type="PQ"></value></pre>
					<pre> </pre>
					■値が設定されていない場合、記載しない
				1:職務上	職務上の爭田
	6. 19	職務上の事由		2:下船後3ヶ月	<pre><entrykelationship typecode="KEFK"></entrykelationship></pre>
			R	以内	<pre><observation classcode="OBS" moodcode="EVN"></observation></pre>
				3:通勤災害	<pre><code <="" code="1" pre=""></code></pre>
					codeSystem="1.2.392.200250.2.2.16" displayName="職

		CDA		CDA 出力例
				務上"/>
				第一公費情報
				<pre><entryrelationship <="" pre="" typecode="SUBJ"></entryrelationship></pre>
				inversionInd="true">
				<act classcode="ACT" moodcode="EVN"></act>
				<code <="" code="9" td=""></code>
				codeSystem="1.2.392.200250.2.2.13" displayName="公
				費"/>
				<pre><performer></performer></pre>
				<assignedentity></assignedentity>
				第一公費負担者番号
				<id <="" extension="12123456" td=""></id>
	6.20	第一公費負担者	R	root="1.2.392.200119.6.301"/>
		番号		
				<pre><participant typecode="COV"></participant></pre>
			<pre><participantrole></participantrole></pre>	
		第一公費受給者番号		
		<id <="" extension="51123456" td=""></id>		
		root="1.2.392.200119.6.302"/>		
				備考情報(処方箋全体) <entryrelationship< td=""></entryrelationship<>
				typeCode="SUBJ" inversionInd="true"> <act< td=""></act<>
				classCode="ACT" moodCode="EVN"> <code< td=""></code<>
				code="annotation"
				codeSystem="2.16.840.1.113883.5.4"/> <text>一包</text>
<ボディ部				化 <entryrelationship typecode="REFR"></entryrelationship>
>処方箋情	6.21	備考情報文字列	R	<pre><observation classcode="OBS" moodcode="EVN"></observation></pre>
報				<code <="" code="81" td=""></code>
				codeSystem="1.2.392.200250.3.2.2"/> <value< td=""></value<>
				xsi:type="CE" code="1"
				codeSystem="1.2.392.200250.3.2.3" displayName="
				包化"/>
<ボディ部	7 1	処方指示:RP 番	М	(id extension="1" root="1 2 392 200250 2 3 1"/>
>	1.1	号	191	
調剤実施情				<text>PL 顆粒 (1g/包);3g;1 日 3 回毎食後;14 日分</text>
報	72	処方指示内容文	М	
(処方指示	1.2	字列	191	薬品名称、用量+単位、用法名称、調剤数量の順で記載
情報)				する

	CDA			CDA 出力例
				調剤数量には、内服の場合は「日分」、頓服の場合は「回 分」を付加する
7.3	処方指示:開始 日・終了日	М		<effectivetime xsi:type="IVL_TS"> <low value="20100624"></low> <high value="20100808"></high> </effectivetime> 終了日は、頓服など「日数」が明確でない場合は算出で きない。
7.4	処方指示 : 用法 コード・名称	М		<effectivetime operator="A" xsi:type="EIVL_TS"> <event <br="" code="Y1010024">codeSystem="1.2.392.200250.2.2.4.1317654321" displayName="1日1回夕食後服用"/&gt; </event></effectivetime>
7.5	処方指示 : 一回 量・単位	М	変換が必要な単 位あり	<ul> <li><dosequantity unit="{BAG}" value="1"></dosequantity></li> <li>「1回服用量レコード」が存在する場合</li> <li>1回服用量レコード」が存在しない場合</li> <li>①「用法レコード」の1日回数が存在する場合は、用</li> <li>量と1日回数から算出</li> <li>②「用法レコード」の1日回数が存在しない場合は、</li> </ul>
7.6	処方指示 : 薬剤 コード・名称	М	処方指示は H0T9 コード調剤実績 は YJ コード	<consumable> <manufacturedproduct> <manufacturedlabeleddrug> <code code="331646005" codeSystem="1.2.392.200250.2.2.4" displayName="PL 顆粒(1g/包)"/&gt; </code </manufacturedlabeleddrug> </manufacturedproduct> </consumable> 処方指 示は H0T9 コードに変換する
7.7	処方指示 : 剤形 コード・名称	М	1:内服 2:頓服 3:外用 4:内服滴剤 5:注射 6:医療材料 9:不明	<pre><entryrelationship typecode="COMP">   <observation classcode="OBS" moodcode="RQO">    <code code="101" codesystem="1.2.392.200250.3.2.2" displayname="剤 型区分"></code>    <value code="5" codesystem="1.2.392.200250.2.2.17" displayname="注 射" xsi:type="CE"></value>    </observation>   <!--/entryRelationship--></entryrelationship></pre>

		CDA			CDA 出力例		
	7.8	処方指示 : 薬品 補足コード・名 称	М	<ul> <li>(※1)不均等レ コード処理加</li> <li>1回目服用量</li> <li>2回目服用量</li> <li>3回目目服用量</li> <li>3回目目服用量</li> <li>5回目服用量</li> <li>5回目服用量</li> <li>たットタが0</li> <li>または除い用量の</li> <li>素い吸しの服</li> <li>用量を服にハイフンでのをセットする。</li> </ul>	<pre><entryrelationship typecode="COMP">    <observation classcode="OBS" moodcode="RQ0">         <code code="281" codesystem="1.2.392.200250.3.2.2" displayname="薬         品補足情報"></code>         <value code="99" codesystem="1.2.392.200250.3.2.5" displayname="末         コード化薬品補足情報" xsi:type="CE">               <observation></observation></value></observation></entryrelationship></pre>		
	7.9	処方指示:用法 補足コード・名 称	М		<pre><entryrelationship typecode="COMP"> <observation classcode="OBS" moodcode="RQ0"> <code code="181" codesystem="1.2.392.200250.3.2.2" displayname="用法補足情報"></code> <value code="99" codesystem="1.2.392.200250.3.2.6" displayname="未 コード化用法捕捉情報" xsi:type="CE"> <originaltext>ロ中に含 ませしばらくしてから飲む</originaltext> </value> <!--/observation--> </observation></entryrelationship></pre>		
	7.10	処方指示:投与 総量・単位	R	変換が必要な単 位あり	<pre><entryrelationship inversionind="false" typecode="REFR"></entryrelationship></pre>		
	8.1	払い出し時の RP 番号	М		<id extension="1" root="1.2.392.200250.2.3.1"></id>		
<ボディ部 > 調剤実施情 報 (払い出し 情報)	8.2	払い出し区分番 号	М	上1桁 0:服薬カレンダ-展 開しない 1:服薬カレンダ-展 開する 下2桁 01:処方箋通り 02:処方箋通り で分割 03:後発薬に変 更 04:後発薬に変 更で分割 05:一般名処方 に変更	<code <br="" code="001">codeSystem="1.2.392.200250.2.2.10" /&gt;</code>		

		CDA			CDA 出力例
					<effectivetime xsi:type="IVL_TS"></effectivetime>
	8.3	服用開始日	М		<low value="20100705"></low>
					<pre><effectivetime operator="A" xsi:type="EIVL_TS"></effectivetime></pre>
					<event <="" code="Z1010024" td=""></event>
	8.4	調剤時用法	R		codeSystem="1.2.392.200250.3.2.4" displayName="1
					日1回 夕食後"/>
	8.5	払い出し時総	М		<quantity unit="{BAG}" value="42"></quantity>
		量・単位			-
					<expectedusetime></expectedusetime>
	8.6	払い出し時日数	R		<width unit="DAY" value="14"></width>
			М		<product></product>
					<manufacturedproduct></manufacturedproduct>
					<manufacturedlabeleddrug></manufacturedlabeleddrug>
		払い出した薬剤			<code <="" code="1180107D1131" td=""></code>
	8.7	8.7 コード・名称			codeSystem="1.2.392.200250.2.2.7" displayName="P
					L配合顆粒 1g/包"/>
				(※1)	
	8.8	薬品補足コー ド・名称		(※2)	
			М	(※3)	
				(※4)	
				(※5)	
	8.0	用法補足コー	м	(※1)	
	0.9	ド・名称	IVI	(※2)	
					<section> <code <="" code="12" td=""></code></section>
					codeSystem="1.2.392.200250.2.1.2.2" displayName="
					調剤実施補足情報" /> <entry> <supply< td=""></supply<></entry>
					classCode="SPLY" moodCode="EVN">
					<pre><entryrelationship <="" pre="" typecode="SUBJ"></entryrelationship></pre>
					inversionInd="true"> <act <="" classcode="ACT" td=""></act>
					moodCode="EVN"> <code <="" code="100" td=""></code>
	0.1	医羊咽스			codeSystem="1.2.392.200250.3.2.7" /> <text>疑</text>
	9.1	规我照云			義照会コメント
					<entryrelationship< td=""></entryrelationship<>
					typeCode="SUBJ" inversionInd="true"> <act< td=""></act<>
					classCode="ACT" moodCode="EVN"> <code< td=""></code<>
					code="101" codeSystem="1.2.392.200250.3.2.7" />
					<text>服薬指導コメント</text>
					調剤ローカルで入力する

薬品補足コード・名称の補足

(※1)1回量(頓服の場合)"1回"+「NSIPS 薬品部:項番17服用量」+「NSIPS 薬品部:項番19服 用単位」をセットする。

(※2)一包化区分ありの場合 NSIPS 薬品部:項番 20 一包化区分1または2の名称をセットする。

(※3) 粉砕区分ありの場合 NSIPS 薬品部:項番 21 粉砕区分1の名称をセットする。

(※4) 混合区分ありの場合 NSIPS 薬品部:項番 33 混合区分が1の名称をセットする。

(※5) 不均等分割服用ありの場合

NSIPS 薬品部:項番 11 不均等分割服用量(起床時) NSIPS 薬品部:項番 12 不均等分割服用量(朝) NSIPS 薬品部:項番 13 不均等分割服用量(昼) NSIPS 薬品部:項番 14 不均等分割服用量(夕) NSIPS 薬品部:項番 15 不均等分割服用量(寝る前) NSIPS 薬品部:項番 16 不均等分割服用量(予備)にセットされているデータが 0 の項番を除いたデータを項番の若い順にハイフンでつなげた文字列をセットする。

用法補足コード・名称の補足

(※1) 一包化 RP 区分ありの場合

NSIPS 用法部:項番 15 一包化 RP 区分1または2の名称をセットする。 (※2) 粉砕 RP 区分ありの場合

NSIPS 用法部:項番 16 粉砕 RP 区分1の名称をセットする。

#### 9.8 お薬手帳CDA

9.8.1 お薬手帳CDAフォーマット

以下の標準フォーマットを利用する。詳細は、該当仕様書参照。

- ・電子版お薬手帳データフォーマット仕様書Ver.1.0 2012年9月
- ・電子版お薬手帳データフォーマット仕様書 2012年2月版

※保健医療福祉情報システム工業会(JAHIS)

- 9.9 患者情報·診療情報
- 9.9.1 患者情報・診療情報フォーマット 以下の標準フォーマットを利用する。詳細は、該当仕様書参照。
  ・SS-MIX2標準化ストレージ仕様書 ※日本医療情報学会(JAMI)
- 9.10 糖尿病CDA
- 9.10.1 糖尿病CDAフォーマット

以下のフォーマットを利用する。詳細は、該当仕様書参照。 ・どこでもMY病院糖尿病記録に関するCDA作成ガイドラインV0.8 ※能登北部実証事業

- 9.11 利用者情報
- 9.11.1 利用者情報フォーマット

認証・認可に正常にログオンできた場合、HTTP ヘッダーに以下の内容が設定される。

提供 HEADER 名	提供情報内容
SSO_USER	医籍番号(例:1111111)
SSO_DEPT	組織名称(例:Doctor)
SSO_HCROLE	医療資格(例:MedicalDoctor)。医師および薬剤師の場合に設定さ
	れる。
SSO_AUTH_TYPE	認証方式「PKI」。医療従事者の場合に設定される。

#### 9.12 利用者ID

9.12.1 利用者IDフォーマット

以下のフォーマットを利用する。詳細は、該当仕様書参照。

・ID管理システム仕様書

※能登北部実証事業

# 10. 性能·容量

処方ASPシステムに対する性能や容量を特に定めないが、運用に支障が無い範囲とし表9-1を目標値とする。

No.	機能	性能評価項目	評価条件	目標値
1	処方 Exp	処方箋CSVの取込み	交付待ち画面を表示中に、処方箋CSVを保存。交	3秒
1			付待ち一覧に表示されるまでの所要時間。	以内
0	処方 Exp	処方箋QRコード読取	交付待ち画面から処方箋QRコードを読込ませ、交	3秒
2		Ŋ	付待ち一覧に表示されるまでの所要時間。	以内
0	処方 Exp	処方箋表示	交付待ち画面から署名&送信前の処方箋を選択し表	3秒
3			示されるまでの所要時間を測定する。	以内
	処方 Exp	診療情報表示	交付待ち画面から署名&送信前の処方箋を選択し診	3秒
4			療情報(地域連携システム)が表示されるまでの所要	以内
			時間。	
-	処方 Exp	電子署名	交付待ち画面から未署名の処方箋を選択。電子署名	3秒
Б			にて Pin 入力後から、完了するまでの所要時間。	以内
C	処方 Exp	処方箋送信	交付待ち画面から未送信の処方箋を選択。送信確認	3秒
6			にて、はいを選択し完了するまでの所要時間。	以内
7	処方 Exp	交付済み一覧表示	交付済み画面を選択して、一覧画面が表示されるま	3秒
(			での所要時間。(表示対象 20 件程度想定)	以内
0	処方 Exp	交付済み処方箋表示	交付済み画面から調剤済みの処方箋を選択し表示さ	3秒
8			れるまでの所要時間。	以内
	処方 Exp	診療情報送信	送信対象の診療情報を保存。ログイン完了後のファ	3秒
9		(クリニック)	イル送信開始から終了する迄の所要時間。(1 患者分	以内
			想定)	
10	調剤 Exp	受付	受付画面にて Felica カードをあて、該当患者の処方	3秒
10			箋一覧が表示されるまでの所要時間。	以内
1 1	調剤 Exp	処方箋表示	受付画面の処方箋一覧より、処方箋を選択して表示	3秒
11			されるまでの所要時間。	以内
10	調剤 Exp	診療情報表示	受付画面から処方箋を選択して診療情報(地域連携	3秒
12			システム)が表示されるまでの所要時間。	以内
10	調剤 Exp	調剤中一覧表示	調剤中画面を選択して、一覧画面が表示されるまで	3秒
13			の所要時間。(表示対象 20 件程度想定)	以内
1.4	調剤 Exp	調剤実績登録	調剤中画面を表示中に、NSIPS ファイルを保存。調	3秒
14			剤中画面に表示されるまでの所要時間。	以内
1 -	調剤 Exp	電子署名	調剤中画面から未署名の処方箋を選択。電子署名に	3秒
15			て Pin 入力後から、完了するまでの所要時間。	以内
	調剤 Exp	調剤実績送信	調剤中画面から未送信の処方箋を選択。送信確認に	3秒
16			て、はいを選択し完了するまでの所要時間。	以内
			なお、お薬手帳手帳の代行登録も同時に実施する。	
17	調剤 Exp	調剤済み処方箋表示	調剤済画面から調剤済み処方箋を選択し表示される	3秒
11			までの所要時間。(表示対象 20 件程度想定)	以内
10	診療情報送信	診療情報送信	送信対象の診療情報を保存。ファイル送信開始から	3秒
18		(中核病院)	終了するまでの所要時間。(1 患者分想定)	以内

表	10-1	処方	ASP	性能評価	面目標値
-	TOT		TIOL		

#### 11. システム構成



処方 ASP システムのシステム構成を図 10-1 に示す。本仕様書の記述範囲は、太枠部分である。

図 10-1 処方 ASP システム構成図

- ① 中核病院およびクリニックで医師および医療従事者が利用するクライアント端末は、インターネット回線を 利用した IPsec+IKE 方式のセキュアネットワークサービス上で動作する。また、IC カードを利用したユーザ 認証を行い DMZ に配置された認可システムを経由して、処方 Web サービスと接続する。
- ② 薬局で薬剤師および医療従事者が利用するクライアント端末は、インターネット回線を利用した IPsec+IKE 方式のセキュアネットワークサービス上で動作する。また、ICカードを利用したユーザ認証を行い DMZ に配置された認可システムを経由して、処方 Web サービスと接続する。
- ③ 処方 Web サービスは、データセンターに設置された連携サーバ上で動作し、認可システムからリバースプロキシ方式で呼び出される。また、連携サーバ上で、処方箋の状態をデータベースで管理すると共に、以下のシステムとの連携を行う。
  - ・ID 管理サーバで動作する ID 管理システムと SOAP を利用したメッセージ交換による ID の連携。
  - ・SST サーバで管理される地域連携システムのストレージに対して処方箋情報、診療情報の配置。
  - ・MY病院サーバで動作する MY病院システムに対してお薬手帳情報、糖尿病情報の配置。
- ④ 診療情報送信機能は、中核病院に設置された画像サーバで動作し、データセンターの内部ネットワークに直 接接続して SOAP を利用したメッセージ交換による処方 Web サービスと接続する。

## 11.1 ハードウエア

#### 11.1.1 処方 Exp 用クライアント

刑夕	
	HP ProBook 4430s/UI Notebook PC(麥考)
CPU	Intel Core i3-2350M プロセッサー (2.3GHz/3)以上
メモリ	4GB DDR3-1333 (4GBx1)以上
ディスク	320GB ハードドライブ(7200回転)以上
ネットワークコントローラー	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T (医療機関内とLAN接続時のみ利用)
光学ドライブ	DVDスーパーマルチドライブ
モバイルカード	ドコモL-05A (データセンターとモバイルカード接続時のみ)
USB トークン	シャパンネット、セキュアネットUSBトークン(データセンターとモバイルカード接続時のみ)
IC カード	日医HPKIカード、ジャパンネットSTD9カード
IC カード RW	Gemalto PC USB-TR
二次元コードスキャナ	DENSO WAVE AT10Q-SMU (処方箋QR読取り時のみ)

## 11.1.2 調剤 Exp 用クライアント

型名	HP ProBook 4430s/CT Notebook PC(参考)
CPU	Intel Core i3-2350M プロセッサー (2.3GHz/3)以上
メモリ	4GB DDR3-1333 (4GBx1)以上
ディスク	320GB ハードドライブ(7200回転)以上
ネットワークコントローラー	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T (医療機関内とLAN接続時のみ利用)
光学ドライブ	DVDスーパーマルチドライブ
FeliCa リーダー	SONY RC-S380
モバイルカード	ドコモL-05A (データセンターとモバイルカード接続時のみ)
USB トークン	シャパンネット、セキュアネットUSBトークン(データセンターとモバイルカード接続時のみ)
IC カード	日薬HPKIカード、ジャパンネットSTD9カード
IC カード RW	Gemalto PC USB-TR
USB メモリ	USBメモリ128M以上 (調剤システムの実績情報をUSBメモリで入力する場合のみ)

## 11.1.3 処方 Web サービス用サーバ

型名	HP ProLiant DL360 G7(参考)	
CPU	Intel Xeon E5620 2.40GHz以上	
メモリ	6GB (2GB×3枚) 以上	
ディスク	600GB(RAID 1 + HS)以上	
ネットワークコントローラー	2×NC382iデュアル ポート マルチファンクションGigabitサーバ アダプター	
光学ドライブ	薄型 12.7mm SATA DVD-ROM ドライブ(本体内蔵、書込不可)	

# 11.1.4 診療情報送信用サーバ

型名	HP ProLiant ML350 G6(参考)
CPU	Intel Xeon E5620 2.40GHz以上
メモリ	6GB (2GB×3枚) 以上
ディスク	600GB(RAID1) + 1.2TB (RAID5 + HS)
ネットワークコントローラー	NC326i PCI Expressデュアル ポートGigabitサーバーアダプター
光学ドライブ	SATA DVD-ROM

## 11.2 ネットワーク

### 11.2.1 処方 Exp 用クライアント

接続先	接続方法
アンチウィルスソフトのパターンファイル更新	インターネット接続(セキュアネット接続前に実施)
証明書失効情報の取得	インターネット接続(セキュアネット接続前に実施)
処方 Web サービス	セキュアネット(IPsec+IKE方式)でデータセンターに接続。
	ICカードの証明書を利用したSSLクライアント認証で認証・認可サーバに接続。
	認証・認可サーバにて許可された場合、リバースプロキシ接続で処方Webサービ
	スに接続。
	※認証・認可サーバにてHTTPのリダイレクト処理が発生するため、SOAPによる
	メッセージ交換は実施できない。

#### 11.2.2 調剤 Exp 用クライアント

接続先	接続方法	
アンチウィルスソフトのパターンファイル更新	インターネット接続(セキュアネット接続前に実施)	
証明書失効情報の取得	インターネット接続(セキュアネット接続前に実施)	
処方 Web サービス	セキュアネット(IPsec+IKE方式)でデータセンターに接続。	
	ICカードの証明書を利用したSSLクライアント認証で認証・認可サーバに接続。	
	認証・認可サーバにて許可された場合、リバースプロキシ接続で処方Webサービ	
	スに接続。	
	※認証・認可サーバにてHTTPのリダイレクト処理が発生するため、SOAPによる	
	メッセージ交換は実施できない。	

#### 11.2.3 処方 Web サービス用サーバ

接続先	接続方法
アンチウィルスソフトのパターンファイル更新	セキュアネットルータによる接続先の許可。
証明書失効情報の取得	セキュアネットルータによる接続先の許可。
処方 Exp	認証・認可サーバ経由のリクエストに対して接続。
調剤 Exp	認証・認可サーバ経由のリクエストに対して接続。
診療情報送信	診療情報送信のリクエストに対して接続。

## 11.2.4 診療情報送信用サーバ

接続先	接続方法
アンチウィルスソフトのパターンファイル更新	セキュアネットルータによる接続先の許可。
証明書失効情報の取得	セキュアネットルータによる接続先の許可。
処方 Web サービス	セキュアネット(IPsec+IKE方式)でデータセンターに接続。
	連携サーバのサーバ証明書を利用したSSL認証を実施。
	連携サーバのファイアウォール設定にて画像サーバ以外の接続を許可しない。
	処方Webサービスに接続。
	※ SOAPによるメッセージ交換は実施できない。

## 11.3 ソフトウェア

#### 11.3.1 処方 Exp 用クライアント

OS	Windows 7 Professional (32-bit) Service Pack 1 (SP1)	
Web ブラウザ         Internet Explorer 9日本語版		
.net	.NET Framework 4.0	
Java	jre 1.6以上	
HPKI カードドライバセット	一体型 HPKI ドライバ	
QR コードスキャナキーボードインターフェイス	QRkbif Version3.0	
XML 署名アプリケーション	XML 署名 Client	
.net アプリケーション	処方 Exp	

## 11.3.2 調剤 Exp 用クライアント

05	Windows 7 Professional (32-bit) Service Pack 1 (SP1)		
Web ブラウザ	Internet Explorer 9 日本語版		
.net	.NET Framework 4.0		
Java	jre 1.6以上		
HPKI カードドライバセット	一体型 HPKI ドライバ		
FeliCa リーダ	NFC ポートソフトウェア(FeliCa ポートソフトウェア)		
データベース	Postgresql Ver 9.1		
XML 署名アプリケーション	XML 署名 Client		
.net アプリケーション	調剤Exp		

#### 11.3.3 処方 Web サービス用サーバ

OS	Windows Server 2008 x64 R2 Standard Edition	
JavaVM	jre 1.7	
Web サーバ	Apache HTTP Server 2.2.22	
Web アプリケーションサーバ	ーバ Apache Tomcat Ver 6.0.35	
Web サービスサーバソフトウェア	Apache Axis2 Ver 1.6.2	
データベース	Postgresql Ver 9.1	
Web アプリケーション	処方 Web サービス	

#### 11.3.4 診療情報送信用サーバ

OS	Windows Server 2008 x64 R2 Standard Edition	
.net	.net Framework3.5	
.net アプリケーション	診療情報送信	

12. システム運用方針

計画停止を除き、24時間365日稼働を行う。

#### 13. 設計·製造基準

処方 ASP システムに対する設計・製造基準を表 13-1 処方 ASP 基準値に記載する。

項目	試験密度	誤り検出率	備考
システム試験	10 項目/KL	1 件/KL	
ソフトウェア試験	30 項目/KL	3 件/KL	
プログラム試験	80項目/KL	9件/KL	

表 13-1 処方 ASP 基準値

### 14. 関連ドキュメント

関連ドキュメントについて記述する。

・20120223\_2次元シンボル第1版.pdf

- ・20120223\_2次元シンボル第2版.pdf
- ・電子的処方指示・調剤実施情報提供書 CDA 記述仕様.pdf
- ・お薬手帳データフォーマット仕様書.pdf(2012年2月版)

・JAHIS 電子版お薬手帳データフォーマット仕様 Ver1.0.pdf

- ・ID 管理システムインターフェイス仕様書\_20120718.pdf
- ・NSIPS 仕様書 Ver1 04 01.pdf